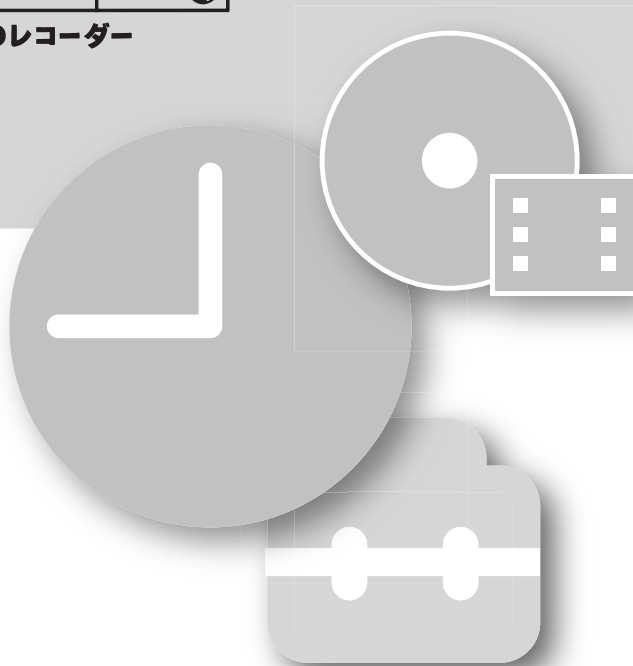
SONY®

2-515-585-01(2)

DVDレコーダー

RDR-HX100
RDR-HX90
RDR-HX70

スゴ録
DVDレコーダー

接続と準備
画面操作について
番組表（EPG）
録画・予約
再生
編集
ダビング
DVダビング
設定と調整
その他

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

6～8ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。100ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

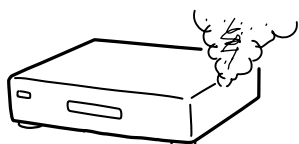
定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶電源を切る
❷電源プラグをコンセントから抜く
❸お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指のケガに注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

目次

次のページにつづく⇨

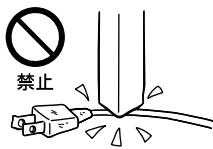
本書の読みかた

- 取扱説明書（本書）では、主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- 取扱説明書（本書）で使われている画面イラストと実際に表示される画面は異なることがあります。
- 取扱説明書（本書）でのDVDについての説明は、本機で録画したDVDに対応しています。他機で録画したDVDを本機で再生しても、説明があてはまらないことがあります。
- 取扱説明書（本書）では、3つの機種：RDR-HX100およびRDR-HX90、RDR-HX70を説明しています。イラストはRDR-HX100を使っています。機種による違いは文章内に記載しています。

⚠警告

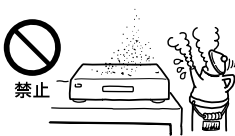
下記の注意事項を守らないと
火災・感電により**死亡**や
大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

➡ 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

➡ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。

➡ 内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。

本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災･感電の原因となります。
また、コンセントの定格を超えて使用しないでください。

⚠注意

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。

➡ 呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

トレイの前に物を置かない

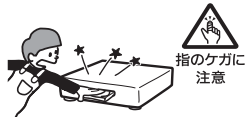
ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。
本体の前に物を置かないでください。

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

電池についての安全上のご注意

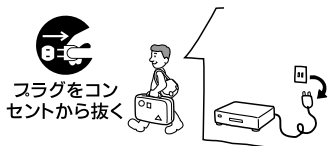
液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

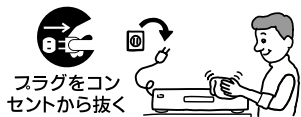
幼児の手の届かない場所に置く

ディスクの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。

⚠警告

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

➡ 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

➡ 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

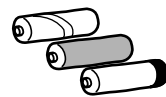
電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡ 万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。

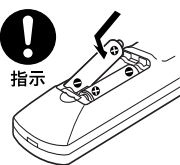
電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

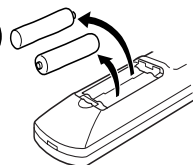
⚠注意

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡ マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。

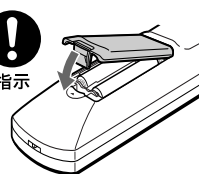
＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡ 機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

➡ マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

必ずお読みください

内蔵ハードディスクについての重要なお願い

ハードディスクは記録密度が高いため、長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しむことができます。その一方、ほこりや衝撃、振動に弱く磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。大切なデータを失わないよう、次の点にご注意ください。

- 本機に振動、衝撃を与えない。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- ビデオやアンプなどの熱源となる機器の上に置かない。
- 急激な温度変化(1時間に10℃以上の変化)のある場所では使用しない。結露(露つき)の原因となります(☞ 100ページ)。
- 電源プラグをコンセントにさしたまま本機を動かさない。
- 電源が入っているときは、電源プラグをコンセントから抜かない。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源を切ってハードディスクが動作していないこと(表示窓に時計が表示され、録画状態、ダビング状態でないこと)を確認してから、電源プラグをコンセントから抜く。
- 本機を移動する場合、コンセントから電源プラグを抜いて1分間待ってから、振動、衝撃を与えずに行う。
- 故障の原因となるため、お客様ご自身でハードディスクの交換や増設をしない。

何らかの原因でハードディスクが故障した場合は、データの修復はできません。ハードディスクは性質上長期的な記録場所として適しておりませんので、一時的な記録場所としてご利用ください。

内蔵ハードディスクの修理について

- 修理・点検の際、不具合症状の発生・改善等の確認のために必要最小限の範囲でハードディスク上のデータを確認することがあります。ただし、タイトルなどのファイルを弊社で複製・保存することはありません。
- ハードディスクの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきます。ハードディスクの記録内容はすべて消去されますのでご了承ください(著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます)。

本機の起動と終了について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源入切時に電源ボタンを押してから、実際に起動するまでと実際に電源が切れるまでしばらく時間がかかります。
電源が切れる前やハードディスクが動作しているときにコンセントから電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

録画について

- 本機で録画したDVD-RW(VRモード)は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-RW(VRモード)対応プレーヤーでのみ再生可能です。
- 大切な録画の場合には、DVD+RとDVD-R以外のディスクやハードディスクでかならず事前にためし録りをして、正常に録画・録音されるか確認してください。

録画内容の補償に関する免責事項

本機の不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合、不具合・修理など何らかの原因で記録内容が破損・消滅した場合等、いかなる場合においても記録内容の補償及びそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製等はいたしません。あらかじめご了承ください。

著作権について

- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、録画防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のDVD(海賊版等)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなDVDを再生することはできません。
- 本機は、接続するテレビの画面に合わせて画郭サイズを選ぶモードがあります。設定項目によってはオリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、本機の設定をお選びください。本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画郭表示機能を利用して再生などを行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052
東京都港区赤坂5丁目4番6号赤坂三辻ビル2F
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107(代)
FAX　03-5570-2560

コピー防止信号について

別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組にコピー防止信号が含まれている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

残像現象(画像の焼きつき)のご注意

本機のメニュー画面やDVDのメニューなどの静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象を起こす場合があります。特にプラズマディスプレイパネルテレビまたは液晶テレビなどでは残像現象が起こりやすいのでご注意ください。

DVDレコーダーは、コンセントの近くでお使いください。
本機をご使用中、変な音やにおい、煙がでたときはすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電源を遮断してください。

スゴ録でこんなことができます

録画・再生

機能	対応しているメディアと参照ページ
電子番組表（EPG）で簡単に予約	HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R 番組表で予約する→52ページ
お好みの番組を探して自動で録画 （おまかせ・まる録）	HDD 番組を自動で録画する→55ページ
野球など**スポーツ番組の延長**が あっても、録画時間を自動で延長	HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R スポーツ延長対応→54ページ
ドラマなどの最終回の放送時間が 変更されても自動で録画時間を変更（番組追跡録画）	HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R 番組名を追跡して録画する→54ページ
サムネイル画像を見ながら 見たいシーンを簡単に探して再生（ビジュアルサーチ）	HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R サムネイルで探す→67ページ
シーンの切り換わりに**自動でチャプターマーク**を挿入（おまかせチャプター）	HDD -RW VR タイトル内にチャプターを作る→62ページ
1.5倍速で早送り再生することで 見る時間を短縮（音声付き早見）	HDD 音声付きで早送りする→64ページ
とにかく**高画質で**HDDに録画	HDD HQ+で録画する→51ページ
保存版DVDを簡単に作成	+R -R 録画してからファイナライズする→42ページ
別のDVD機器で再生したり 友達に貸せるDVDを作成、繰り返し利用する	+RW -RW Video 録画してからファイナライズする→42ページ

ダビング・編集

機能	対応しているメディアと参照ページ
HDDに録画した番組を**短時間でダビング**	+RW -RW VR -RW Video +R -R 高速ダビングする→78ページ
HDDに録画した番組を**複数まとめて1枚のDVD**にダビング	+RW -RW VR -RW Video +R -R 複数のタイトルをダビングする→80ページ
デジタル放送などの**1回だけ録画可能**な 映像をHDDに録画し、DVDに移動	-RW VR DVDに移動する→79ページ
不要なシーンを簡単に**削除** （チャプター選択消去）	HDD -RW VR タイトルの一部を消去する→73ページ
DVビデオカメラで撮った映像を **ワンタッチ**でHDDやDVDにダビング （RDR-HX100/HX90のみ）	HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R DVダビング→82ページ

ディスクの種類と入れかた

録画と再生ができるディスク

		ハードディスク	DVD+RW	DVD-RW		DVD+R	DVD-R
種類		HDD（本機内蔵）	DVD+ReWritable	DVD-RWは、VRモードかビデオモードで初期化するまでは、同じディスクです。		DVD+R	R R4.7
				VRモード	ビデオモード		
説明書内での表示		HDD	+RW	-RW VR	-RW Video	+R	-R
録画時間やバージョン対応		内蔵ハードディスクへの最長録画可能時間は、RDR-HX100：約693時間。RDR-HX90/HX70：約428時間。	最長約8時間まで録画可能。高速記録4倍速まで対応。	最長約8時間まで録画可能。Ver.1.1、Ver.1.1 CPRM*1、Ver.1.2、Ver.1.2 CPRM*1 対応。高速記録4倍速まで対応。		最長約8時間まで録画可能。高速記録8倍速まで対応。	最長約8時間まで録画可能。Ver.2.0対応。高速記録8倍速まで対応。
初期化（新品時）		**初期化する必要はありません。**	**自動的に初期化される。** 本機のDVD+RWへの記録フォーマットはDVD+RWビデオ（+VRモード）です。	**VRモードで初期化。**（41、91ページ）自在な編集が可能。	**ビデオモードで初期化。**（41、91ページ）	**自動的に初期化される。**	**自動的に初期化される。**
互換性		DVDにダビングして、他機で再生可能。	自動的にファイナライズされ（42ページ）、＋RW対応他機で再生可能。	ファイナライズ無しでVRモード対応他機で再生可能（42ページ）。	ファイナライズして（42ページ）、DVDビデオとして他機で再生可能。	ファイナライズして（42ページ）、+R対応他機で再生可能。	ファイナライズして（42ページ）、DVDビデオとして他機で再生可能。
主な録画機能	書き換え可能	○	○	○	○	×	×
	自動チャプター（p62）	○	○	○	○	○	○
	手動チャプター作成（p75）	○	×	○	×	×	×
	「1回だけ録画可能」の番組を録画（p51）	○	×	○ *1	×	×	×
	音声多重放送の両音声（主・副）を録画（p51）	○	×	○	×	×	×
	16:9（ワイド）画面で録画（p61）	○	×	○	○ *2	×	○ *2
主な編集機能	タイトル名入力（p73）	○	○	○	○	○	○
	タイトル消去（p73）	○	○	○	○	○ *3	○ *3
	A-B消去（p74）	○	○	○	×	×	×
	プレイリスト作成（p76）	○	×	○	×	×	×

*1 CPRM対応のディスクのみ
CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、著作権を保護する為に、映像素材を暗号化する技術です。

*2 録画モードがLSPまたはSP、HSP、HQで、「DVD録画横縦比」が「16:9」に設定のときのみ

*3 タイトルを消去しても空きはできません

DVD+RW、DVD-RW、DVD+R、DVD-R、DVDビデオ、CDロゴは商標です。

再生のみできるディスク

種類	DVDビデオ	DVD+R DL（2層）	CD	DATA CD（CD-R/CD-RW）	8cm DVD-RW/DVD-R
説明書内で表示	DVD	+R	CD	DATA CD	
特徴	映画などの市販ソフト。字幕や音声を切り換えて楽しめる。	2層（ダブルレイヤー）のDVD+R。	音楽や音声が記録された市販ソフト。	CDレコーダーやパソコンで作成したCD。MP3を含む音楽用フォーマットのみ再生可能。	DVDビデオカメラで撮影した8cmのDVD-RWとDVD-R。 ソニー製DVDビデオカメラ（DCR-DVD301/DVD201/DVD101）で記録したディスクは、ファイナライズしなくても再生可能。

本機では次のディスクへの録画や再生はできません。

- 音楽用およびMP3フォーマット以外で記録されたCD-ROM、CD-R、CD-RW
- CD-EXTRAのデータ部分
- ビデオCD
- スーパー VCD
- DVD-ROM
- DVDオーディオ
- DVD-RAM
- フォトCD
- スーパーオーディオCDのHD（ハイデンシティ）レイヤー
- 本機では再生できない地域番号（リージョンコード）のDVDビデオ
- NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL、SECAM）対応のディスク（本機がNTSCカラーテレビ方式対応のため）
- 2.4倍速記録に対応していないDVD+RWには録画できません。

DVDビデオ再生操作について

DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したDVD内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するDVDに付属の説明書も必ずご覧ください。

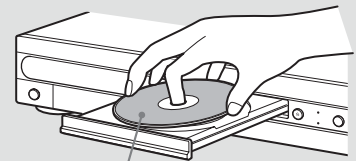
地域番号（リージョンコード）について

DVDビデオのパッケージには地域番号が表示されています。地域番号に「2」または「ALL」が含まれているときは、本機で再生可能です。

ご注意

- DVDビデオカメラで作成したフォトムービーなどは本機で編集できません。
- 1枚のDVD-RWにVRモードとビデオモードを同時に設定することはできません。
  記録フォーマットを変更するときは、もう一度初期化してください（41ページ）。ただし、それまで録画した内容は消去されます。
- 高速記録対応DVDでも録画にかかる時間は短くなりません。
- パッケージに「ビデオ用」または「for Video」と記載のあるDVDをお求めください。
- 他のDVD機器で録画したDVD-RW（ビデオモード）やDVD+R、DVD-Rには録画できません。
- 他のDVD機器で録画したDVD+RWには録画できないことがあります。録画できる場合でも、本機でDVDメニューが書き換えられることがあります。
- パソコンで記録したデータのうち、本機で読み込みができないものは消去されることがあります。
- 記録済みのDVD+RW/DVD+RまたはDVD-RW/DVD-R、CD-RW/CD-Rは、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD記録ソフトの特性などにより再生できないことがあります。また、DVD-RW（VRモード）以外で、すべての記録終了時に終了情報を記録するファイナライズ処理を正しくしていないディスクは、再生できません。詳しくは、記録した機器の取扱説明書をお読みください。
- 本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

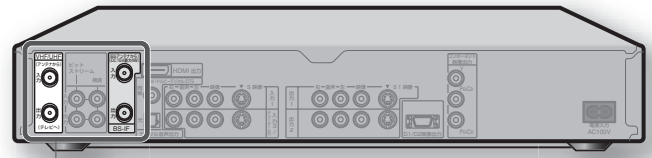
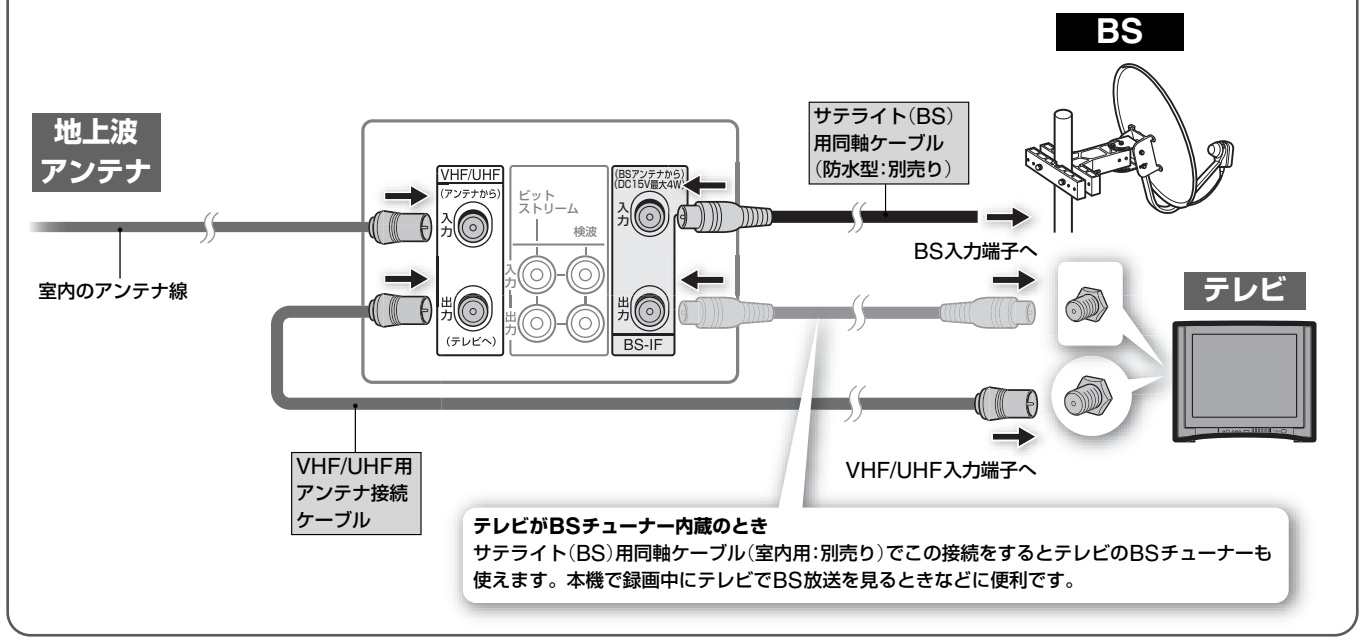
ディスクの入れかた

⏏（開/閉）を押してディスクトレイを開け、ディスクを入れる。

再生/録画面を下に

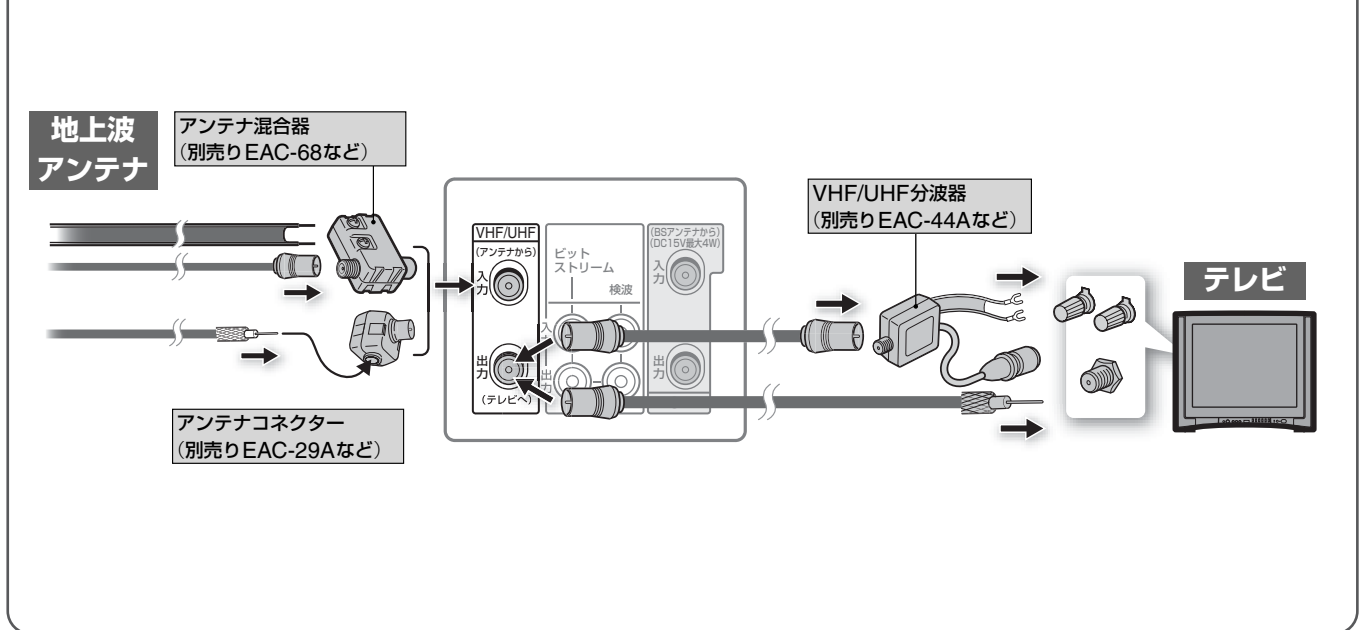
もう一度⏏（開/閉）を押してトレイを閉めます。本体表示窓の「LOAD」が消えるまで待ちます。
一度も録画していないDVDを入れた場合は、自動的に初期化されます。DVD-RWの場合、「セットアップ」の「オプション」の「DVD初期化」で設定した記録フォーマット（VRまたはビデオ）で初期化されます（91ページ）。

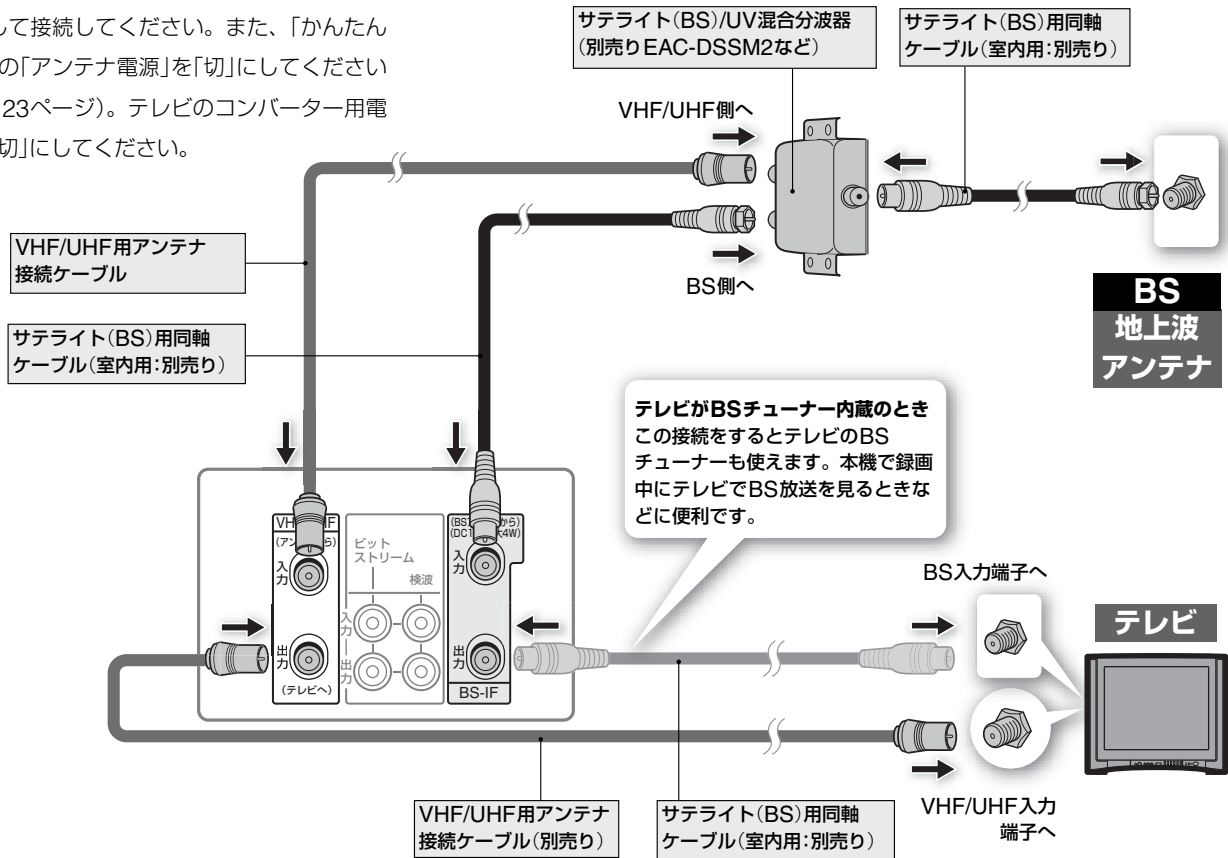
［準備1］テレビのアンテナをつなぐ

アンテナ線の形に合わせて、アンテナ端子へのつなぎかたを選んでください。該当する接続がないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください（☞ 裏表紙）。

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください（☞ 20ページ）。

同軸ケーブルアンテナと、BSアンテナをつなぐとき

テレビがBSチューナー内蔵のとき
サテライト（BS）用同軸ケーブル（室内用：別売り）でこの接続をするとテレビのBSチューナーも使えます。本機で録画中にテレビでBS放送を見るときなどに便利です。

フィーダー線や同軸ケーブルのとき

室内のアンテナ線の形状に合わせて接続する。

VHF/UHF/BSが混合のとき

右の接続図のように、BS放送と地上波放送を分波して接続してください。また、「かんたん設定」の「アンテナ電源」を「切」にしてください（☞ 23ページ）。テレビのコンバーター用電源も「切」にしてください。

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- **室内用**　EAC-DS15SS/DS30SS/DS50SSなど
- **室外用**　SAK-C10/C20/C30など

ご注意

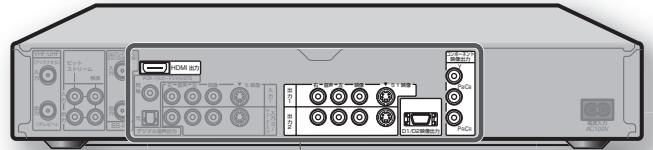
- 画像の乱れを防ぐため、本機の上にテレビを直接置かないでください。
- 画像の乱れを防ぐため、アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してお使いください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機からできる限り離してください。

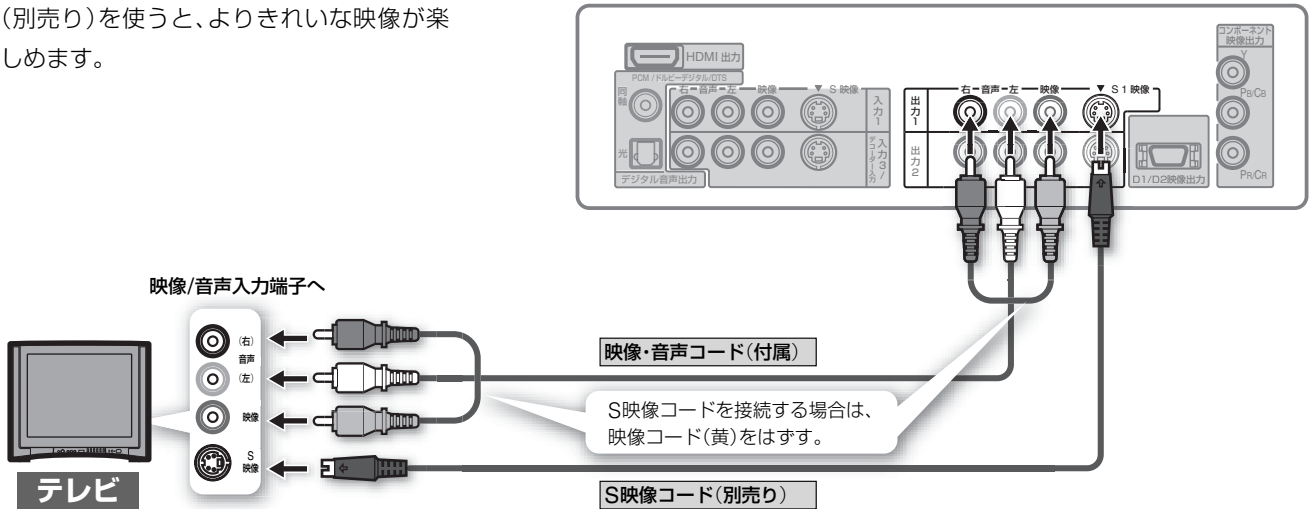
- 次のようなときはBS放送を受信できなかったり、受信状態が悪かったりしますが、故障ではありません。
  －お住まいの地域またはBS放送を送信する放送衛星会社（☞ 35ページ）のある地域が雷雨、強風などの悪天候のとき
  －BSアンテナにゴミや雪が付着しているとき
  －強風などでアンテナの向きが変わったとき（BSアンテナの向きを調整してください。☞ 33ページ）
- 本書記載の別売りアクセサリーは、2004年7月現在のものです。万一、品切れや生産完了の際はご容赦ください。

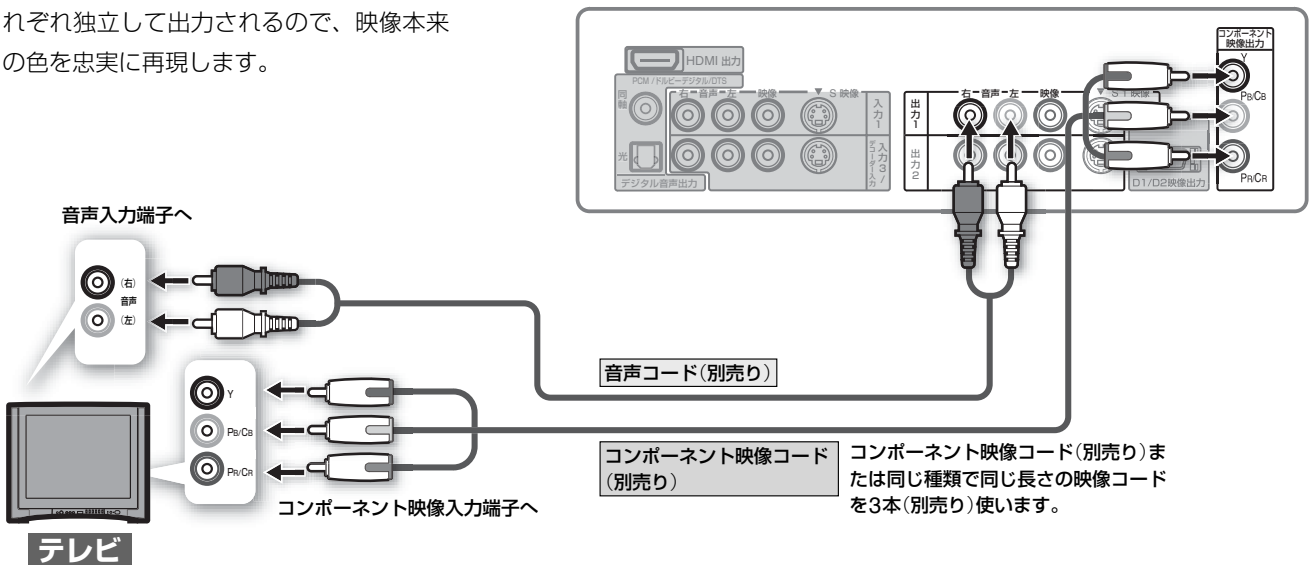
ちょっと一言

- 電波が弱く画面にチラつきや斜めじまが入るときは、別売りのアンテナブースターを本機とアンテナの間につないでください。
- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、市販のサテライト（BS）ブースターを本機と壁のVHF/UHF/BS端子の間につないでください。
- マンションなどの共同受信システムで、BS放送のアンテナレベルが低いときは、サテライトブースターをつなぐなど、信号の流れを見直す必要があります。マンション管理会社（または管理人や管理組合など）に確認してください。
- 本機では、BSデジタル放送や地上デジタル放送の受信はできません。

［準備2］映像・音声コードをつなぐ

テレビやモニター、プロジェクターなどを映像･音声出力端子につなぎます。プログレッシブ（525p（480ｐ））方式に対応したテレビなどに接続して、プログレッシブ映像をお楽しみになる場合は、BかCを選びます。HDMI端子付きのテレビで、映像も音声もデジタルでつないでお楽しみになる場合は、Dを選びます。A～Dのうち、複数の方法で接続すると画面が乱れることがありますのでご注意ください。

A 映像・S映像コードでつなぐ

標準的な映像が楽しめます。S映像コード（別売り）を使うと、よりきれいな映像が楽しめます。

B コンポーネント映像コードでつなぐ

輝度（Y）、色差（PB/CB，PR/CR）信号がそれぞれ独立して出力されるので、映像本来の色を忠実に再現します。

C D映像コードでつなぐ

D映像コード(別売り)1本でコンポーネント映像を出力でき、映像本来の色を忠実に再現します。

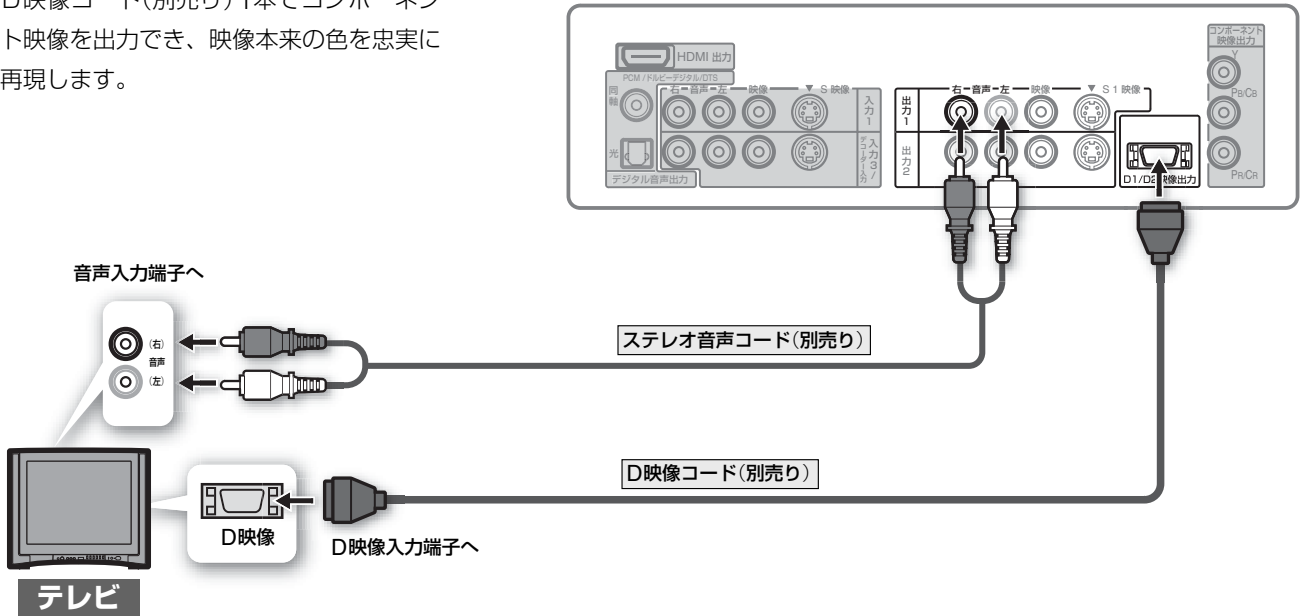
音声入力端子へ

ステレオ音声コード(別売り)

D映像コード(別売り)

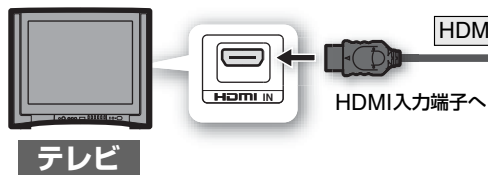
D映像

D映像入力端子へ

テレビ

D HDMIコードでつなぐ (RDR-HX100/HX90のみ)

HDMI規格認証済みのHDMIコード(別売り)1本で映像と音声を出力できます。デジタルで高精細映像と音声が楽しめます。HDMI-DVI変換コード(別売り)を取り付ければ、DVI端子のあるテレビなどに接続できます。DVI端子には音声信号が出力されないため、音声コードの接続が別途必要です。

ご注意

HDCPに準拠していないDVI機器には接続できません。

ご注意

- ハイビジョン専用コンポーネントビデオ入力($Y/P_B/P_R$)には対応していません。
- BとCの接続において、本機をプログレッシブ(525p(480p))方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをおすすめします。本機とテレビとの互換性に関しては、お客様ご相談センターにお問い合わせください(☞ 裏表紙)。

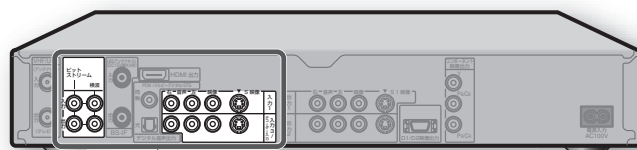
ちょっと一言

モノラル音声テレビと接続するときは、別売りのステレオ·モノラル変換コードを使います。

本機は、HDMI規格のバージョン1.1仕様に準拠しています。
本機は、High-Definition Multimedia Interface(HDMI TM)技術を取り入れています。
HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

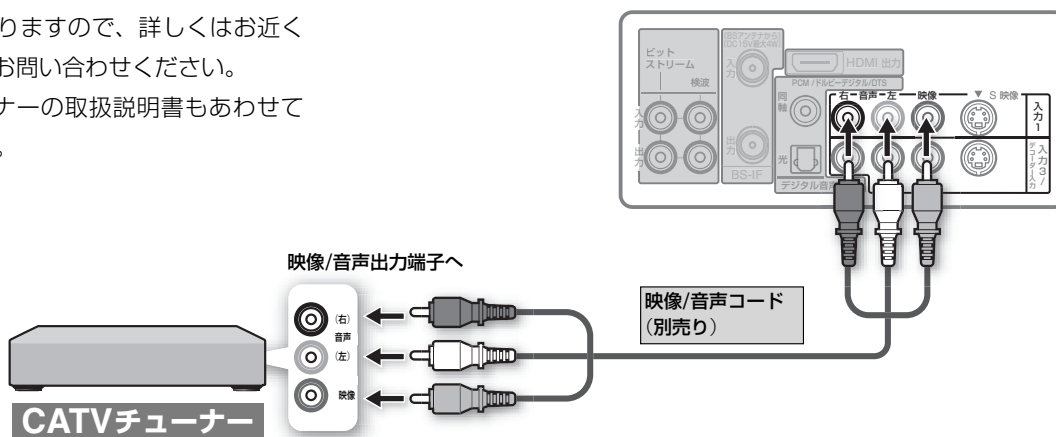
[準備3]別売りのデコーダーやチューナーをつなぐ

BSデコーダーやケーブルテレビ(CATV)・BS/CSチューナーを本機の映像・音声入力端子につなぎます。つながない場合は[準備4]に進んでください(☞ 18ページ)。

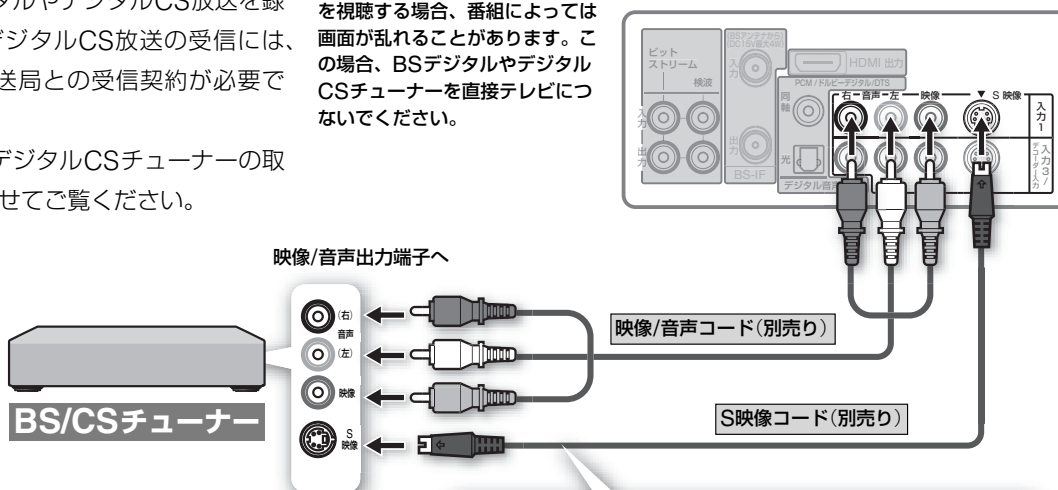
本機後面

映像・音声入力端子

ケーブルテレビ(CATV)をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを録画することができます。CATVを受信できない地域もありますので、詳しくはお近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

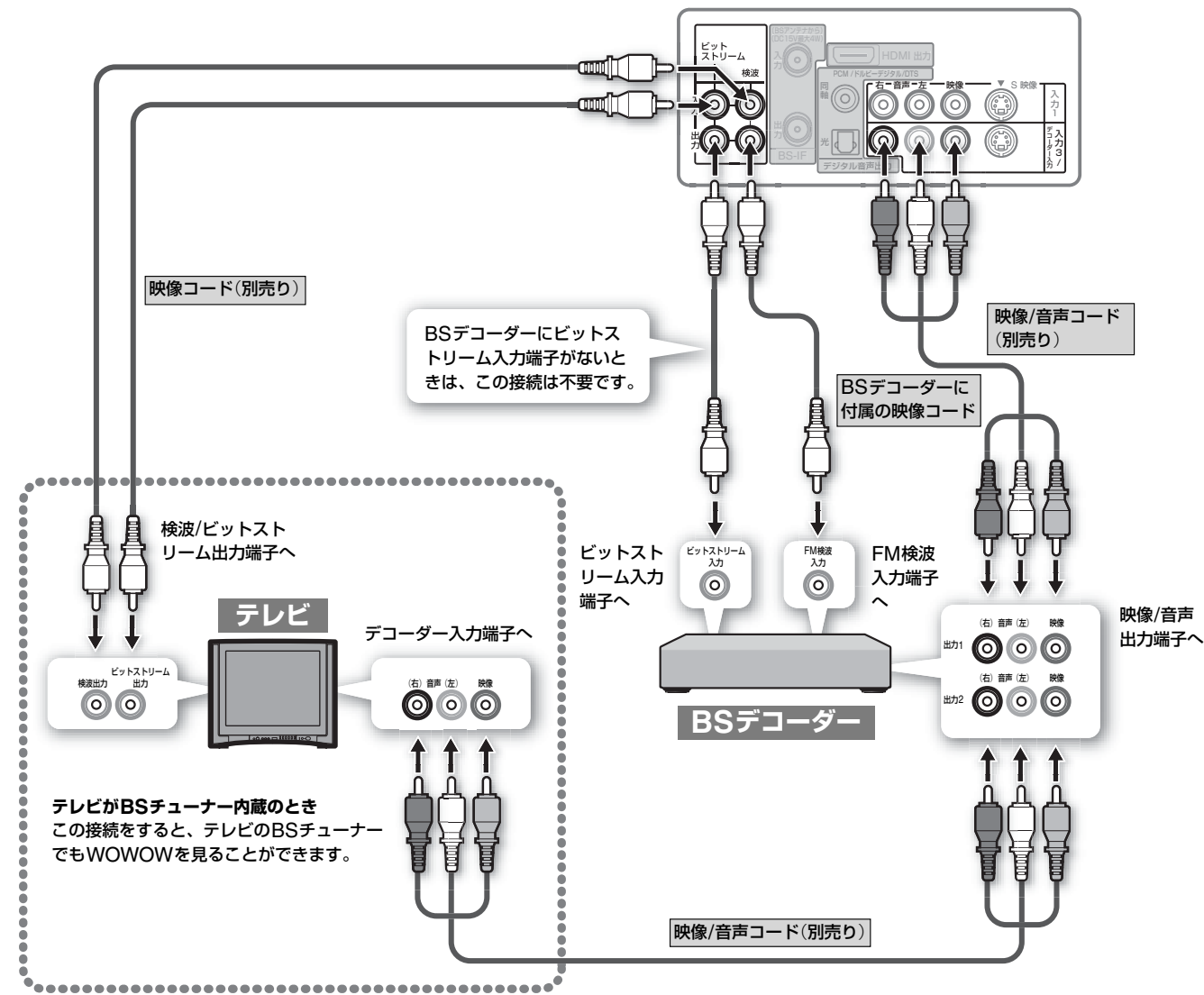
CATVを録画するには
CATVチューナーで、録画したいチャンネルを選びます。
本機のチャンネル+/−ボタンを押して、つないでいる端子に合わせて本体表示窓に「L1」または「L2」、「L3」を出します。

BS/CSチューナーをつなぐ

本機でBSデジタルやデジタルCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には、デジタルCS放送局との受信契約が必要です。
BSデジタルやデジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機は録画防止機能(コピーガード)に対応しています。
BSデジタルやデジタルCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては画面が乱れることがあります。この場合、BSデジタルやデジタルCSチューナーを直接テレビにつないでください。

S映像コードを使うときはシステムメニューで「セットアップ」の「画面設定」を選び、「入力1」を「S映像」にします。映像コード(黄)ははずします。

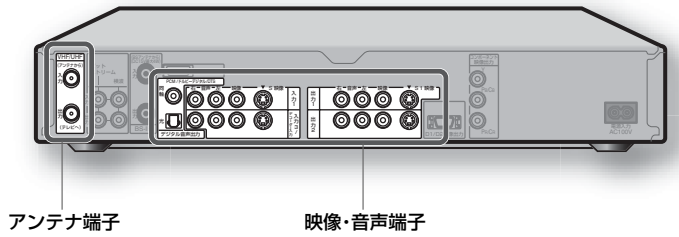
BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ

WOWOWと受信契約すると送られてくるBSデコーダーをつなぐと、お買い上げ時のBSチャンネル設定のままで、WOWOWを見ることができます。この接続のほかに、BSアンテナをつないでください（☞ 12、13ページ）。BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSデコーダーにビットストリーム入力端子がないときは
システムメニューで「セットアップ」の「基本設定」から「BS設定」の「チャンネル設定」を選び、表示チャンネル「BS5」を「デコーダー」に設定します（☞ 33ページ）。

ご注意

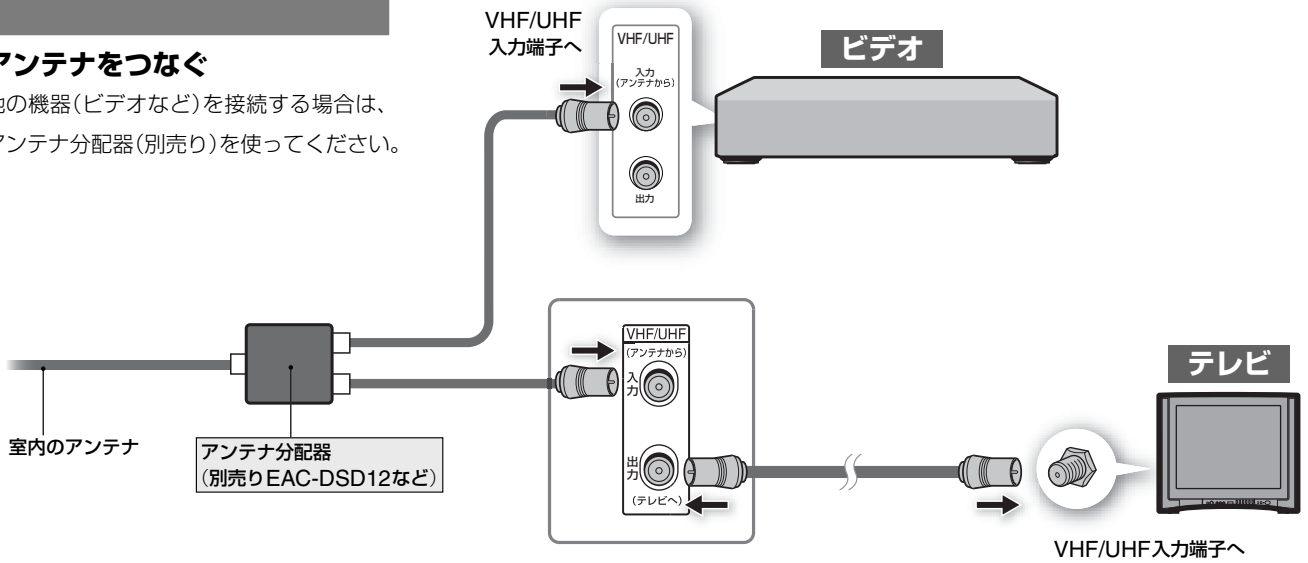
- シンクロ録画を行うときは、CATV/CS/BSチューナーを必ず入力1端子に接続してください。入力3/デコーダー端子や前面入力2端子はシンクロ録画に対応していません。
- 本機は525i（480i）の標準テレビ放送信号で出力された映像を録画します。ハイビジョン信号は録画できません。
- 本機だけではBSデジタルWOWOW放送の受信はできません。
- 本機はMUSEデコーダーと接続できません。

［準備4］ビデオやAVアンプをつなぐ

ビデオやAVアンプ、ゲーム機などを映像･音声端子につなぎます。DV出力端子（i.LINK端子）のあるデジタルビデオカメラなどの機器は、本機前面のDV入力端子につなぎます（RDR-HX100/HX90のみ）。

ビデオをつなぐ

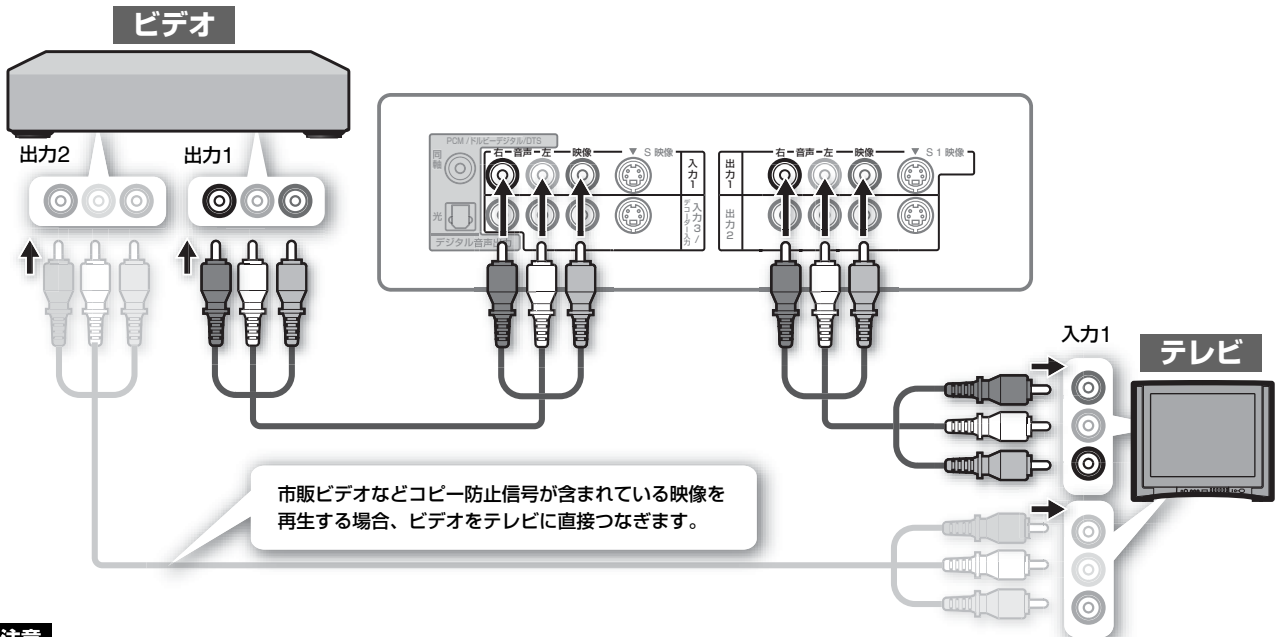
アンテナをつなぐ

他の機器（ビデオなど）を接続する場合は、アンテナ分配器（別売り）を使ってください。

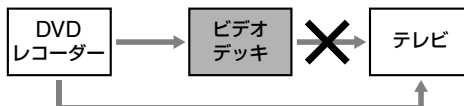
VHF/UHF入力端子へ
ビデオ
室内のアンテナ
アンテナ分配器（別売りEAC-DSD12など）
テレビ
VHF/UHF入力端子へ

音声映像コードをつなぐ

ビデオの映像/音声出力端子と本機の映像/音声入力端子をつなぎます。

ビデオ
出力2
出力1
入力1
テレビ
入力2

市販ビデオなどコピー防止信号が含まれている映像を再生する場合、ビデオをテレビに直接つなぎます。

ご注意

ビデオデッキなどの映像記録機器を経由してつなぐと、メニュー画面や映像が乱れることがあります。

DVDレコーダー → ビデオデッキ ✕ テレビ

AVアンプにつなぐ

音声をアンプのスピーカーで聞く場合

- 音声入力端子がL、Rのみのステレオアンプ ⇨ ステレオ音声コードをつなぐ。
- ドルビーデジタルまたはDTSデコーダー付アンプ ⇨ 同軸デジタルコード(別売り)または光デジタルコード(別売り)をつなぐ。

光デジタルコード(別売り)

または

同軸デジタルコード(別売り)

ステレオ音声コード(別売り)

光または同軸デジタル入力端子へ

音声入力端子へ

[スピーカー]

ドルビーデジタル*またはDTS**デコーダー付アンプ

リア(L)

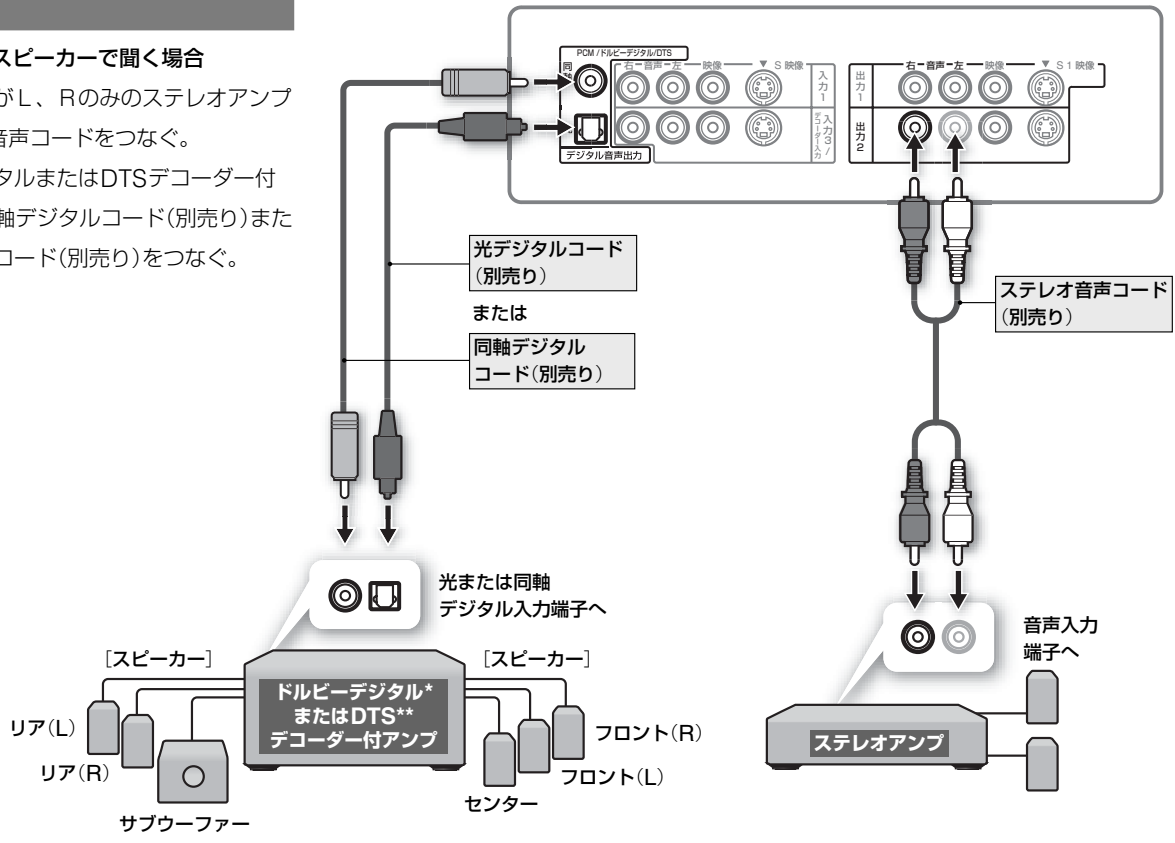
リア(R)

サブウーファー

センター

フロント(R)

フロント(L)

ステレオアンプ

ビデオカメラやゲーム機をつなぐ

ビデオカメラやゲーム機は本機前面の入力2端子につなぐと便利です。

DV出力端子(i.LINK端子)のあるデジタルビデオカメラなどの機器をお使いの場合は、本機前面のDV入力端子につなぎます(RDR-HX100/HX90のみ)(☞ 82ページ)。

(本機の出力端子を他機の入力端子につないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子につながないでください。ブーンという音が出ることがあります。)

本機前面

RDR-HX100/HX90のみ

他機(ビデオカメラ)など

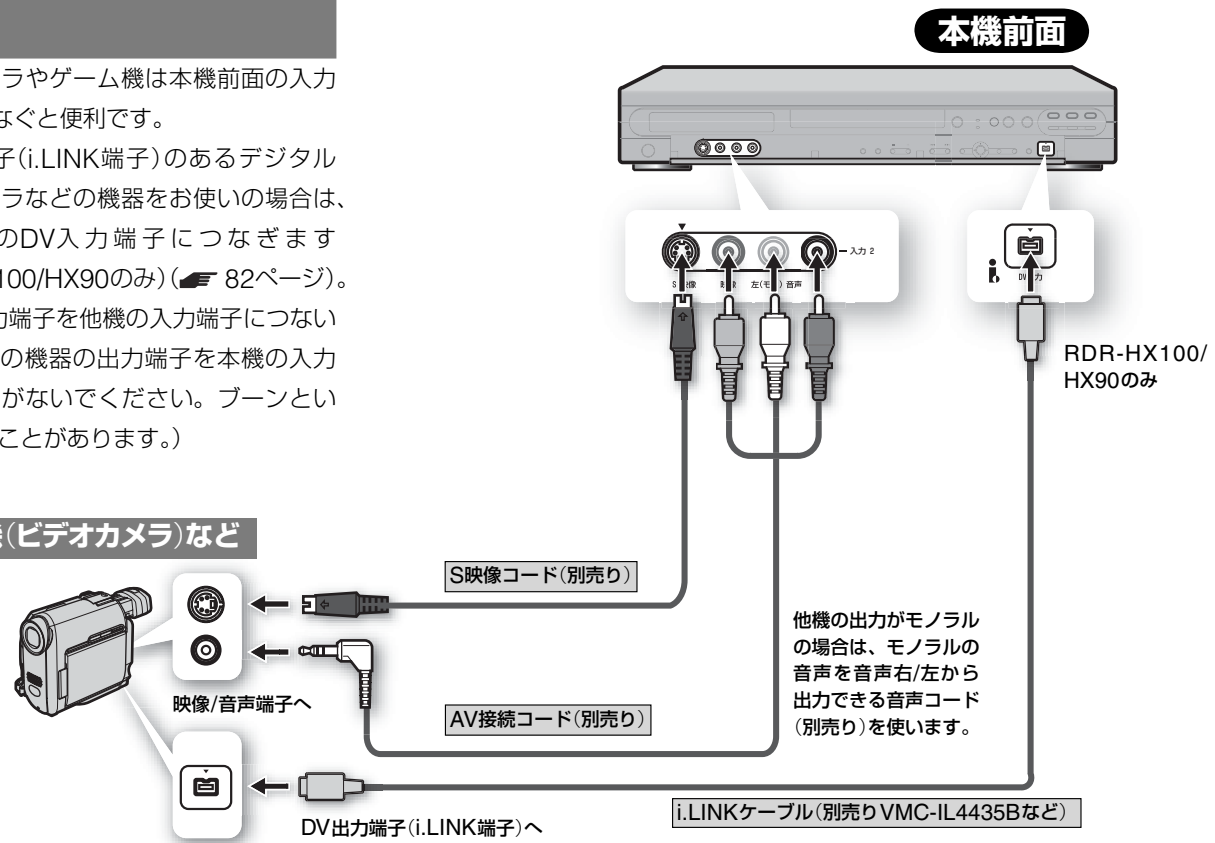
S映像コード(別売り)

AV接続コード(別売り)

映像/音声端子へ

他機の出力がモノラルの場合は、モノラルの音声を音声右/左から出力できる音声コード(別売り)を使います。

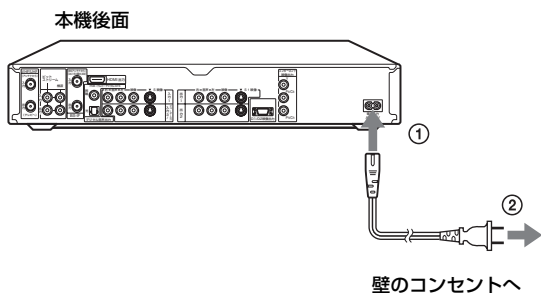
i.LINKケーブル(別売りVMC-IL4435Bなど)

DV出力端子(i.LINK端子)へ

* ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

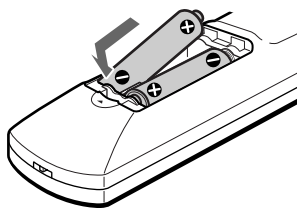
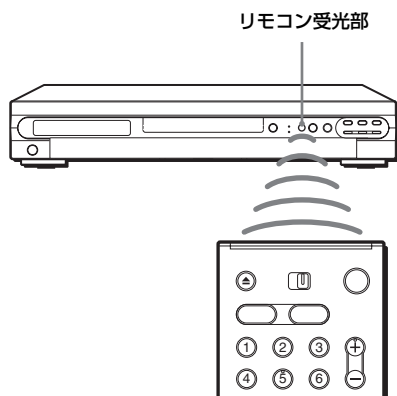
** DTSおよびDTS Digital OutはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

[準備5]電源コードをつなぐ

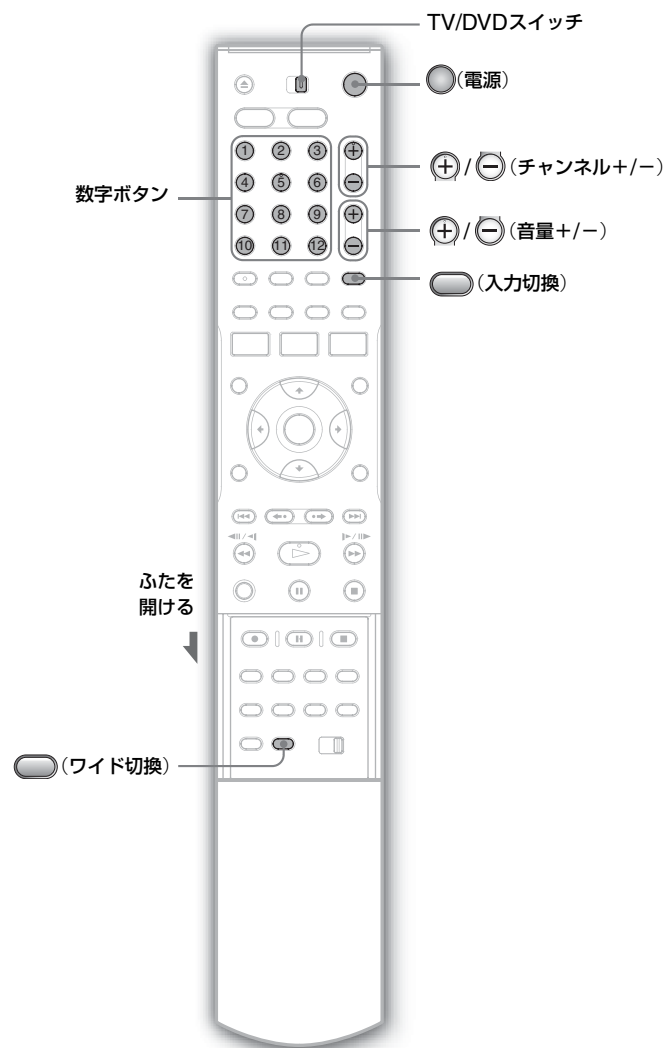
電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。下図の① ②の順につなぎます。

電源コードをつないだらそのまましばらく(数10秒)お待ちください。
時計が表示窓に点灯したら、本機を操作することができます。

[準備6]リモコンを準備する

リモコンに乾電池を入れます。

⊕と⊖の向きをリモコンの表示に合わせて単3形(R6)乾電池を2個入れる。

リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部 R に向けて操作します。

ご注意
リモコンを使うときは、リモコン受光部 R に直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにご注意ください。リモコンで操作できないことがあります。

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。ソニー製、アイワ製テレビをお使いの場合は、数字ボタンでチャンネルを切り換えられる機種があります。

1 TV/DVDスイッチを「TV」にする。

2 (電源)を押したまま、テレビのメーカー番号(2桁)を数字ボタンで入力する。

3 入力した後、(電源)をはなす。

メーカー番号

メーカー番号が複数あるときは、順に試してテレビが操作できる番号をお選びください。

テレビのメーカー	メーカー指定ボタン
ソニー	01*（お買い上げ時の設定）、12
アイワ	01*（お買い上げ時の設定）、17
NEC	09
三星電子（SAMSUNG）	18、19
三洋電機	07、15
シャープ	08、16
東芝	03
日本ビクター	06
パイオニア	10
日立製作所	04
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
松下電器	02、13
三菱電機	05

* メーカー番号01のソニー製・アイワ製テレビをお使いの場合、本機に付属のリモコンの数字ボタンでテレビのチャンネルを切り換えることができます。メーカー番号01のソニー製テレビには、Rマークが付いています。

各社のテレビに使えるボタン

TV/DVDスイッチを「TV」にすると、以下のボタンを使ってテレビの操作ができるようになります。

押すボタン	できること
電源	テレビの電源を入/切する。
チャンネル＋/－	テレビのチャンネルを切り換える。
音量＋/－	テレビの音量を調整する。
ワイド切換	テレビのワイドモードを切り換える。
入力切換	テレビの入力を切り換える。
数字ボタン	ソニー製テレビ（メーカー番号01）のチャンネルを切り換える。

リモコンでAVアンプの音量を操作する

リモコン信号をお手持ちのAVアンプのメーカーに合わせると、本機のリモコンでAVアンプの音量を調整することができます。

1 TV/DVDスイッチを「DVD」にする。

2 （電源）を押したまま、AVアンプのメーカー番号（2桁）を数字ボタンで入力する。

3 入力した後、（電源）をはなす。
＋/－（音量＋/－）でAVアンプの音量を調整できるようになります。
テレビの音量を調整するには ⇨ TV/DVDスイッチを「TV」にしてから操作します。

メーカー番号

メーカー番号が複数あるときは、順に試してAVアンプが操作できる番号をお選びください。

AVアンプのメーカー	メーカー番号
ソニー	78、79、80、91
オンキヨー	81、82、83
ケンウッド	92、93
山水電気	87
デノン	84、85、86
パイオニア	99
松下電器	97、98
ヤマハ	94、95、96

AVアンプを操作せずにテレビの音量を操作するときは

90（お買い上げ時の設定）に設定するとTV/DVDスイッチが「DVD」のときでもテレビの音量を調整することができます。

ご注意

- テレビやAVアンプによってはメーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ることがあります。その場合は、メーカー番号をもう一度入れ直してください。

次のページにつづく⇨

リモコンで複数のソニーのDVD機器を操作する

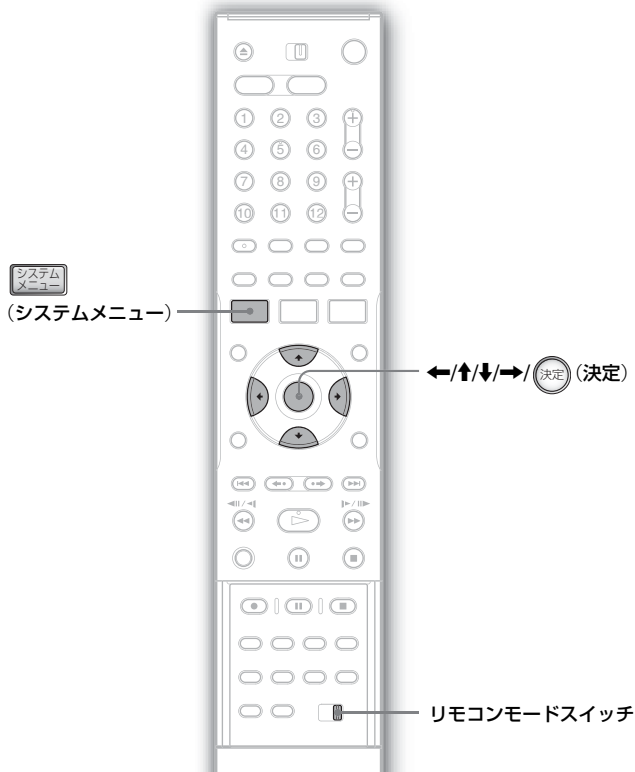
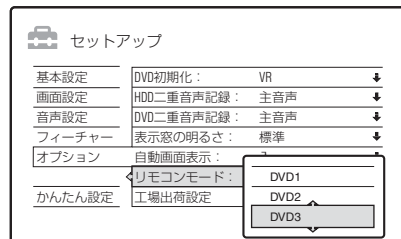
リモコンがお手持ちの他のDVD機器を操作してしまう場合、本体とリモコンのリモコンモードを他のDVD機器と違うリモコンモードに設定することができます。

本体とリモコンのリモコンモードは、お買い上げ時には「DVD3」に設定されています。

リモコンモードの設定を変更するときは、「かんたん設定」（☞ 23ページ）を終えてから行います。

1 システムメニュー（システムメニュー）を押す。

2 「セットアップ」を選び、決定（決定）を押す。

3 「オプション」を選び、決定（決定）を押す。

4 「リモコンモード」を選び、決定（決定）を押す。

5 リモコンモード（DVD1/DVD2/DVD3）を選び、決定（決定）を押す。

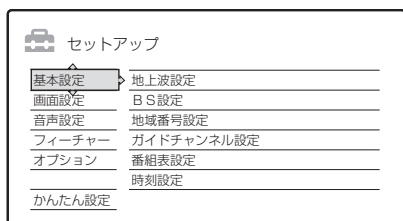
6 リモコンのリモコンモードスイッチを手順5で設定した本体のリモコンモードに切り換える。

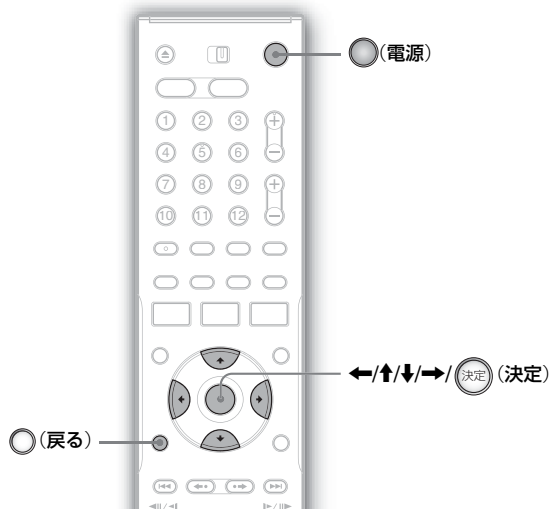
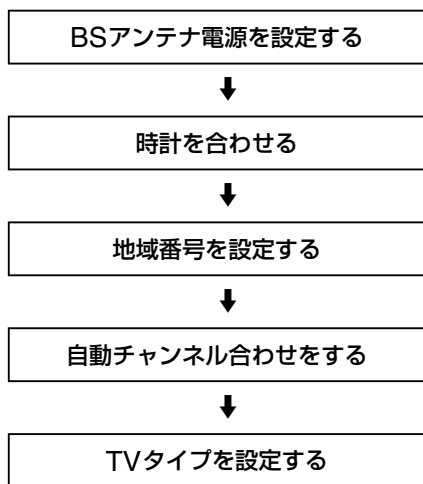
DVDレコーダー本体のリモコンモードを確認するには

電源が切れているときに、本体の■（停止）ボタンを押します。設定されているリモコンモードが表示窓に表示されます。

ご注意

「DVD1」にするとソニー製のDVDプレーヤーを操作できますが、付属のリモコンに「DVDポータブル」および「ビデオDVDコンボ」と表記のあるDVDプレーヤーは、本機のリモコンでは操作できません。

本体のリモコンモードを変更していない場合は、リモコンのリモコンモードはお買い上げ時のDVD3にしてください。DVD1、DVD2に変更すると、本機の操作ができなくなります。

［準備7］かんたん設定をする

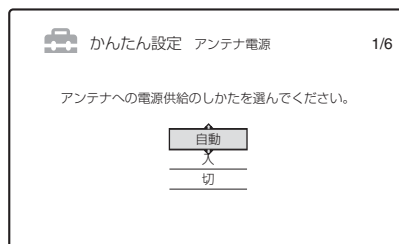
以下の手順に沿って基本の設定をします。本機をお使いいただく前に、必ずかんたん設定を行ってください。かんたん設定を正常に終了しないと、電源を入れるたびに、「かんたん設定」画面が表示されます。

1 **テレビの電源を入れ、本機の画像が映るようにテレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。**

2 **（電源）を押す。**

「かんたん設定」画面が表示されます。

自動的に表示されないときは、システムメニューで「セットアップ」の「かんたん設定」を選んで、かんたん設定を始めます（☞ 92ページ）。

3 **画面が表示されたら、（決定）を押す。**

かんたん設定が始まります。

4 **BSアンテナの設定を選ぶ。**

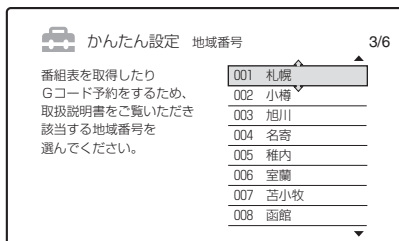
- 「自動」⇨ BSアンテナを直接本機につないでいるときに選ぶ。本機につないだ他のBSチューナー内蔵機器の電源の有無を検知して、BSアンテナ用のコンバーター電源の供給を切り換えます。
- 「入」⇨ 本機の電源と関係なくBSアンテナ用のコンバーター電源を供給する。BSが映ったり消えたりするときもここを選びます。
- 「切」⇨ マンションなどの共同受信システムのとき選ぶ。BSアンテナ用のコンバーター電源を供給しません。

5 **（決定）を押す。**

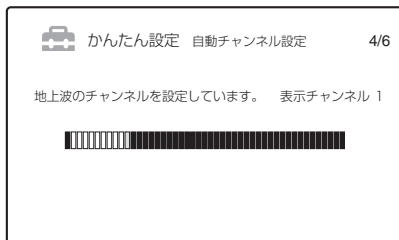
時刻合わせの画面が表示されます。

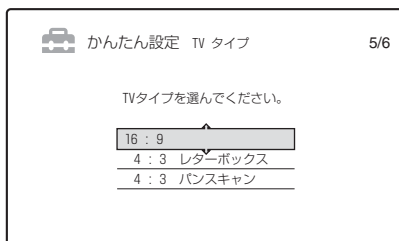
←/↑/↓/→で年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

6 **時計を合わせ、時報と同時に（決定）を押す。**

地域番号を設定する画面が表示されます。

7 **「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」（☞ 25ページ）からお住まいの地域番号を選び、（決定）を押す。**

選ぶ地域番号を迷ったときは、お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。

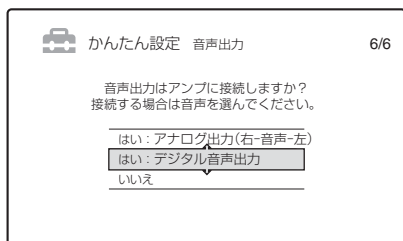
自動チャンネル合わせが始まります。

自動チャンネル合わせが終わると、接続したテレビの種類を設定する画面が表示されます。

接続と準備

次のページにつづく⇨

8 **接続したテレビに合わせて設定を選ぶ。**

- 「16:9」⇨ ワイドテレビまたはワイドモードのある4:3画面のテレビと接続したとき選ぶ。
- 「4:3レターボックス」⇨ 従来の4:3画面のテレビと接続したとき、ワイド画像は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する。
- 「4:3パンスキャン」⇨ 従来の4:3画面のテレビと接続したとき、ワイド画像は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示する。

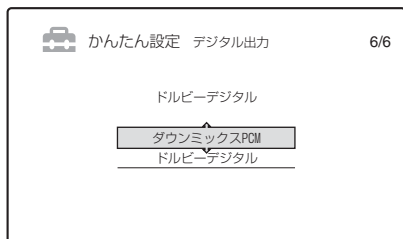
9 **(決定)を押す。**

音声出力設定画面が表示されます。

10 **アンプの接続に合わせて設定を選ぶ。**

「準備4：ビデオやAVアンプをつなぐ」(☞ 18ページ)で選択した音声コードの接続に合わせて項目を選びます。

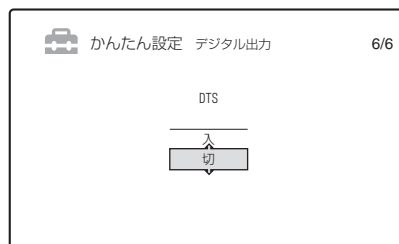
- 「はい：アナログ出力(右－音声－左)」⇨ ステレオ音声コードでつないでいる場合に選ぶ(☞ 手順16)。
- 「はい：デジタル音声出力」⇨ デジタルコードでつないでいる場合に選ぶ(☞ 手順11)。
- 「いいえ」⇨ 本機をテレビとだけつないでいる場合に選ぶ(☞ 手順16)。

11 **(決定)を押す。**

デジタル出力設定画面(ドルビーデジタル)が表示されます。

12 **接続したアンプへ出力するドルビーデジタル音声信号の種類を選ぶ。**

- 「ダウンミックスPCM」⇨ 以下の場合以外に選ぶ。
- 「ドルビーデジタル」⇨ ドルビーデジタルデコーダー付AVアンプと接続したとき選ぶ。

13 **(決定)を押す。**

デジタル出力設定画面(DTS)が表示されます。

14 **接続したアンプへDTS音声信号を出力するかどうかを選ぶ。**

- 「入」⇨ DTSデコーダー付AVアンプと接続したとき選ぶ。
- 「切」⇨ その他の場合に選ぶ。

15 **(決定)を押す。**

終了画面が表示されます。

16 **もう一度(決定)を押す。**

かんたん設定が終了します。接続と設定はこれで終わりです。

1つ前の手順に戻るには

設定中に、◯(戻る)を押します。

CATVを受信しているときは

かんたん設定終了後に、本機で受信できるCATVのチャンネルを追加します(☞ 31ページ)。

CATVチューナーを使用しないで本機を直接CATVのアンテナ端子とつないでいる場合は、Gガイド/Gコード地域番号(☞ 25ページ)をCATV会社にお問い合わせください。

ちょっと一言

かんたん設定を正常に行うと、次に電源を入れたときには「かんたん設定」画面は表示されません。再度設定し直すときは、停止中に、システムメニューの「セットアップ」から「かんたん設定」を選びます(☞ 92ページ)。「セットアップ」では設定項目を個別に設定することもできます。

ご注意

- 時刻設定が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- かんたん設定をした後でも時計の自動補正(ジャストクロック)が働かないときは、ジャストクロックの設定が「入」になっていることを確認してください(☞ 36ページ)。
- 手順7の自動チャンネル合わせを行っているときに番組表データの受信が始まり、自動チャンネル合わせが中断することがあります。かんたん設定後にチャンネルが受信できていない場合は、「セットアップ」の「かんたん設定」を選び、もう一度行ってください。
- 地域番号を変えると、番組表での録画予約がすべて正しく録画されない場合があります。

地域番号を選ぶ

本機をお使いになるには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gガイド/Gコードの設定をする必要があります。

地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域で番組や地上波の番組表を受信できるチャンネルを設定するための番号です。

かんたん設定の手順7（☞ 23ページ）で、お住まいの地域の地域番号を次の「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」から選んで入れてください。

表の中の文字の見かた

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違うときは、かんたん設定で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます（「本機の表示チャンネルを手動で変更する」☞ 30ページ）。

ご注意

- 番組表を受信するまでに1日程度かかることがあります。
- 地域番号を設定した後は、その地域の番組表データを配信する放送局（ホスト局）のチャンネルが本機の番組表取得チャンネルになります。ホスト局の都合により、手動で地域番号を変更しなければならない場合があります。
- Gガイドシステムのサービス会社の都合により、「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」の放送局と実際のホスト局が異なることがあります。詳しくは「Gガイドシステムについて」（☞ 98ページ）をご覧ください。

地上デジタル放送への移行によるチャンネルの変更（アナアナ変換）に対応するには

「チャンネル設定を変更する」（☞ 30ページ）の操作手順にしたがって、受信チャンネルを変更してください。

設定がわからないときは、お客様ご相談センターへお問合せください（☞ 裏表紙）。

Gガイド/Gコード地域番号・放送局表

• の付いている放送局（ホスト局）から番組表データが送信されています（2004年8月現在）。

都道府県	地域名	地域番号	Gガイドで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	**札幌**（江別）	001	336→3 （NHK総合） 257→1 （HBC）● 291→35 （HTB） 273→17 （TVh）	346→12 （NHK教育） 261→5 （STV） 283→27 （UHB）
	小樽	002	336→11 （NHK総合） 257→9 （HBC）● 291→4 （HTB） 273→24 （TVh）	346→2 （NHK教育） 261→7 （STV） 283→26 （UHB）
	旭川	003	336→9 （NHK総合） 257→11 （HBC）● 291→39 （HTB） 273→33 （TVh）	346→2 （NHK教育） 261→7 （STV） 283→37 （UHB）
	名寄	004	336→4 （NHK総合） 257→10 （HBC）● 291→24 （HTB） 273→33 （TVh）	346→12 （NHK教育） 261→6 （STV） 283→26 （UHB）
	稚内	005	336→28 （NHK総合） 257→10 （HBC）● 291→24 （HTB） 273→33 （TVh）	346→30 （NHK教育） 261→22 （STV） 283→26 （UHB）
	室蘭	006	336→9 （NHK総合） 257→11 （HBC）● 291→39 （HTB） 273→29 （TVh）	346→2 （NHK教育） 261→7 （STV） 283→37 （UHB）
	苫小牧	007	336→51 （NHK総合） 257→55 （HBC）● 291→61 （HTB） 273→47 （TVh）	346→49 （NHK教育） 261→57 （STV） 283→53 （UHB）
	函館	008	336→4 （NHK総合） 257→6 （HBC）● 291→35 （HTB） 273→21 （TVh）	346→10 （NHK教育） 261→12 （STV） 283→27 （UHB）
	帯広	009	336→4 （NHK総合） 257→6 （HBC）● 291→34 （HTB）	346→12 （NHK教育） 261→10 （STV） 283→32 （UHB）
	釧路	010	336→9 （NHK総合） 257→11 （HBC）● 291→39 （HTB） 273→29 （TVh）	346→2 （NHK教育） 261→7 （STV） 283→41 （UHB）
	網走	011	336→3 （NHK総合） 257→1 （HBC）● 291→35 （HTB）	346→12 （NHK教育） 261→5 （STV） 283→27 （UHB）
	北見	012	336→9 （NHK総合） 257→53 （HBC）● 291→61 （HTB）	346→2 （NHK教育） 261→7 （STV） 283→59 （UHB）
青森	青森（弘前）	013	592→3 （NHK総合） 513→1 （青森放送） 290→34 （青森朝日）	602→5 （NHK教育） 294→38 （青森テレビ）●
	八戸	014	592→9 （NHK総合） 513→11 （青森放送） 290→31 （青森朝日）	602→7 （NHK教育） 294→33 （青森テレビ）●
	むつ	015	592→4 （NHK総合） 513→10 （青森放送） 290→56 （青森朝日）	602→12 （NHK教育） 294→58 （青森テレビ）●
岩手	盛岡	016	848→4 （NHK総合） 262→6 （IBC）● 289→33 （めんこい）	858→8 （NHK教育） 547→35 （テレビ岩手） 276→31 （IAT）
	釜石	017	848→2 （NHK総合） 262→10 （IBC）● 289→60 （めんこい）	858→12 （NHK教育） 547→58 （テレビ岩手） 276→62 （IAT）
	二戸	018	848→5 （NHK総合） 262→2 （IBC）● 289→29 （めんこい）	858→12 （NHK教育） 547→37 （テレビ岩手） 276→27 （IAT）
宮城	仙台	019	1104→3 （NHK総合） 769→1 （TBC）● 546→34 （宮城テレビ）	1114→5 （NHK教育） 268→12 （仙台放送） 288→32 （東日本放送）
	石巻	020	1104→51 （NHK総合） 769→59 （TBC）● 546→55 （宮城テレビ）	1114→49 （NHK教育） 268→57 （仙台放送） 288→61 （東日本放送）
	気仙沼	021	1104→2 （NHK総合） 769→4 （TBC）● 546→37 （宮城テレビ）	1114→10 （NHK教育） 268→6 （仙台放送） 288→43 （東日本放送）
秋田	秋田	022	1360→9 （NHK総合） 267→11 （秋田放送） 287→31 （秋田朝日）	1370→2 （NHK教育） 293→37 （秋田テレビ）●
	大館	023	1360→4 （NHK総合） 267→6 （秋田放送） 287→59 （秋田朝日）	1370→8 （NHK教育） 293→57 （秋田テレビ）●
	大曲	024	1360→45 （NHK総合） 267→47 （秋田放送） 287→41 （秋田朝日）	1370→43 （NHK教育） 293→51 （秋田テレビ）●

次のページにつづく⇨

都道府県	地域名	地域番号	Gガイドで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
山形	山形	025	1616→8（NHK総合） 266→10（山形放送） 292→36（TUY）●	1626→4（NHK教育） 550→38（山形テレビ） 286→30（SAY）
	鶴岡（酒田）	026	1616→3（NHK総合） 266→1（山形放送） 292→22（TUY）●	1626→6（NHK教育） 550→39（山形テレビ） 286→24（SAY）
	米沢	027	1616→52（NHK総合） 266→54（山形放送） 292→56（TUY）●	1626→50（NHK教育） 550→58（山形テレビ） 286→60（SAY）
福島	福島（郡山）	028	1872→9（NHK総合） 523→11（福島テレビ） 803→35（福島放送）	1882→2（NHK教育） 545→33（福島中央テレビ） 543→31（TUF）●
	いわき	029	1872→4（NHK総合） 523→8（福島テレビ） 803→60（福島放送）	1882→10（NHK教育） 545→58（福島中央テレビ） 543→62（TUF）●
	会津若松	030	1872→1（NHK総合） 523→6（福島テレビ） 803→41（福島放送）	1882→3（NHK教育） 545→37（福島中央テレビ） 543→47（TUF）●
茨城	水戸	031	2128→44（NHK総合） 260→42（日本テレビ） 264→38（フジテレビ） 524→32（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→46（NHK教育） 518→40（TBS）● 522→36（テレビ朝日） 302→39（ちばテレビ）
	日立	032	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBS）● 522→60（テレビ朝日） 302→39（ちばテレビ）
栃木	宇都宮	033	2128→29（NHK総合） 260→25（日本テレビ） 264→21（フジテレビ） 524→17（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→27（NHK教育） 518→23（TBS）● 522→19（テレビ朝日） 535→31（とちぎテレビ）
	矢板	034	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBS）● 522→59（テレビ朝日） 535→31（とちぎテレビ）
群馬	前橋（伊勢崎·高崎）	035	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 806→38（テレビ埼玉）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBS）● 522→60（テレビ朝日） 270→14（MXテレビ） 304→48（群馬テレビ）
	桐生	036	2128→43（NHK総合） 260→39（日本テレビ） 264→35（フジテレビ） 304→41（群馬テレビ） 270→14（MXテレビ）	2138→45（NHK教育） 518→37（TBS）● 522→33（テレビ朝日） 524→31（テレビ東京） 806→38（テレビ埼玉）
埼玉	さいたま	037	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBS）● 522→10（テレビ朝日） 806→38（テレビ埼玉）
	熊谷	038	2128→33（NHK総合） 260→25（日本テレビ） 264→21（フジテレビ） 524→17（テレビ東京）	2138→35（NHK教育） 518→23（TBS）● 522→19（テレビ朝日） 806→28（テレビ埼玉）
	秩父	039	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBS）● 522→59（テレビ朝日） 806→47（テレビ埼玉）
千葉	千葉	040	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 298→42（TVK）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBS）● 522→10（テレビ朝日） 302→46（ちばテレビ） 270→14（MXテレビ）
	銚子	041	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京） 298→42（TVK）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBS）● 522→59（テレビ朝日） 302→39（ちばテレビ）
東京	23区	042	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 298→42（TVK） 270→14（MXテレビ）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBS）● 522→10（テレビ朝日） 302→46（ちばテレビ） 806→38（テレビ埼玉）
	八王子	043	2128→51（NHK総合） 260→53（日本テレビ） 264→57（フジテレビ） 524→61（テレビ東京） 298→42（TVK） 270→14（MXテレビ）	2138→49（NHK教育） 518→55（TBS）● 522→59（テレビ朝日） 302→46（ちばテレビ） 806→38（テレビ埼玉）
	多摩	044	2128→30（NHK総合） 260→26（日本テレビ） 264→22（フジテレビ） 524→18（テレビ東京） 298→42（TVK） 270→28（MXテレビ）	2138→32（NHK教育） 518→24（TBS）● 522→20（テレビ朝日） 302→46（ちばテレビ） 806→38（テレビ埼玉）
神奈川	横浜1*	045	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBS）● 522→60（テレビ朝日） 298→48（TVK）
	横浜2*	046	2128→1（NHK総合） 260→4（日本テレビ） 264→8（フジテレビ） 524→12（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→3（NHK教育） 518→6（TBS）● 522→10（テレビ朝日） 298→42（TVK）
	平塚（茅ヶ崎）	047	2128→33（NHK総合） 260→35（日本テレビ） 264→39（フジテレビ） 524→43（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→29（NHK教育） 518→37（TBS）● 522→41（テレビ朝日） 298→31（TVK）
	秦野	048	2128→47（NHK総合） 260→51（日本テレビ） 264→55（フジテレビ） 524→59（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→49（NHK教育） 518→53（TBS）● 522→57（テレビ朝日） 298→61（TVK）
	小田原	049	2128→52（NHK総合） 260→54（日本テレビ） 264→58（フジテレビ） 524→62（テレビ東京） 270→14（MXテレビ）	2138→50（NHK教育） 518→56（TBS）● 522→60（テレビ朝日） 298→46（TVK）
山梨	甲府	050	2896→1（NHK総合） 773→5（山梨放送）	2906→3（NHK教育） 549→37（UTY）●
長野	長野1**	051	2640→44（NHK総合） 779→48（SBC）● 542→40（テレビ信州）	2650→46（NHK教育） 1062→42（長野放送） 532→50（長野朝日）
	長野2**	052	2640→2（NHK総合） 779→11（SBC）● 542→30（テレビ信州）	2650→9（NHK教育） 1062→38（長野放送） 532→20（長野朝日）
	松本	053	2640→44（NHK総合） 542→48（テレビ信州） 1062→42（長野放送）	2650→46（NHK教育） 779→40（SBC）● 532→50（長野朝日）
	飯田	054	2640→4（NHK総合） 779→6（SBC）● 542→42（テレビ信州）	2650→3（NHK教育） 1062→40（長野放送） 532→44（長野朝日）
	岡谷·諏訪	055	2640→4（NHK総合） 542→59（テレビ信州） 1062→47（長野放送）	2650→8（NHK教育） 779→6（SBC）● 532→61（長野朝日）
新潟	新潟（長岡）	056	2384→8（NHK総合） 517→5（BSN）● 285→29（テレビ新潟）	2394→12（NHK教育） 1059→35（新潟総合テレビ） 277→21（テレビ21）
	上越	057	2384→3（NHK総合） 517→10（BSN）● 285→27（テレビ新潟）	2394→1（NHK教育） 1059→33（新潟総合テレビ） 277→37（テレビ21）
富山	富山	058	3152→3（NHK総合） 1025→1（北日本放送） 544→32（チューリップ）●	3162→10（NHK教育） 802→34（富山テレビ）
	高岡	059	3152→48（NHK総合） 1025→50（北日本放送） 544→42（チューリップ）●	3162→46（NHK教育） 802→44（富山テレビ）
石川	金沢（小松）	060	3408→4（NHK総合） 774→6（北陸放送）● 801→33（テレビ金沢）	3418→8（NHK教育） 805→37（石川テレビ） 281→25（北陸朝日）
	七尾	061	3408→9（NHK総合） 774→11（北陸放送）● 801→57（テレビ金沢）	3418→5（NHK教育） 805→55（石川テレビ） 281→59（北陸朝日）
福井	福井	062	3664→9（NHK総合） 1035→11（福井放送）	3674→3（NHK教育） 295→39（福井テレビ）●
	敦賀	063	3664→6（NHK総合） 1035→8（福井放送）	3674→12（NHK教育） 295→38（福井テレビ）●

* NHK総合を52チャンネルでご覧の方は「横浜1」を、それ以外の方は「横浜2」を選んでください。どちらかわからない方は「横浜2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「横浜1」を選び直してください。

** NHK総合を44チャンネルでご覧の方は「長野1」を、それ以外の方は「長野2」を選んでください。どちらかわからない方は「長野2」を選び、受信状態を確認してください。正しく受信できないときは、「長野1」を選び直してください。

設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも番組表に表示されないことがあります。

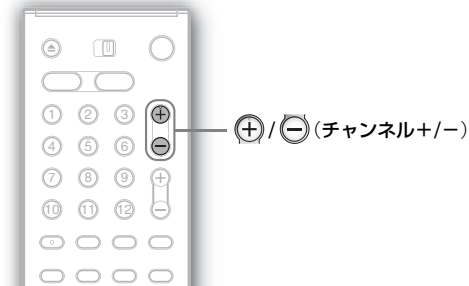
岐阜	岐阜（大垣）	064	4176→39（NHK総合） 1029→5（CBC）● 1547→11（メ～テレ） 1061→37（岐阜放送） 1313→33（三重テレビ）	4186→9（NHK教育） 1281→1（東海テレビ） 1571→35（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	高山	065	4176→4（NHK総合） 1029→6（CBC）● 1547→12（メ～テレ） 1061→38（岐阜放送） 1313→33（三重テレビ）	4186→2（NHK教育） 1281→8（東海テレビ） 1571→26（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	中津川	066	4176→4（NHK総合） 1029→8（CBC）● 1547→6（メ～テレ） 1061→28（岐阜放送） 1313→33（三重テレビ）	4186→12（NHK教育） 1281→10（東海テレビ） 1571→26（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
静岡	静岡（清水・焼津）	067	3920→9（NHK総合） 1291→11（静岡放送）● 1057→33（静岡朝日テレビ）	3930→2（NHK教育） 1315→35（テレビ静岡） 799→31（静岡第一）
	浜松	068	3920→4（NHK総合） 1291→6（静岡放送）● 1057→28（静岡朝日テレビ）	3930→8（NHK教育） 1315→34（テレビ静岡） 799→30（静岡第一）
	富士（富士宮）	069	3920→52（NHK総合） 1291→41（静岡放送）● 1057→29（静岡朝日テレビ）	3930→54（NHK教育） 1315→39（テレビ静岡） 799→27（静岡第一）
	三島・沼津	070	3920→53（NHK総合） 1291→55（静岡放送）● 1057→57（静岡朝日テレビ）	3930→51（NHK教育） 1315→59（テレビ静岡） 799→61（静岡第一）
	島田	071	3920→1（NHK総合） 1291→5（静岡放送）● 1057→50（静岡朝日テレビ）	3930→3（NHK教育） 1315→58（テレビ静岡） 799→48（静岡第一）
	藤枝	072	3920→42（NHK総合） 1291→40（静岡放送）● 1057→26（静岡朝日テレビ）	3930→44（NHK教育） 1315→38（テレビ静岡） 799→24（静岡第一）
愛知	名古屋	073	4176→3（NHK総合） 1029→5（CBC）● 1547→11（メ～テレ） 537→25（テレビ愛知） 1061→37（岐阜放送）	4186→9（NHK教育） 1281→1（東海テレビ） 1571→35（中京テレビ） 1313→33（三重テレビ）
	豊橋（豊川）	074	4176→54（NHK総合） 1029→62（CBC）● 1547→60（メ～テレ） 537→52（テレビ愛知） 1061→37（岐阜放送）	4186→50（NHK教育） 1281→56（東海テレビ） 1571→58（中京テレビ） 1313→33（三重テレビ）
	豊田	075	4176→53（NHK総合） 1029→55（CBC）● 1547→61（メ～テレ） 537→49（テレビ愛知） 1061→37（岐阜放送）	4186→51（NHK教育） 1281→57（東海テレビ） 1571→59（中京テレビ） 1313→33（三重テレビ）
三重	津	076	4176→31（NHK総合） 1029→5（CBC）● 1547→11（メ～テレ） 1313→33（三重テレビ）	4186→9（NHK教育） 1281→1（東海テレビ） 1571→35（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	伊勢	077	4176→53（NHK総合） 1029→55（CBC）● 1547→61（メ～テレ） 1313→59（三重テレビ）	4186→49（NHK教育） 1281→57（東海テレビ） 1571→47（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
	名張	078	4176→52（NHK総合） 1029→60（CBC）● 1547→56（メ～テレ） 1313→58（三重テレビ）	4186→50（NHK教育） 1281→62（東海テレビ） 1571→54（中京テレビ） 537→25（テレビ愛知）
滋賀	大津	079	4432→28（NHK総合） 516→36（毎日放送）● 520→40（関西テレビ） 798→30（びわ湖放送）	4442→46（NHK教育） 1030→38（朝日放送） 778→42（読売テレビ） 1058→34（京都テレビ）
	彦根	080	4432→52（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 798→56（びわ湖放送）	4442→50（NHK教育） 1030→58（朝日放送） 778→62（読売テレビ） 1058→34（京都テレビ）
京都	京都（宇治）	081	4432→2（NHK総合） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ） 1058→34（京都テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→12（NHK教育） 1030→6（朝日放送） 778→10（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	舞鶴	082	4432→51（NHK総合） 516→53（毎日放送）● 520→59（関西テレビ） 1058→57（京都テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→49（NHK教育） 1030→55（朝日放送） 778→61（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	福知山	083	4432→50（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 1058→56（京都テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→52（NHK教育） 1030→58（朝日放送） 778→62（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
大阪	大阪	084	4432→2（NHK総合） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ） 275→19（テレビ大阪） 548→36（サンテレビ）	4442→12（NHK教育） 1030→6（朝日放送） 778→10（読売テレビ） 1058→34（京都テレビ）
兵庫	神戸	085	4432→28（NHK総合） 516→18（毎日放送）● 520→22（関西テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→26（NHK教育） 1030→20（朝日放送） 778→24（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	神戸灘	086	4432→52（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→58（関西テレビ） 548→62（サンテレビ）	4442→50（NHK教育） 1030→56（朝日放送） 778→60（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	川西	087	4432→29（NHK総合） 516→35（毎日放送）● 520→39（関西テレビ） 548→33（サンテレビ）	4442→31（NHK教育） 1030→37（朝日放送） 778→41（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	三木	088	4432→44（NHK総合） 516→34（毎日放送）● 520→40（関西テレビ） 548→36（サンテレビ）	4442→46（NHK教育） 1030→38（朝日放送） 778→42（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	姫路	089	4432→50（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 548→56（サンテレビ）	4442→52（NHK教育） 1030→58（朝日放送） 778→62（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
	明石（加古川）	090	4432→51（NHK総合） 516→53（毎日放送）● 520→59（関西テレビ） 548→55（サンテレビ）	4442→49（NHK教育） 1030→57（朝日放送） 778→61（読売テレビ） 275→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	091	4432→51（NHK総合） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ） 311→55（奈良テレビ） 1058→34（京都テレビ）	4442→12（NHK教育） 1030→6（朝日放送） 778→10（読売テレビ） 548→36（サンテレビ） 275→19（テレビ大阪）
	五條	092	4432→43（NHK総合） 516→33（毎日放送）● 520→37（関西テレビ） 311→41（奈良テレビ） 1058→34（京都テレビ）	4442→45（NHK教育） 1030→35（朝日放送） 778→39（読売テレビ） 548→36（サンテレビ） 275→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	093	4432→32（NHK総合） 516→42（毎日放送）● 520→46（関西テレビ） 1054→30（テレビ和歌山）	4442→26（NHK教育） 1030→44（朝日放送） 778→48（読売テレビ）
	海南・田辺	094	4432→50（NHK総合） 516→54（毎日放送）● 520→60（関西テレビ） 1054→56（テレビ和歌山）	4442→52（NHK教育） 1030→58（朝日放送） 778→62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	095	4688→3（NHK総合） 1537→1（日本海テレビ） 1314→24（山陰中央）	4698→4（NHK教育） 1034→22（BSS）●
島根	松江	096	4944→6（NHK総合） 1034→10（BSS）● 1537→30（日本海テレビ）	4954→12（NHK教育） 1314→34（山陰中央）
	浜田	097	4944→2（NHK総合） 1034→5（BSS）● 1537→54（日本海テレビ）	4954→9（NHK教育） 1314→58（山陰中央）
岡山	岡山（倉敷）	098	5200→5（NHK総合） 1803→11（RSK）● 279→23（テレビせとうち） 1569→25（KSB）	5210→3（NHK教育） 1827→35（OHK） 265→9（西日本放送）
	津山	099	5200→2（NHK総合） 1803→7（RSK）● 279→56（テレビせとうち） 1569→62（KSB）	5210→12（NHK教育） 1827→60（OHK） 265→58（西日本放送）
	笠岡	100	5200→2（NHK総合） 1803→6（RSK）● 279→19（テレビせとうち） 1569→21（KSB）	5210→4（NHK教育） 1827→60（OHK） 265→17（西日本放送）
広島	広島	101	5456→3（NHK総合） 772→4（RCC）● 2083→35（広島ホームテレビ）	5466→7（NHK教育） 780→12（広島テレビ） 1055→31（TSS）
	福山	102	5456→5（NHK総合） 772→7（RCC）● 2083→57（広島ホームテレビ）	5466→3（NHK教育） 780→11（広島テレビ） 1055→54（TSS）
	尾道	103	5456→1（NHK総合） 772→10（RCC）● 2083→24（広島ホームテレビ）	5466→7（NHK教育） 780→12（広島テレビ） 1055→26（TSS）
	呉	104	5456→11（NHK総合） 772→9（RCC）● 2083→24（広島ホームテレビ）	5466→1（NHK教育） 780→5（広島テレビ） 1055→26（TSS）
山口	山口（徳山・防府）	105	5712→9（NHK総合） 2059→11（山口放送） 284→28（山口朝日）	5722→1（NHK教育） 1318→38（テレビ山口）●
	下関	106	5712→39（NHK総合） 2059→4（山口放送） 284→21（山口朝日）	5722→41（NHK教育） 1318→33（テレビ山口）●
	宇部	107	5712→16（NHK総合） 2059→18（山口放送） 284→31（山口朝日）	5722→14（NHK教育） 1318→20（テレビ山口）●
	岩国	108	5712→9（NHK総合） 2059→11（山口放送） 284→28（山口朝日）	5722→1（NHK教育） 1318→22（テレビ山口）●
徳島	徳島	109	5968→3（NHK総合） 1793→1（四国放送） 1030→6（朝日放送）	5978→38（NHK教育） 516→4（毎日放送）● 520→8（関西テレビ）

次のページにつづく⇨

接続と準備

都道府県	地域名	地域番号	Gガイドで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
香川	高松	110	6224→37（NHK総合） 1569→33（KSB） 1803→29（RSK）● 279→19（テレビせとうち）	6234→39（NHK教育） 265→41（西日本放送） 1827→31（OHK）
	丸亀	111	6224→44（NHK総合） 1569→42（KSB） 1803→18（RSK）● 279→16（テレビせとうち）	6234→40（NHK教育） 265→20（西日本放送） 1827→22（OHK）
愛媛	松山	112	6480→6（NHK総合） 1290→10（南海放送） 541→29（あいテレビ）●	6490→2（NHK教育） 1317→37（テレビ愛媛） 793→25（愛媛朝日）
	新居浜	113	6480→2（NHK総合） 1290→6（南海放送） 541→27（あいテレビ）●	6490→4（NHK教育） 1317→36（テレビ愛媛） 793→14（愛媛朝日）
	今治	114	6480→32（NHK総合） 1290→34（南海放送） 541→27（あいテレビ）●	6490→30（NHK教育） 1317→36（テレビ愛媛） 793→17（愛媛朝日）
	宇和島	115	6480→6（NHK総合） 1290→10（南海放送） 541→34（あいテレビ）●	6490→1（NHK教育） 1317→32（テレビ愛媛） 793→16（愛媛朝日）
高知	高知	116	6736→4（NHK総合） 776→8（高知放送） 296→40（KSS）	6746→6（NHK教育） 1574→38（KUTV）●
福岡	福岡	117	6992→3（NHK総合） 1028→4（RKB毎日）● 521→9（TNC） 531→19（TVQ）	7002→6（NHK教育） 2049→1（KBC） 1573→37（FBS）
	久留米	118	6992→46（NHK総合） 1028→48（RKB毎日）● 521→60（TNC） 531→14（TVQ）	7002→54（NHK教育） 2049→57（KBC） 1573→52（FBS）
	大牟田	119	6992→53（NHK総合） 1028→61（RKB毎日）● 521→55（TNC） 531→19（TVQ）	7002→50（NHK教育） 2049→58（KBC） 1573→43（FBS）
	北九州	120	6992→6（NHK総合） 1028→8（RKB毎日）● 521→10（TNC） 531→23（TVQ）	7002→12（NHK教育） 2049→2（KBC） 1573→35（FBS）
	行橋	121	6992→49（NHK総合） 1028→60（RKB毎日）● 521→54（TNC） 531→19（TVQ）	7002→46（NHK教育） 2049→57（KBC） 1573→43（FBS）
佐賀	佐賀	122	7760→38（NHK総合） 804→36（STS） 1573→52（FBS） 1028→48（RKB毎日）●	7770→40（NHK教育） 2315→11（熊本放送） 531→14（TVQ） 2049→57（KBC）
長崎	長崎	123	7248→3（NHK総合） 1285→5（NBC）● 539→27（長崎文化）	7258→1（NHK教育） 1829→37（テレビ長崎） 1049→25（長崎国際）
	佐世保	124	7248→8（NHK総合） 1285→10（NBC）● 539→31（長崎文化）	7258→2（NHK教育） 1829→35（テレビ長崎） 1049→17（長崎国際）
	諫早	125	7248→47（NHK総合） 1285→49（NBC）● 539→24（長崎文化）	7258→45（NHK教育） 1829→42（テレビ長崎） 1049→20（長崎国際）
熊本	熊本（八代）	126	7504→9（NHK総合） 2315→11（熊本放送）● 278→22（KKT）	7514→2（NHK教育） 1570→34（TKU） 528→16（熊本朝日）
大分	大分（別府）	127	8016→3（NHK総合） 1541→5（OBS）● 280→24（OAB）	8026→12（NHK教育） 1060→36（TOS）
	中津	128	8016→48（NHK総合） 1541→51（OBS）● 280→17（OAB）	8026→45（NHK教育） 1060→37（TOS）
宮崎	宮崎（都城）	129	8272→8（NHK総合） 1546→10（宮崎放送）●	8282→12（NHK教育） 2339→35（テレビ宮崎）
	延岡	130	8272→4（NHK総合） 1546→6（宮崎放送）●	8282→2（NHK教育） 2339→39（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	131	8528→3（NHK総合） 2305→1（MBC）● 800→32（鹿児島放送）	8538→5（NHK教育） 1830→38（KTS） 1310→30（鹿児島読売）
	阿久根	132	8528→8（NHK総合） 2305→10（MBC）● 800→23（鹿児島放送）	8538→12（NHK教育） 1830→35（KTS） 1310→17（鹿児島読売）
	鹿屋	133	8528→4（NHK総合） 2305→6（MBC）● 800→31（鹿児島放送）	8538→2（NHK教育） 1830→33（KTS） 1310→25（鹿児島読売）
沖縄	沖縄	134	8784→2（NHK総合） 1802→10（RBC）● 540→28（QAB）	8794→12（NHK教育） 1032→8（OTV）

[準備8]チャンネルの設定を確認する

ここでは、録画や予約に必要な、チャンネル合わせの設定の確認をします。

1 **⊕/⊖(チャンネル+/−)を押して、番組をテレビに映す。**

2 **テレビ画面に表示されるチャンネル番号と、テレビに映る番組の放送局名を次の表に書き出す。**

例:52チャンネルにNHKが映っているとき

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合

3 **手順1～2を繰り返して、すべてのチャンネル表示の番号と、放送局名を書き出す。かんたん設定の「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」(☞ 25～28ページ)で選んだ地域番号の欄と、書き出した表をくらべる。**

チャンネルの番号と、放送局名の組み合わせを確認します。

Gガイド地域番号・放送局表

地域名	地域番号	Gガイド/Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)	
小田原	049	2128→52（NHK総合） 260→54 （日本テレビ） 264→58 （フジテレビ） 524→62 （テレビ東京） 270→14 （MXテレビ）	2138→50（NHK教育） 518→56 （TBS）● 522→60 （テレビ朝日） 298→46 （TVK）

書き出した表

テレビ画面のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合
50	NHK教育
54	日本テレビ
56	TBS
58	フジテレビ
60	テレビ朝日
62	テレビ東京
46	TVK
14	MXテレビ

表中で ● の付いた放送局が表示されていないと、番組表データを正しく受信できません(☞ 46ページ)。また、NHK教育テレビが表示されていないと、時計の自動補正(ジャストクロック)(☞ 36ページ)が行われません。

書き出した表のチャンネルの番号と、放送局名の組み合わせが合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

書き出した表のチャンネルの番号または放送局名が、選んだ地域番号の欄と違うときは

- 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号があるときは、「セットアップ」の「基本設定」で「地域番号設定」を選び、地域番号を入れ直してください(☞ 34ページ)。
- 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号がないときは、「本機の表示チャンネルを手動で変更する」(☞ 30ページ)にしたがって、チャンネル設定を変更してください。

本機のチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違うときは

「本機の表示チャンネルを手動で変更する」(☞ 30ページ)にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

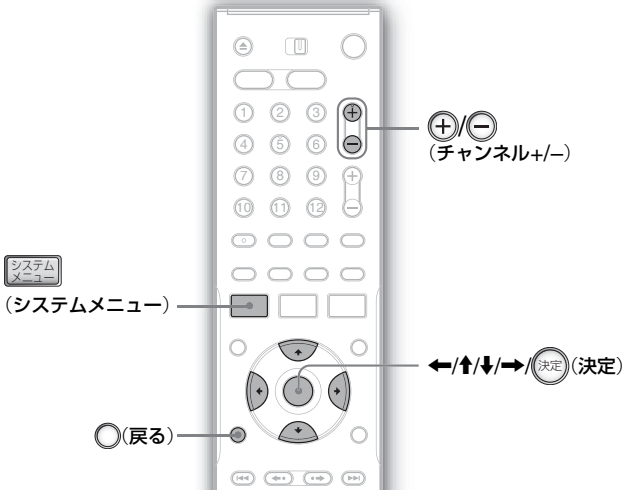
Gガイド/Gコード地域番号・放送局表にある放送局以外にも、映る放送局があるときは

「受信できるチャンネルを追加する」(☞ 31ページ)にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

不要なチャンネルが映るときは

「不要なチャンネルをとばす(アップダウン選局)」(☞ 32ページ)にしたがって削除してください。

チャンネル設定を変更する

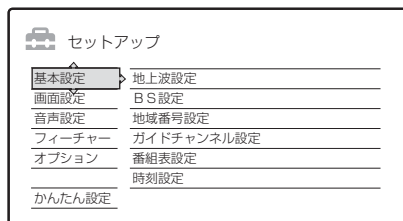
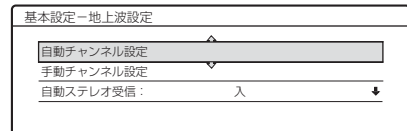
かんたん設定(☞ 23ページ)で設定したチャンネルを変更したいときに、セットアップ画面を使って設定し直します。

本機の表示チャンネルを手動で変更する(地上波設定)

「準備7:かんたん設定をする」(☞ 23ページ)でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。
ただし、チャンネルを自動で合わせたときに、これまで見ていたチャンネルと違うチャンネル番号になる場合があります。

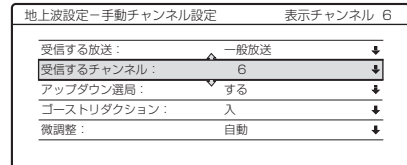
例: 小田原にお住まいの方が、テレビではTBS テレビを6チャンネルで視聴しているのに、本機では56チャンネルと表示されている。テレビに合わせて表示チャンネルを6チャンネルにしたい。

このようなときは、手動でチャンネルを変え、合わせてガイドチャンネルの設定も変えて番組表が正しく受信できるようにします。

1 停止中にシステムメニュー(システムメニュー)を押す。

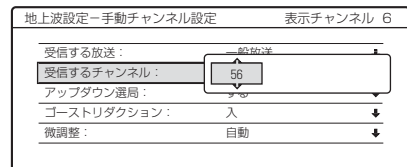
2 「セットアップ」を選び、決定(決定)を押す。

3 「基本設定」を選び、決定(決定)を押す。

4 「地上波設定」を選び、決定(決定)を押す。

5 「手動チャンネル設定」を選び、決定(決定)を押す。

6 ⊕/⊖(チャンネル+/−)でこれから設定したい表示チャンネル(6チャンネル)を選ぶ。

7 「受信する放送」を選んで「一般放送」を選び、決定(決定)を押す。
CATV の場合は、「CATV」を選びます。

8 「受信するチャンネル」を選び、決定(決定)を押す。

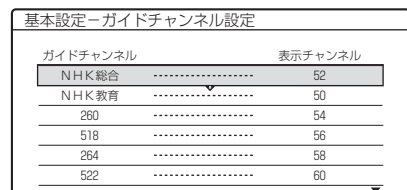
9 ↑/↓で現在の本機の表示チャンネル(56チャンネル)を選ぶ。

地上波設定－手動チャンネル設定　表示チャンネル 6
受信する放送：　一般放送
受信するチャンネル：　56
アップダウン選局：
ゴーストリダクション：　入
微調整：　自動

10 決定(決定)を押す。
ここまでの操作で、本機の表示チャンネルとテレビのチャンネル番号が一致しました。
引き続き、変更後の表示チャンネルのガイドチャンネル設定を変更します。

11 ◯(戻る)を2回押す。

12 「ガイドチャンネル設定」を選び、決定(決定)を押す。

基本設定－ガイドチャンネル設定

ガイドチャンネル		表示チャンネル
ＮＨＫ総合	-------------------	52
ＮＨＫ教育	-------------------	50
260	-------------------	54
518	-------------------	56
264	-------------------	58
522	-------------------	60

13 「表示チャンネル」欄が「56」（変更前の表示チャンネル）の行を↑/↓で選び決定（決定）を押す。

基本設定－ガイドチャンネル設定

ガイドチャンネル		表示チャンネル
NHK総合	------------------	52
NHK教育	------------------	50
260	------------------	54
518	------------------	56
264	------------------	58
522	------------------	60

14 ↑/↓で6チャンネル（変更後の表示チャンネル）を選ぶ。

基本設定－ガイドチャンネル設定

ガイドチャンネル		表示チャンネル
NHK総合	------------------	52
NHK教育	------------------	50
260	------------------	54
518	------------------	6
264	------------------	58
522	------------------	60

15 決定（決定）を押す。

ここまでの操作で、ガイドチャンネルが正しく設定されました。

他にも表示チャンネルを変更したいチャンネルがあるときは、◯（戻る）を2回押し、手順**3**～**15**を繰り返します。

- お住まいの地域の番組表データを送信している放送局（☞ 25ページ）の表示チャンネルを変えた場合は、「番組表設定」の「取得チャンネル」を、手順**14**で選んだ表示チャンネルに設定し直す（☞ 35ページ）。
- NHK教育テレビの表示チャンネル番号を変えた場合は、「時刻設定」の「設定チャンネル」を手順**14**で選んだ表示チャンネルに設定し直す（☞ 36ページ）。

ちょっと一言

チャンネルの番号をテレビに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも、同じ放送局が映ります。このような場合、不要なチャンネルをとばすように設定できます（☞ 32ページ）。

受信できるチャンネルを追加する（地上波設定）

かんたん設定の自動チャンネル合わせで受信できなかったチャンネルを手動で追加します。合わせて追加する放送局のガイドチャンネルも設定します。

例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：1291、表示チャンネル：11）が映るのに、かんたん設定では静岡放送が含まれていない。静岡放送を追加して、受信できるようにしたい。

1 停止中にシステムメニュー（システムメニュー）を押す。

2 「セットアップ」を選び、決定（決定）を押す。

3 「基本設定」を選び、決定（決定）を押す。

4 「地上波設定」を選び、決定（決定）を押す。

5 「手動チャンネル設定」を選び、決定（決定）を押す。

地上波設定－手動チャンネル設定　表示チャンネル 1

受信する放送：	一般放送
受信するチャンネル：	1
アップダウン選局：	する
ゴーストリダクション：	入
微調整：	自動

6 ＋/－（チャンネル＋/－）でこれから設定したい表示チャンネル（11 チャンネル）を選ぶ。

7 「受信する放送」を選んで「一般放送」を選び、決定（決定）を押す。

8 「受信するチャンネル」を選び、決定（決定）を押す。

9 ↑/↓で受信するチャンネル（11 チャンネル）を選ぶ。

10 決定（決定）を押す。

ここまでの操作で、チャンネルが追加されました。

引き続き、ガイドチャンネル設定を追加して、予約できるようにします。

11 ◯（戻る）を2回押す。

次のページにつづく⇨

12 「ガイドチャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

ガイドチャンネル		表示チャンネル
NHK総合		52
NHK教育		50
260		54
518		56
264		58
522		60

13 ↓を繰り返し押して、空欄の行を選び、(決定)(決定)を押す。

ガイドチャンネル		表示チャンネル
74		BS7
75		BS9
76		BS11
77		BS13
----		--

14 ↑/↓で追加する放送局のガイドチャンネル(1291チャンネル)を入れ、→を押す。

各放送局のガイドチャンネルは「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」(☞ 25ページ)をご覧ください。

ガイドチャンネル		表示チャンネル
74		BS7
75		BS9
76		BS11
77		BS13
1291		--

15 ↑/↓で追加する放送局の表示チャンネル(11 チャンネル)を入れ、(決定)(決定)を押す。

ガイドチャンネル		表示チャンネル
74		BS7
75		BS9
76		BS11
77		BS13
78		BS15
1291		11

ここまでの操作で、ガイドチャンネルが正しく設定されました。

他にも追加したいチャンネルがあるときは、◯(戻る)を2回押し、手順**3**～**15**を繰り返します。

ちょっと一言

- CATV のVHF/UHF 放送の中には、本機で受信できるチャンネルがあります。手順**7**で「CATV」を選んで、チャンネルを設定してください。
- 表示チャンネルは62チャンネルまでですが、受信チャンネルはC63まで設定できます。

その他の地上波チャンネル設定

不要なチャンネルをとばす(アップダウン選局)

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、見たいチャンネルだけ見ることができます。

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

2 「地上波設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

3 「手動チャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

地上波設定－手動チャンネル設定　表示チャンネル 1

受信する放送：	一般放送
受信するチャンネル：	52
アップダウン選局：	する
ゴーストリダクション：	入
微調整：	自動

4 ⊕/⊖(チャンネル＋/－)で「表示チャンネル」をとばしたいチャンネルにする。

地上波設定－手動チャンネル設定　表示チャンネル 50

受信する放送：	一般放送
受信するチャンネル：	50
アップダウン選局：	する
ゴーストリダクション：	入
微調整：	自動

5 「アップダウン選局」を選び、(決定)(決定)を押す。

地上波設定－手動チャンネル設定　表示チャンネル 50

受信する放送：	一般放送
受信するチャンネル：	1
アップダウン選局：	する / しない
ゴーストリダクション：	
微調整：	自動

6 「しない」を選び、(決定)(決定)を押す。

他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**4**～**6**を繰り返します。

ご注意

- ホスト局(Gガイド/Gコード地域番号・放送局表(☞ 25ページ)の ● の付いている放送局)をとばすと、番組表データが取得できなくなります。
- とばしたチャンネルは番組表で表示されなくなります。
- 予約した番組のチャンネルをとばすと、その番組を録画できなくなります。予約を確認・変更してください。
- 時計の自動補正(ジャストクロック)を設定しているチャンネル(NHK教育テレビ)をとばすと、ジャストクロックが働きません。このときはNHK教育テレビを受信できるよう手順**6**で「する」を選んでから、ジャストクロックの設定をやり直してください(「自動補正(ジャストクロック)のチャンネル設定を変更する」☞ 36ページ)。

ゴーストリダクションを働かせる(ゴーストリダクション)

地上波放送を見ているときに、ゴースト(画面が2重3重になったり、縦線が見える現象)が起きた場合に、ゴーストリダクションを働かせます。ゴーストリダクションはチャンネルごとに設定できます。お買い上げ時は、「入」(下線の項目)に設定されています。

項目	内容
入	ゴーストリダクションを働かせる(通常はこの設定にする)。
切	ゴーストリダクションを働かせない。

ご注意

- ゴーストリダクションは、チャンネルを切り換えた後、数秒してから働き、強いゴーストから順に少なくしていきます。このとき、画像が一瞬またたくことがあります。また、電波が弱い場合は、ゴーストリダクションは通常よりも時間がかかる場合があります。
- アンテナの設置や調整のときは、「ゴーストリダクション」を「切」にすると、ゴーストの少ない方向を確認できます。
- 次のときは「ゴーストリダクション」を「切」にした方が見やすい映像になる場合があります。
  - ゴーストが強すぎるとき
  - ゴーストが同時に10波以上起きているとき
  - 飛行機に反射して起きるゴーストなど、一定でないゴーストのとき
  - 室内アンテナなどアンテナの設置や調整が適切に行われていないとき

受信状態を調整する（微調整）

画像の映りが悪いときに調整できます。

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

2 「地上波設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

3 「手動チャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

4 ⊕/⊖(チャンネル+/–)で調整したい表示チャンネルを選ぶ。

5 「微調整」を選び、(決定)(決定)を押す。

6 「手動」を選び、(決定)(決定)を押す。

7 ←/→で画面を見ながら、きれいに映るように調整し、(決定)(決定)を押す。

受信状態を自動調整に戻すには、手順**6**で「自動」を選びます。

自動チャンネル設定

かんたん設定などで入力した地域番号をもとに自動的にチャンネルを設定できます。設定確認画面で、「はい」を選びます。

自動ステレオ受信

ステレオ放送の受信方法を設定します。お買い上げ時は、「入」（下線の項目）に設定されています。

項目	内容
入	ステレオ放送がステレオで聞ける（通常はこの設定にする）。
切	ステレオ放送でもモノラルになる（雑音が多いときにこの設定にする）。

BS設定

チャンネル設定（不要なBSチャンネルをとばす）

不要なBSチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、必要なBSチャンネルだけを見ることができます。

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

2 「BS設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

3 「チャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

4 ↑/↓でとばしたいチャンネルを選び、(決定)(決定)を押す。

5 「選局しない」を選び、(決定)(決定)を押す。

他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**4**～**5**を繰り返します。

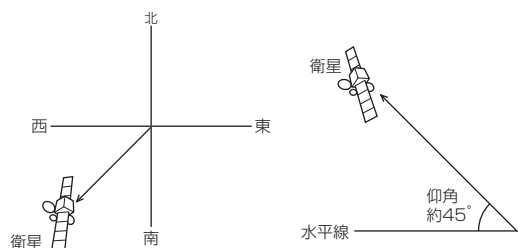
アンテナレベル表示（BSアンテナの向きを調節する）

BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節します。BSアンテナを動かしてレベル表示が最大になるように調節します。

1つのBSチャンネルで調節すれば、他のBSチャンネルの調節は不要です。

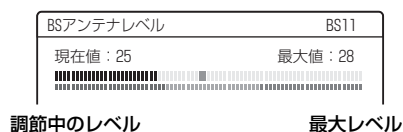
BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

次のページにつづく⇨

1 **BSアンテナを南西の方位に仰角約45°を目安として設置する。**
仰角は、アンテナの仰角目盛で合わせます。南西で仰角約45°の方向に、木や建物などの障害物がない場所を選んでください。

方位および仰角は地域により異なります。
BSアンテナが衛星の方向から少しでもずれていると、電波を受信することができません。
設置場所や向きなど、詳しくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

2 **「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)を押す。**

3 **「BS設定」を選び、(決定)を押す。**

4 **「アンテナレベル表示」を選び、(決定)を押す。**

5 **テレビにBS放送の画像が映るように、BSアンテナを動かす。**
BS放送の画像がテレビに映った状態で、「最大」レベルの数字がより大きくなるようにします。
BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、市販のサテライト(BS)ブースターを本機とBSアンテナの間につないでください。

6 **「現在値」レベルと「最大値」レベルの数字が一致または一番近づいたところで、アンテナを固定する。**
現在値のレベルの数字が変わらないことを確認しながら、アンテナを固定します。

ご注意
アンテナをつないでいない状態や映像が映っていない場合でも、アンテナレベルの値が出ていることがありますが、BS放送の画像がテレビに映った状態でアンテナレベルが最大になるように調節してください。

アンテナ電源

アンテナへの電源の供給方法を設定します(☞ 23ページ)。
お買い上げ時は、「自動」(下線の項目)に設定されています。

項目	内容
自動	本機につないだ他のBSチューナー内蔵機器の電源の有無を検知して、BSアンテナ用のコンバーター電源の供給を切り換える。
入	本機と関係なくBSアンテナ用のコンバーター電源を供給する。
切	BSアンテナ用のコンバーター電源を供給しない。マンションなどの共同受信システムのとき選ぶ。

ご注意
「セットアップ」の「フィーチャー」の「低消費スタンバイ」が「入」の場合、この設定に関わらず、本機の電源を切るとBSアンテナへの電源は供給されません(☞ 91ページ)。

地域番号設定

「かんたん設定」で設定されている地域番号を表示します。番組表設定やガイドチャンネル設定時に未設定のときや、地域番号を選び直すときは、地域番号を設定します(☞ 23ページ)。

1 **「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)を押す。**

2 **「地域番号設定」を選び、(決定)を押す。**

3 **「地域番号」を選び、(決定)を押す。**

4 **「Gガイド/Gコード地域番号・放送局表」(☞ 25ページ)を見て、地域番号を選び、(決定)を押す。**

ガイドチャンネル設定(番組表で予約できる放送局を追加する)

本機の表示チャンネルを手動で変更したり(☞ 30ページ)、受信できるチャンネルを追加した(☞ 31ページ)場合、ガイドチャンネルの設定も合わせて変更します。ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、番組表が正しく受信できません。Gコード予約できる放送局を追加する場合にも、ガイドチャンネルを設定します。

1～62 チャンネルで映るBS放送を予約するには

例：BS7 チャンネルが24 チャンネルで映っているときは

1 **「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)を押す。**

2 「ガイドチャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

3 ⬇でBS7 の行を選び、(決定)(決定)を押す。

4 ⬆/⬇で表示チャンネルに「24」を入れ、(決定)(決定)を押す。

本機の入力端子につないだ機器をG コードで予約するには

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

2 「ガイドチャンネル設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

3 ⬇を繰り返し押して、空欄の行を選び、(決定)(決定)を押す。

4 ⬆/⬇でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを下記の表から選んで入れ、➡を押す。

5 ⬆/⬇でつないでいる端子に合わせて「入力1」または「入力2」、「入力3」を選び、(決定)(決定)を押して表示チャンネルを設定する。

以下の表にしたがって入れます（BS 放送のガイドチャンネルはお買い上げ時に設定されているので、入れる必要はありません）。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74（NHK衛星第1）	76（NHK衛星第2）
	73（WOWOW）	
ケーブルネットワーク	40（NNN24）	49（CSN1ムービーチャンネル）
	50（チャンネルNECO）	51（ゴルフネットワーク）

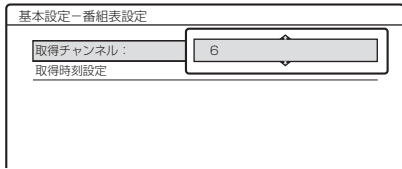
ご注意

あらかじめ設定されているガイドチャンネルを変えたり、消すことはできません。また同じガイドチャンネルは、追加できません。

番組表設定

かんたん設定を行うと、自動的に設定されます。

ご注意

ホスト局の都合でデータを送信する放送局が変更になったとき以外には、番組表設定を手動で変更しないでください。あやまって変更すると、番組表データを取得できなくなります。

その場合は「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」で出荷時の状態に戻してから、「かんたん設定」を設定し直します（☞ 92ページ）。

項目	内容
取得チャンネル	お住まいの地域の番組表データを送信している放送局（ホスト局）を設定する。
取得時刻設定	ホスト局が番組表データを送信する時刻に、本機で番組表データを受信するかどうかを設定する。送信時刻はお住まいの地域によって異なります。 「取得しない」を選んだ時刻には、本機の電源が入っていても番組表データの受信は行いません。

番組表取得チャンネルを変更するには

番組表データを送信しているホスト局の表示チャンネルを変更した場合のみ、取得チャンネルを変更します。ホスト局の表示チャンネルを変更していない場合は、次の操作は行わないでください。

例：小田原のホスト局であるTBS の表示チャンネルを56 チャンネルから6 チャンネルに変更したので、56 チャンネルの設定のままになっている番組表取得チャンネルも6 チャンネルに変更する。

1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

2 「番組表設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

3 「取得チャンネル」を選び、(決定)(決定)を押す。

4 ⬆/⬇で6 チャンネル（ホスト局の表示チャンネル）を選ぶ。

5 (決定)(決定)を押し、確認画面で「はい」を選び、(決定)(決定)を押す。

時刻設定（時計を合わせる）

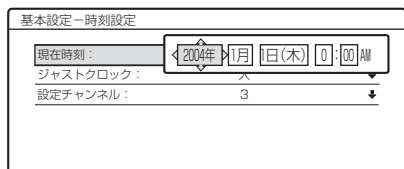
予約などを正しく行うには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（☞ 36ページ）。かんたん設定（☞ 23ページ）を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません。

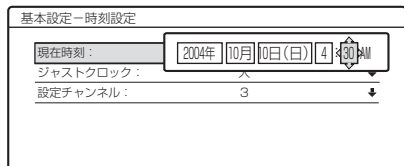
1 「セットアップ」から「基本設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

2 「時刻設定」を選び、(決定)(決定)を押す。

接続と準備

次のページにつづく⇨

3 「現在時刻」を選び、(決定)を押す。

4 時刻を合わせる。

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

5 時報と同時に(決定)を押す。

ご注意

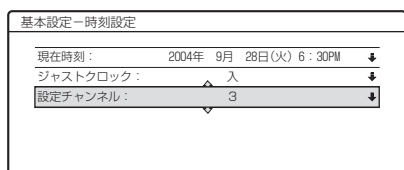
時刻設定が間違っていると、設定した日時に予約録画されません。

自動補正(ジャストクロック)のチャンネル設定を変更する

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を自動的に補正します(ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません)。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。かんたん設定を行った場合は、終了後に「ジャストクロック」が「入」に設定されます。

NHK教育テレビの表示チャンネルを変更した場合のみ、次の操作を行います。

1 上記「時刻設定」の手順3で「設定チャンネル」を選び、(決定)を押す。

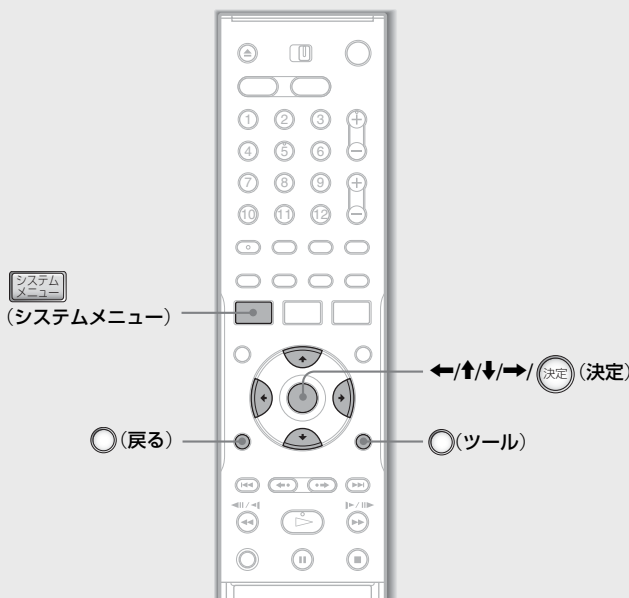
2 ↑/↓でNHK教育テレビの変更後の表示チャンネルを選び、(決定)を押す。

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  - 本機の電源が入っている(5分前までに電源を切る)
  - 録画中
  - 時計が2 分以上ずれている
  - NHK教育テレビのチャンネルをとばしている(☞ 32ページ)
  - 番組表データ受信中のとき
  - スポーツ中継の延長などにより、時報が送信されなかったとき

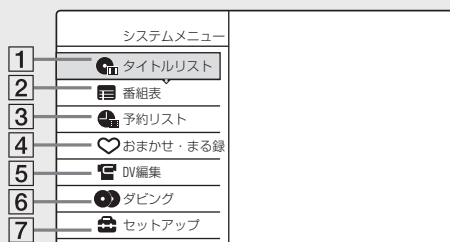
メニューの使いかた

システムメニュー・サブメニュー・ツール

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD CD DATA CD

本機で行うさまざまな操作の入口となるシステムメニュー、サブメニュー、ツールのメニューの使いかたについて紹介します。

システムメニュー

システムメニュー（システムメニュー）を押すと、システムメニュー画面が表示されます。録画予約や再生、編集、設定など、本機で行うさまざまな操作の入り口となる画面です。

↑/↓で項目を選んで決定（決定）を押すと、以下のような操作ができます。

1 「タイトルリスト」⇨ 録画した番組（タイトル）の一覧が表示される。再生や編集、ダビングをするときに使う（☞ 64、73、80ページ）。

2 「番組表」⇨ 放送される番組の一覧が表示される。録画予約したり、番組を探すときに使う（☞ 48、52ページ）。

3 「予約リスト」⇨ 録画予約を確認したり、変更や削除をするときに使う（☞ 38ページ）。

4 「おまかせ･まる録」⇨ おまかせ･まる録の一覧が表示される。自動録画（おまかせ･まる録）を設定するときや、自動で録画される番組の候補を確認するときに使う（☞ 55ページ）。

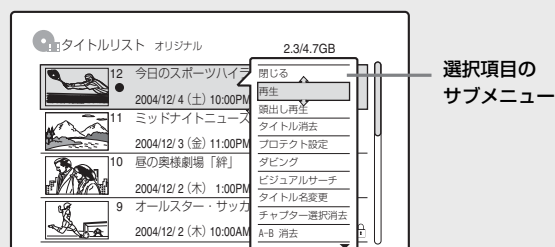
5 「DV編集」（RDR-HX100/HX90のみ）⇨ DV/Digital8方式のテープの内容をダビング編集するときに使う（☞ 82ページ）。

6 「ダビング」⇨ HDDとDVDの双方向でタイトルをダビングするときに使う（☞ 78ページ）。ダビング前にダビング方向を選びます。

7 「セットアップ」⇨ 音声や映像、チャンネルなど、本機の設定をするときに使う（☞ 86ページ）。

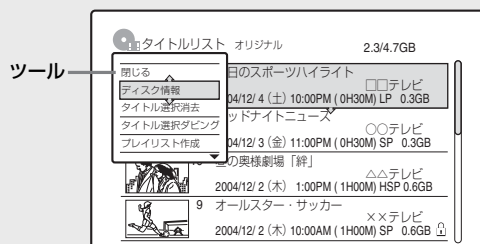
サブメニュー

タイトルリストや予約リスト、番組表でタイトルや番組を選んで決定（決定）を押すと、サブメニューが表示されます。選んだタイトルや番組に対して、そのときにできる操作が表示されます。状況や設定に応じて、表示される項目は変わります。

↑/↓で項目を選んで決定（決定）を押すと、それぞれの機能を実行できます。

ツール

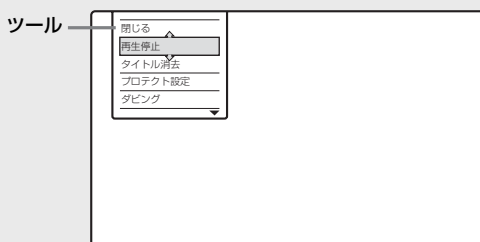
（ツール）を押すと、ツールが表示されます。本機の状態（再生や編集など）やリスト全体、または複数のタイトルに関わる操作が表示されます。たとえば、録画中に録画停止したり、複数のタイトルを消去したりする操作を選べます。状況や設定に応じて、表示される項目は変わります。

↑/↓で項目を選んで決定（決定）を押すと、それぞれの機能を実行できます。

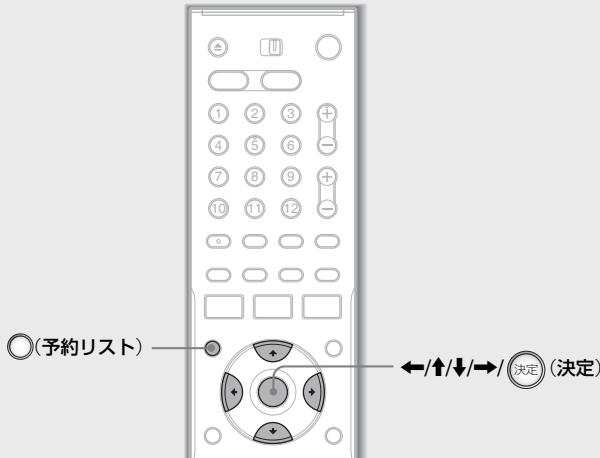
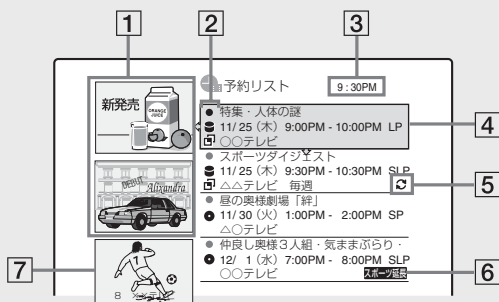
例：タイトルリスト表示時

例：DVD-RW（VRモード）再生時

メニュー画面を消すには

（戻る）を繰り返し押します。

画面操作について

予約リストの使いかた

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

設定した録画予約の確認、変更、取り消しができる予約リストについて紹介します。

1 **(予約リスト)を押す。**
予約リストが表示されます。

1 パネル広告
2 表示マーク
●(緑色):録画可能
●(赤色):番組を録画中
○(灰色):番組のすべてまたは一部が録画できない
:HDDに録画する
:DVDに録画する
:予約が重なっている
3 現在時刻
4 予約情報 ⇨ 録画日時などを表示。
5 :更新録画マーク
6 スポーツ延長:スポーツ延長対応のマーク(☞ 54ページ)
7 番組画面 ⇨ 現在選ばれてる放送局の番組画面。

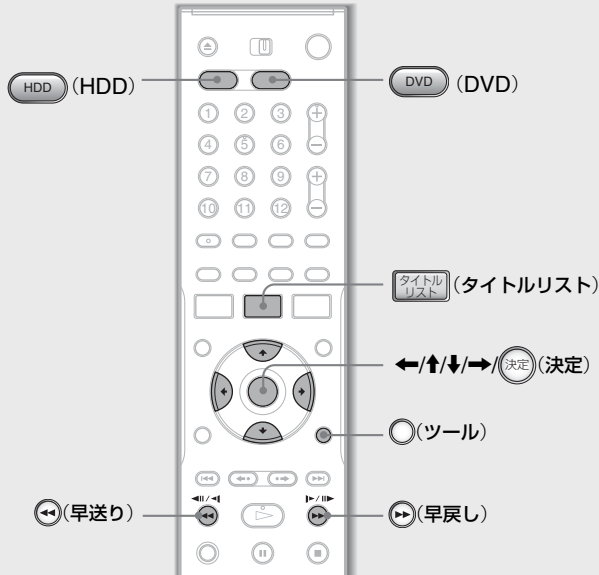
2 **確認・変更・取り消したい予約を選び、(決定)を押す。**

3 **サブメニューから項目を選び、(決定)を押す。**

項目	設定
録画延長	予約録画中に録画時間を延長する(☞ 53ページ)。10分ごとに最長60分まで延長できます。
予約修正	予約を修正する。 **例:番組表からの予約の場合** 項目を選び、↑/↓で設定を変更し、「確定」を選びます。 •「録画先」⇨ HDDかDVDを選ぶ。 •「モード」⇨ 録画モードを変更する(☞ 51ページ)。 •「毎回録画」⇨ 毎週や毎日放送される番組を毎回録画する(毎週、月-金など)。 •「延長」⇨ 番組の終了時間を遅らせる。10分ごと最長60分まで延長できます(スポーツ延長対応の延長時間と合わせて最長180分になります)。 •「更新」(HDDのみ) ⇨ 毎回録画をしたときに、前回録画したものを消して、毎回更新しながら録画する。 •「優先変更」⇨ 予約の優先順位を変更するときに選ぶ(☞ 59ページ)。
予約消去	予約を取り消す。 確認画面で「はい」を選びます。
重複確認	予約の重なりを確認する。 予約リストの上位にあるものが優先されます。順位の低いものは録画されないことがあります。 •「優先変更」⇨ 予約の優先順位を変更する(☞ 59ページ)。 •「閉じる」⇨ 予約リストに戻る。予約を変更するには、手順2、3を繰り返し操作します。
追跡情報	「番組追跡録画」の詳細情報を表示する(☞ 54ページ)。
予約詳細	選んだ予約の番組詳細を表示する。

タイトルリストの使いかた

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

録画した番組(タイトル)が一覧表示されるタイトルリストについて紹介します。

1 **HDD (HDD)または DVD (DVD)を押してディスクを選ぶ。**

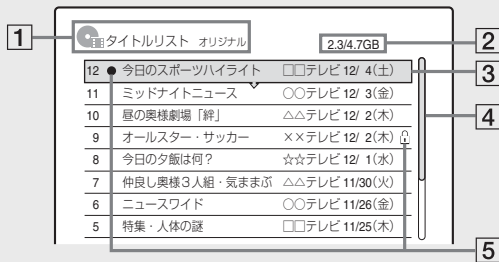
DVDを選んだときは、録画済みのDVDを入れます。

2 **タイトルリスト (タイトルリスト)を押す。**

録画した番組(タイトル)の一覧が画像付きで表示されます。

画像(サムネイル)付き表示画面

(ツール)を押して「一覧表示」を選ぶと、一覧表示画面が表示されます。

一覧表示画面

1 ディスクの種類 ⇨ HDDまたはDVDを表示する。HDDやDVD-RW(VRモード)では表示されるタイトルの種類(オリジナルまたはプレイリスト)を表示する。

2 HDDやDVDの空き容量/総容量

3 タイトル情報 ⇨ タイトル番号やタイトル名、録画日時など。

4 スクロールバー ⇨ 表示されている以外にもタイトルがあるときに表示される。

5 表示マーク
●(赤色):録画中のタイトル
:ダビング中のタイトル
:保護されているタイトル
NEW(またはN):再生していないタイトル(HDDのみ)
:「おまかせ・まる録」されたタイトル(HDDのみ)
COPY:「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が含まれているタイトル(HDDのみ)(☞ 79ページ)
:更新録画が設定されているタイトル(HDDのみ)

6 タイトルの画像(サムネイル) ⇨ 各タイトルの映像を静止画で表示する。

HDD、DVD-RW(VRモード)のタイトルリストについて

表示されるタイトルを「オリジナル」か「プレイリスト」で切り換えることができます。

タイトルリストで(ツール)を押して「オリジナル表示」または「プレイリスト表示」を選びます。オリジナルとプレイリストについて詳しくは、「HDD、DVD-RW(VRモード)の編集」(☞ 72ページ)をご覧ください。

タイトルの順番を変えるには

(ツール)を押して「並べ換え」を選びます。並び順選択画面で項目を選び、決定(決定)を押します。

項目	順番
日付順	タイトルを録画した日付が新しい順に並べる。
タイトル名順	タイトルを名前別に並べる。
番号順	タイトルを番号順に並べる。
未視聴順(HDDのみ)	再生していないタイトルを録画した日付が新しい順に並べる。

タイトルの画像(サムネイル)を変えるには

HDD -RWVR

タイトルの番組の冒頭の映像がサムネイルに表示されます。お好きな映像に変えることもできます。

停止中にタイトルリストからサムネイルを変えたいタイトルを選び決定(決定)を押します。サブメニューから「サムネイル設定」を選ぶと、タイトルの再生が始まります。再生中に/(早送り/早戻し)などを使って場面を選び、決定(決定)を押します。

次のページにつづく⇨

タイトルリストを閉じるには

もう一度[タイトルリスト]（タイトルリスト）を押します。

ちょっと一言

システムメニューからも「タイトルリスト」が選べます。

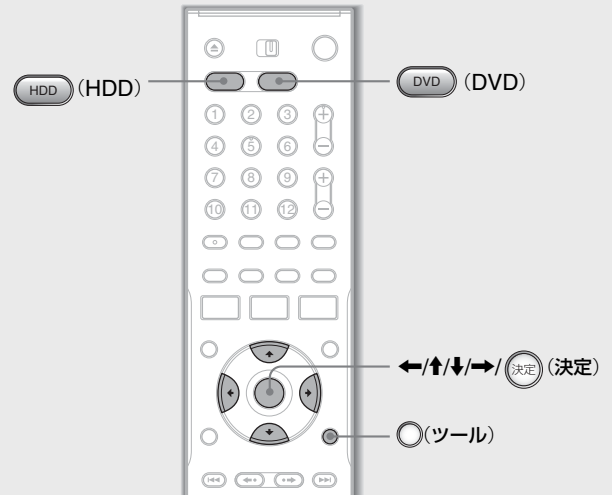
ご注意

- 他のDVD機器で録画したDVDは元のタイトル名が表示されないことがあります。
- サムネイルの表示に時間がかかることがあります。
- 編集（☞ 72ページ）を行うと、設定したサムネイルがタイトルの冒頭の映像に戻ることがあります。
- DVDに記録できない文字は、消去されます。ただし、Nと天は、それぞれ[N]と[天]に置き換えられます。
- ダビングした場合（☞ 78ページ）、ダビング元で設定したサムネイルは残りません。

画面操作について

ディスク情報画面の使いかた

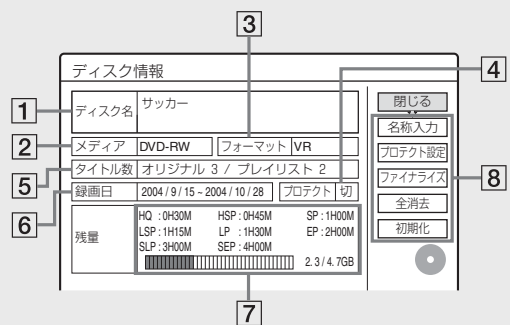
HDD　+RW　-RWVR　-RWVideo　+R　-R

ディスク情報画面では、ディスクの種類や残量を確認することができます。また、DVDでは、ディスク名の入力、保護設定、内容の消去などができます。

1 **HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、ディスクを選ぶ。**

DVDを選んだときは、録画済みのDVDを入れます。

2 **（ツール）を押して「ディスク情報」を選び、決定（決定）を押す。**

ディスク情報の項目はディスクの種類や記録フォーマットによって異なります。

例：DVD-RW（VRモード）

1 「ディスク名」（DVDのみ）

2 「メディア」⇨ ディスクの種類

3 「フォーマット」⇨ 記録フォーマットの種類（DVD-RWのみ）

4 「プロテクト」⇨ DVDが保護設定されているかどうかを表示する。（DVD-RW（VRモード）のみ）

5 「タイトル数」⇨ タイトルの総数

6 「録画日」⇨ 最近および一番古くに録画した日（DVDのみ）

7 「残量」(目安)
- それぞれの録画モードでの連続して録画できる最長時間
- HDDやDVDの空きを表すバー表示
- HDDやDVDの空き容量/総容量

8 HDDやDVDの設定(以下の設定ができます。)
- 名称入力
- 全消去
- プロテクト設定
- 初期化
- ファイナライズ/ファイナライズ解除

ディスクの種類によって設定できる項目は異なります。
詳しくは、「HDDやDVDの設定(名称入力·保護·消去·初期化)」と「ファイナライズする(他機で再生するには)」(☞ 42ページ)をご覧ください。

ちょっと一言

DVD+RWとDVD-RW(ビデオモード)では、ディスクマップ画面でタイトルごとの空き容量を確認することができます(☞ 75ページ)。

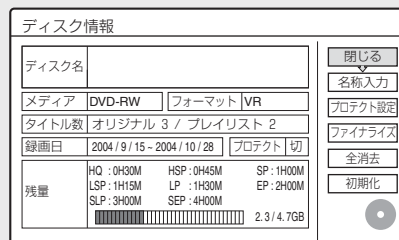
ご注意

本機では、1GBを10億バイトとして表示しています。

HDDやDVDの設定(名称入力·保護·消去·初期化)

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

ディスク情報画面を使って、HDDやDVD全体に対する設定を行うことができます。

1 **◯(ツール)を押して「ディスク情報」を選び、ディスク情報画面を表示する。**

2 **設定したい項目を選び、(決定)(決定)を押す。**

項目/対応ディスク	操作
名称入力 +RW -RWVR -RWVideo +R -R	DVDに名前をつけたり、変更する。ディスク名入力画面で、名前を入力します(☞ 44ページ)。
プロテクト設定 -RWVR	DVDごとに、すべてのタイトルを保護する。プロテクト設定画面で「入」を選びます。設定を解除するには、「切」を選びます。
全消去 HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R	保護されているタイトル以外のすべてのタイトルを消去する。確認画面で「はい」を選びます。
初期化 HDD +RW -RWVR -RWVideo	HDDやDVDの内容をすべて消去して、空きディスクにする。確認画面で「はい」を選びます。DVD-RWでは、用途に合わせて記録フォーマット(「VR」または「ビデオ」)を選んでください(☞ 10ページ)。

ちょっと一言

- タイトルごとに保護することもできます(☞ 73ページ)。
- DVDを初期化すると、DVD-RWの記録フォーマットを変更したり、ファイナライズしたDVD-RW(ビデオモード)が再び録画できるようになります。

ご注意

- ディスク名として入力できる文字数は、最大で全角32文字、半角64文字までです。他機で再生した場合、ディスク名が表示されないことがあります。
- DVD+RとDVD-Rでは、全消去しても空きは増えません。

次のページにつづく⇨

ファイナライズする（他機で再生するには）

+RW -RW VR -RW Video +R -R

ファイナライズとは、本機で録画したDVDを他のDVD機器で再生可能なデータ配列にすることです。DVD+RWやDVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rをファイナライズすると、自動的にDVDメニューが作られるので、他のDVD機器で再生するときに表示することができます。
ファイナライズする前に、次の表でDVDの種類による違いをご確認ください。

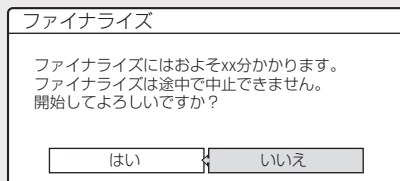
DVDの種類による違い	
+RW	録画したDVDを取り出す際に、自動的にファイナライズ処理されるため、手動でファイナライズをする必要はありません。 DVD機器によって、または録画した時間が短いとき、DVDのファイナライズが必要になることがあります。ファイナライズをしても追加録画や編集をすることができます。
-RW VR	DVDをVRモード再生対応の機器で再生するときはファイナライズは不要ですが、録画した時間が短いとファイナライズが必要になることがあります。ファイナライズをしても追加録画や編集をすることができます。
-RW Video	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。もう一度録画したいときは、DVDを初期化し直すか、またはファイナライズを解除してください。初期化した場合、すべての内容は消去されます。
+R -R	本機以外で再生するときは、ファイナライズをする必要があります。ファイナライズした後は追加録画や編集をすることはできません。

1 **本機にDVDを入れて、◯(ツール)を押して「ディスク情報」を選び、ディスク情報画面を表示する。**

2 **「ファイナライズ」を選び、(決定)(決定)を押す。**
ファイナライズにかかる時間が表示され、確認の画面が表示されます。

ファイナライズ

ファイナライズにはおよそxx分かかります。
ファイナライズは途中で中止できません。
開始してよろしいですか？

はい　いいえ

3 **「はい」を選び、(決定)(決定)を押す。**
DVDのファイナライズが始まります。

ちょっと一言

ファイナライズされているかどうかは、ディスク情報画面で確認できます。「ファイナライズ」が選べる状態であれば、DVDはまだファイナライズされていません。

ご注意

- DVD機器によっては、正しくファイナライズしても再生できないことがあります。
- 他のDVD機器で録画したDVDを本機でファイナライズすることはできません。

ファイナライズを解除する

-RW VR -RW Video

DVD-RW（ビデオモード）の場合

ファイナライズして追加録画や編集ができなくなったDVD-RW（ビデオモード）を、再び録画や編集ができるようにします。

DVD-RW（VRモード）の場合

他のDVD機器でファイナライズしたDVD-RW（VRモード）の録画や編集ができないとき、「ディスクがファイナライズされています。ファイナライズを解除してください。」と表示されるものがあります。

ご注意

他のDVD機器でファイナライズしたDVD-RW（ビデオモード）は、ファイナライズ解除ができません。

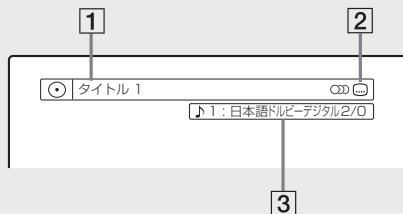
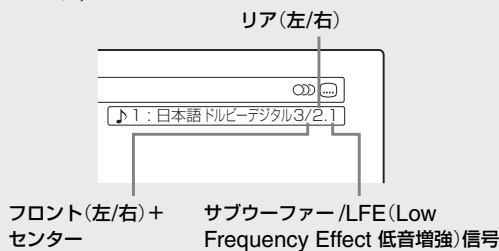
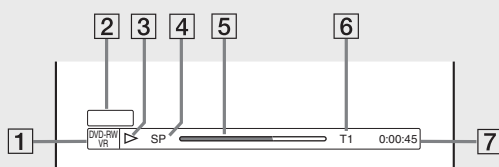
1 **本機にDVDを入れて、◯(ツール)を押して「ディスク情報」を選び、ディスク情報画面を表示する。**

2 **「ファイナライズ解除」を選び、(決定)(決定)を押す。**
ファイナライズ解除が始まります。ファイナライズ解除には数分かかることがあります。

画面表示・本体表示窓の使いかた

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD CD DATA CD

（画面表示）を繰り返し押す。
以下の画面1、画面2、画面表示なしの順で表示が切り換わります。ディスクの種類や再生状態によって画面は異なります。

画面1
例：DVDビデオ再生中

1 タイトル番号/タイトル名/トラック番号（CD、データCDのみ）/トラック名（データCDのみ）
2 DVDビデオの機能（アングル、音声、字幕など）
3 現在選ばれている機能または音声の設定（一時的に表示されます）

画面2
例：DVD-RW（VRモード）再生中

1 ディスクの種類*1/記録フォーマット（☞ 10、11ページ）
2 タイトルの種類（プレイリストの場合のみ表示）（☞ 72ページ）
3 動作状態
4 録画モード（☞ 51ページ）
5 動作進捗バー *2
6 タイトル番号（チャプター番号*3）（☞ 68ページ）
トラック番号（CD、データCDのみ）/アルバム番号*3（データCDのみ）
7 経過時間（残り時間*3）
（テキスト情報が記録されたCDでは、CDテキストが表示されます。）

*1 データCDは「CD」と表示されます。
*2 データCDの場合は表示されません。
*3 （時間/テキスト）を繰り返し押すと表示されます。

経過時間と残り時間を見る

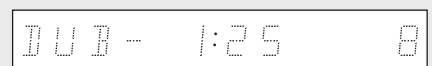
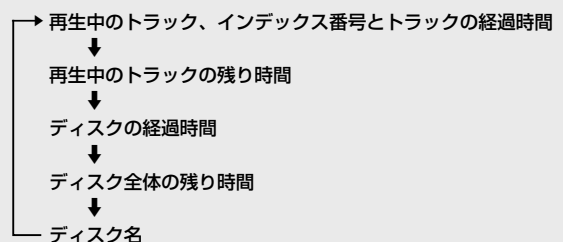
再生時間の情報を、テレビ画面や本体前面の表示窓で見ることができます。ディスクの種類や再生状態により、画面は異なります。

（時間/テキスト）を繰り返し押す。

本体表示窓

例：DVD再生時

例：ダビング時

ダビングの残り時間　DUB - 1:25 8

例：CD再生時

次のページにつづく⇨

ちょっと一言
- 「セットアップ」の「音声設定」で「DTS」を「切」にしている場合（☞ 89ページ）、DVDにDTS音声が含まれていてもDTSは表示されません。
- 画面表示をしないときは、「セットアップ」の「オプション」で「自動画面表示」を「切」に設定してください（☞ 92ページ）。

ご注意
- 本機で表示できるのは、CDのディスク名などの最初の部分のみです。CDの種類によってはディスク名が表示できないことがあります。
- 本機で表示できる文字は、半角の英語/数字/記号のみです。表示できない文字は「＊」で表示されます。
- MP3音声の再生時間は正しく表示されないことがあります。

録画中にHDDやDVDの状態を確認する

録画時間やディスクの種類などの情報を録画中に確認することができます。

録画中に（画面表示）を繰り返し押す。

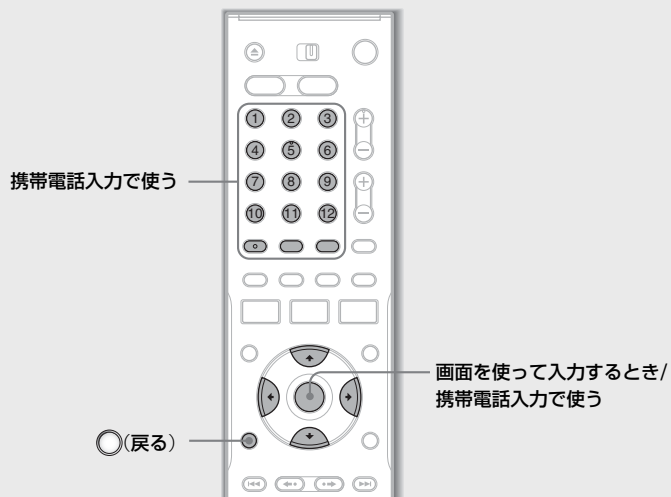
録画情報が表示されます。

1 ディスクの種類/記録フォーマット
2 動作状態
3 録画モード
4 録画時間

もう一度（画面表示）を押すと、録画情報が消えます。

文字入力のしかた

本機では、DVDのディスク名やタイトル名、キーワードなどの入力ができます（ディスク名/タイトル名は全角32文字/半角64文字まで、キーワードは全角10文字/半角20文字まで）。文字入力画面が表示されたら、次の操作をしてください。

文字入力を中止するには、（戻る）を押します。文字入力欄の文字は入力されずに元の画面に戻ります。

ご注意

他機で再生した場合、入力した文字が表示できない場合があります。

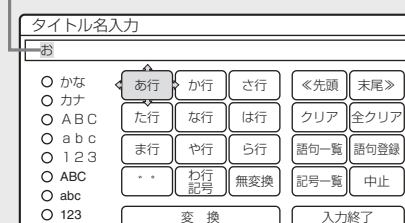
画面のボタンを使って入力する

1 文字種切替欄から、使いたい文字種を選ぶ。

漢字に変換したいときは「かな」を選びます。

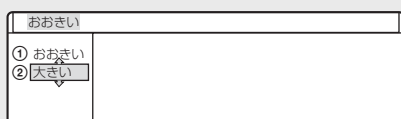
2 （決定）を押す。

3 文字ボタンを選んで（決定）を繰り返し押し、入力したい文字を文字入力欄に表示させる。

例：「お」を入力するときは、「あ行」ボタンを選び（決定）を5回押す。押すたびに「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」と、文字が変わります。

同様に画面の文字ボタンを使って入力していきます。

- 前に入力した文字と同じ行の文字を入力するには ⇨ 例:「お」の後に「お」を入力するときは、一度別の文字ボタン(「か行」など)を選んでから、再び「あ行」ボタンを選び、決定(決定)を5回押す。
- 濁点/半濁点を入力するには ⇨「゛ ゜」を選び、決定(決定)を繰り返し押す。
- 記号/スペースを入力するには ⇨「わ行 記号」を選び決定(決定)を繰り返し押す。
- 漢字変換しないときは ⇨「無変換」を選び、決定(決定)を押す(☛ 手順**6**)。

4 **漢字変換するときは、「変換」を選び決定(決定)を押し、変換候補を表示する。**

例:「おおきい」を変換する

文節の区切りが正しくないときは ⇨ ←/→を押して区切り位置を変える。

5 **変換候補を選び、決定(決定)を押して漢字を確定する。**

6 **続けて文字を入力するときは、手順1 ～ 5を繰り返す。**

- 文字を挿入するには ⇨ ←/↑/↓/→を押してカーソルを文字入力欄に移動し、挿入したい場所の右にカーソルをおいてから文字を入力する。
- 1文字消すには ⇨ カーソルを文字入力欄に移動し、消したい文字にカーソルを置いた状態で「クリア」を選び、決定(決定)を押す。
- すべての文字を消すには ⇨「全クリア」を選び、決定(決定)を押す。
- 記号を一覧から選んで入力するには ⇨「記号一覧」を選び、決定(決定)を押し、記号一覧画面で記号を選ぶ。
- 語句(キーワード)を登録するには ⇨「語句登録」を選び、決定(決定)を押す。
- 語句(キーワード)の一覧を見るには ⇨「語句一覧」を選び、決定(決定)を押す。
- 文字列の先頭/末尾に移動するには ⇨「≪先頭」または「末尾≫」を選び、決定(決定)を押す。

7 **文字を入力し終えたら、「入力終了」を選び決定(決定)を押す。**

文字入力が終了し、元の画面に戻ります。

携帯電話のように数字ボタンで入力する

リモコンのボタン

1 **(文字種切替)を繰り返し押して文字種を選ぶ。**

漢字に変換したいときは「かな」を選びます。

2 **数字ボタンの①～⑪を押して文字を入力する。**

例:「お」を入力するときは数字ボタンの①(あ)を5回押す。押すたびに「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」と、文字が変わります。

同様に数字ボタンで文字を入力していきます。

- 前に入力した文字と同じ行の文字を入力するには ⇨ 例:「お」の後に「お」を入力するときは、一度➡を押して、数字ボタンの①(あ)を5回押す。
- 濁点/半濁点を入力するには ⇨ 数字ボタンの⑩(゛ ゜)を繰り返し押す。
- 記号/スペースを入力するには ⇨ 数字ボタンの⑪(わをん 記号)を繰り返し押す。
- 漢字変換しないときは ⇨ ⑫(確定)を押す(☛ 手順**5**)。

3 **(変換)を押して変換候補を表示する。**

文節の区切りが正しくないときは ⇨ ←/→を押して区切り位置を変える。

4 **変換候補の前に表示されている数字に対応した数字ボタンを押して漢字を確定する。**

5 **続けて文字を入力するときは、手順1 ～ 4を繰り返す。**

- 文字を挿入するには ⇨ ←/↑/↓/→を押してカーソルを文字入力欄に移動し、挿入したい場所の右にカーソルをおいてから文字を入力する。
- 1文字消すには ⇨ カーソルを文字入力欄に移動し、消したい文字にカーソルを置いた状態で(クリア)を押す。
- すべての文字を消すには ⇨ カーソルを文字入力欄に移動し、文字列の末尾の1つ右となりにカーソルを置いた状態で(クリア)を2秒間押したままにする。

6 **文字を入力し終えたら⑫(確定)を押す。**

文字入力が終了し、元の画面に戻ります。

番組表（EPG）とは

番組表とは、新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているような番組の一覧をテレビ画面に表示したものです。番組表から見たい番組を選ぶだけで、選局や録画予約などをすることができます。本機では、地上波とBSアナログ放送の番組表や番組説明を、Gガイドシステム（☞ 98ページ）を利用して、データ配信する放送局（ホスト局）から自動的に受信して画面上に表示します。番組表には、約8日分の番組が表示されます。

番組表を使うと こんなことができます

- 時刻別番組表の他に、チャンネル別、ジャンル別の番組表を表示する（☞ 47ページ）
- 自分で設定したキーワードやジャンルで番組を検索して表示する（☞ 48ページ）
- 番組表上で番組を選ぶだけで番組を予約録画する（☞ 52ページ）
- お好みの条件に合った番組を自動で録画する「おまかせ・まる録」を楽しむ（☞ 55ページ）

ご注意

以下の番組は番組表に表示されません。

－チャンネルをとばす設定（☞ 32ページ）をした放送局の番組

－BSデジタルやCS放送の番組（CATV受信の場合も含む）

－放送大学の番組

－CATV独自の番組*

* CATVのVHF/UHF放送の番組は表示できることがあります。ご利用のCATV局にお問い合わせください。

番組表を受信する

番組表はお買い上げ後すぐには表示されません。下記の手順にしたがって、番組表を受信するために必要な設定をした後、番組表データは自動的に受信されます。ただし、設定後**はじめて番組表データを受信するまで、1日（24時間）程度かかります。**

1 **アンテナ、映像・音声コード、電源コードをつなぎ、リモコンを準備する（☞ 12 ～ 20ページ）。**

2 **「かんたん設定」画面にしたがって、現在の日付・時刻と地域番号を正しく設定する（☞ 23 ～ 25ページ）。**

3 **チャンネルが正しく設定されたか確認する（☞ 29ページ）。**

4 **番組表データを受信する。**

- 番組表データは1日に数回受信され、本機の電源を切っていても更新されます。ただし、電源コードはつないだままにしてください。
- ホスト局を選んでいるとき以外は、録画中は番組表データは受信されません。
- データ受信時にはホスト局にチャンネルが切り換わります。切り換えの前に確認メッセージが表示されますので、使用状況に合わせて受信するかどうかをお選びください。受信しない場合は、ホスト局からの次のデータ送信時に番組表が受信されます。
- 1回の番組表データ受信には数10分ほどかかります。

5 **1日後、［番組表］（番組表）を押して、番組表を表示する。**

以下の場合、番組表は空欄になります。

- 番組表データ受信時刻に録画（予約録画）をしていたため、まだ番組表データが受信できていない ⇨ 次の番組表データ受信までしばらくお待ちください。
- 番組表データ受信時に表示されるチャンネル切り換え確認メッセージで「いいえ」を選んだため、まだ番組表データが受信できていない ⇨ 次の番組表データ受信までしばらくお待ちください。
- お住まいの地域や電波状況、気象条件により番組表データを受信できない ⇨ 「1日たっても番組表データを受信できないときは」を確認してください。

1日たっても番組表データを受信できないときは

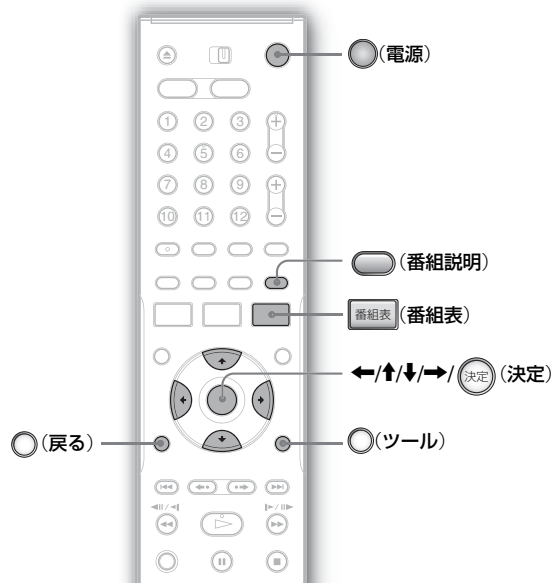
次の表で原因を確認し、設定や接続などをやり直してください。

原因	設定/接続
アンテナ線や電源コードを正しくつないでいない。	アンテナ線や電源コードを正しくつなぎ直す(☞ 12、20ページ)。
地域番号や受信チャンネルが正しく設定されていない。	チャンネルの設定を確認し、書き出した表と「Gガイド/Gコード地域番号·放送局表」が合っていないときは、「チャンネル設定を変更する」にしたがって設定を変更する(☞ 30ページ)。
時刻が正しく設定されていない。	「セットアップ」の「基本設定」から「時刻設定」をやり直し、時報と同時に設定する(☞ 35ページ)。
本機の表示チャンネルをテレビに合わせて変更した。	ガイドチャンネルの設定も変更する(☞ 30ページ)。
番組表データを取得するチャンネルを手動で変更した。	取得チャンネルは、放送局などの都合で変更になったときなど以外は変更しない。変更した場合は、「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」でいったん出荷時の状態に戻し、「かんたん設定」をやり直す(☞ 92ページ)。

番組表設定を誤って変更したときは

「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」で出荷時の状態に戻してから「かんたん設定」をやり直し、「番組表を受信する」を行ってください。

番組表を使う

本機では、「時刻別」、「チャンネル別」、「ジャンル別」の3つの番組表を表示することができます。

1 **テレビの電源を入れ、本機の画像が映るようにテレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。**

2 **(電源)を押す。**

3 **番組表(番組表)を押す。**

繰り返し押すと、以下の番組表が順に表示されます。

番組表の種類	できること
時刻別番組表	時刻別に番組を表示します。放送時間が30分以下の番組は表示されないことがあります。←/→で時刻を切り換えます。
チャンネル別番組表	チャンネル別に番組を表示します。←/→でチャンネルを切り換えます。
ジャンル別番組表	放送局が指定したスポーツ、ドラマなどのジャンル別に番組を表示します。←/→でジャンルを切り換えます。
トピックス	放送局からのお知らせや便利な情報などを表示します。記載される内容は定期的に変更されます。

違う日の番組表を見るには ⇨ (ツール)を押して「日付指定」を選びます。8日先までの日付を指定し決定(決定)を押します。

番組表(EPG)

次のページにつづく⇨

4 **番組を選び、決定(決定)を押す。**

5 **サブメニュー項目を選んで、決定(決定)を押す。**
録画予約するには ⇨「録画予約」を選ぶ(☞ 52ページ)。
番組を見るには ⇨「選局」を選ぶ。

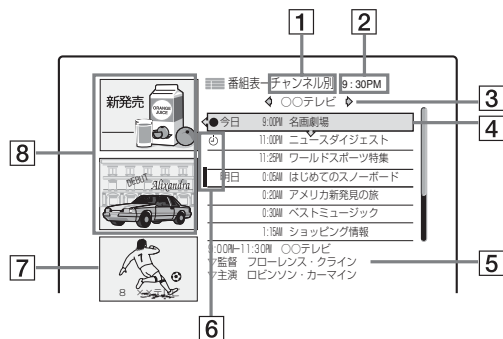
番組の詳しい情報を見るには

情報を見たい番組を選び、(番組説明)を押します。番組の詳しい情報が表示されます。↑/↓で画面がスクロールします。

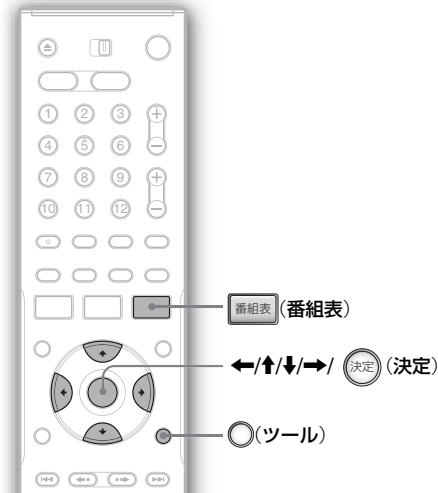
画面を閉じるには

(戻る)を押します。

番組表の見かた

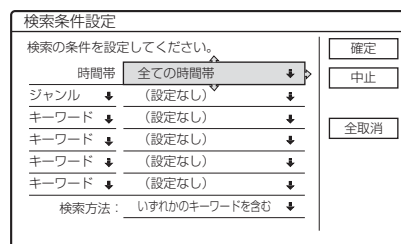
例:チャンネル別番組表

1 番組表の種類
2 現在時刻
3 放送局名 ⇨ ←/→で表示したい放送局を切り換えます。時刻別番組表では時刻が、ジャンル別番組表ではジャンル名が表示されます。
4 番組名 ⇨ 放送予定の番組を表示します。放送局の広告が表示される場合もあります。
5 番組説明 ⇨ 選ばれている番組(ここでは4)の説明が表示されます。
6 表示マーク
● (赤色):録画中の番組。
(赤色):録画予約されている番組。
(灰色):予約の一部が録画できない番組。
▌:同じ時間に他チャンネルの番組が録画予約されている。
7 番組画面 ⇨ 番組表を表示するときに選んでいたチャンネルで現在放送中の番組です。
8 パネル広告 ⇨ 広告が表示されます。パネル広告を選ぶと、説明が表示される広告もあります。

番組を探す

指定したキーワードやジャンルと項目が一致する番組を番組表データの中から検索し、一覧を見ることができます。
お好きな語句をキーワードとして登録することもできます(☞ 50ページ)。ジャンルはあらかじめ設定されています(☞ 49ページ)。

キーワードやジャンルに合った番組を探す・予約する

ここでは例として「ユニバーサルサッカー」の番組を検索してみます。

1 **番組表(番組表)を押して、番組表を表示する。**

2 **(ツール)を押して「番組検索」を選び、決定(決定)を押す。**

3 **「時間帯」を選び、決定(決定)を押す。**

4 **検索する時間帯を選び、決定（決定）を押す。**

5 **「キーワード」を選び、決定（決定）を押す。**

「ジャンル」⇨ あらかじめ設定されているジャンルやサブジャンルから選ぶことができます（☞ 下記「ジャンルについて」）。

6 **「登録語句」を選び、決定（決定）を押す。**

「文字入力」⇨ 新しい語句（キーワード）を入力することができます。文字の入力のしかたについては、「文字入力のしかた」（☞ 44ページ）をご覧ください。

7 **登録語句選択画面から「ユニバーサルサッカー」を選び、決定（決定）を押す。**

5個すべてをキーワード、またはジャンルに設定することもできます。

8 **「検索方法」を選び、決定（決定）を押す。**

- 「いずれかのキーワードを含む」⇨ 設定したキーワードの1つでも当てはまる番組を探す。
- 「全てのキーワードを含む」⇨ 設定したキーワードのすべてに当てはまる番組を探す。

9 **検索の方法を選び、決定（決定）を押す。**

「全取消」⇨ すべての検索条件を取り消す。

10 **「確定」を選び、決定（決定）を押す。**

検索結果が表示されます。

検索結果
検出件数　14件
ユニバーサルサッカーA組予選日本×アルゼン
25（火）　2:00PM　〇〇テレビ
ユニバーサルサッカーA組予選日本×イングラン
28（水）　6:00PM　〇〇テレビ
ユニバーサルサッカーB組予選フランス×ブラジ
29（木）　6:00PM　テレビ〇〇
ユニバーサルサッカーダイジェスト
31（土）　2:00PM　〇〇テレビ
閉じる
検索条件
絞り込み

- 「検索条件」⇨ 検索設定確認画面で検索条件を確認する。
- 「絞り込み」⇨ 検索条件を変更・追加する。

11 **検索結果から番組を選び、決定（決定）を押す。**

12 **サブメニューから項目を選び、決定（決定）を押す。**

- 録画予約するには ⇨「録画予約」を選ぶ（☞ 52ページ）。
- 番組を見るには ⇨「選局」を選ぶ。放送が始まっていない番組を選ぶと、選んだチャンネルが選局されます。

ジャンルについて

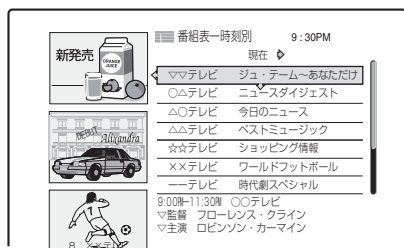
あらかじめ下記のジャンルが設定されています。

ジャンル	サブジャンル
地上波映画	全て、邦画、洋画
BS映画	全て、邦画、洋画
ドラマ	全て、一般ドラマ、時代劇、海外ドラマ
スポーツ	全て、野球、サッカー、ゴルフ、相撲、陸上競技、バレーボール、テニス、その他球技、ウィンター、モーター、水泳、格闘技、公営競技、国際大会
音楽	全て、国内ポップス、海外ポップス、クラシック、ジャズ、歌謡曲・演歌、コンサート、ランキング、カラオケ、キッズ、バラエティ
バラエティ	全て、クイズ、お笑い
アニメ	全て

次のページにつづく⇨

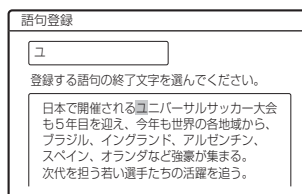
語句(キーワード)を登録する

ここで登録したキーワードは、HDDでは「おまかせ条件設定」のキーワードとしても設定できます(☞ 56ページ)。最大で18個登録できます。
文字を入力して直接登録するか(☞ 44ページ)、以下のように番組説明の中の文字を使って入力してください。最大で全角10文字、半角20文字まで入力できます。

1 番組表(番組表)を押して、番組表を表示する。

2 登録したい語句を含む番組を選び、(決定)を押す。

3 サブメニューから「語句登録」を選び、(決定)を押す。

4 ←/↑/↓/→で番組説明の中から登録するキーワードの開始文字を選び、(決定)を押す。

例:「ユニバーサルサッカー」を登録する

5 登録するキーワードの終了文字を選び、(決定)を押す。

6 「閉じる」を選び、(決定)を押す。
「検索画面へ」⇨ 検索条件設定画面が表示され、番組を検索できます(☞ 48ページ)。

ご注意

一度登録した語句は、登録語句一覧(☞ 45ページ)がいっぱいになるまで削除できません。登録語句一覧がいっぱいになったら、画面のメッセージにしたがって不要な語句を削除してください。

録画・予約の前に必ずお読みください

録画を始める前に…

- 本機ではいろいろな種類のディスクに録画できます。目的に合ったディスクを選んでください（☞ 10ページ）。
- HDDやDVDに空きがあるかを確認してください（☞ 40ページ）。空きが足りない場合、HDD、DVD+RW、DVD-RWではタイトルを消去して空きをつくることができます（☞ 73ページ）。
- DVD+RW、DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rでは音声多重放送の両音声（主･副）を記録できません。「セットアップ」から「オプション」の「DVD二重音声記録」で音声の種類（「主音声」か「副音声」）を選んでください（☞ 91ページ）。
- HDDとDVD-RW(VRモード)では、音声多重放送の両音声（主･副）を録画できます。HDDでは「セットアップ」から「オプション」の「HDD二重音声記録」で音声の種類を選んでください（☞ 91ページ）。
- 録画の画質を調整してください（☞ 61ページ）。
- AVマウス付テレビ/チューナーと本機の録画予約を同時に設定すると、正しく録画されないことがあります。
- 本機では電源の入/切にかかわらず予約録画が始まります。また予約録画中に電源を入/切しても、録画に影響はありません。
- 本機が予約待機になっていても、本機を使うことができます。

録画モードについて

ビデオカセットレコーダーの録画モード（標準･3倍）と同様に、記録時間の短い録画モードを選ぶと、データ量の多い高画質で録画できます。記録時間の長い録画モードを選ぶと、データ量を減らして長時間録画することができます。
以下の記録時間を参考に、「できるだけ美しく録りたいからHQ」（画質優先）、「できるだけ長く録りたいからSEP」（時間優先）など、録画したい時間と画質に合わせてお選びください。
（録画モード）を繰り返し押すと切り換わります。

単位：時間

録画モード	記録時間（目安）		
	HDD		DVD*
	（RDR-HX100）	（RDR-HX90/HX70）	
HQ （美しく録る）	86	53	1
HSP ↑	131	81	1.5
SP （標準モード）	174	107	2
LSP ↓	218	135	2.5
LP ↓	265	164	3
EP ↓	352	217	4
SLP ↓	526	325	6
SEP（長く録る）	693	428	8

* 容量4.7GBの場合

HQ+について（HDDのみ）
より高画質で録画します。「セットアップ」の「フィーチャー」で「HQ画質設定」を「HQ＋」に設定するとRDR-HX100で約56時間、RDR-HX90/HX70で約34時間録画できます（☞ 91ページ）。ただし、表示はHQと表示されます。

ちょっと一言

録画したあとに、画質を落としてデータ量を減らしてダビングすることができます（「録画モード変換ダビング」☞ 79ページ）。高画質で録って見終わった番組を、少ないディスク容量でたくさん録画したいときに便利です。

ご注意

- 録画可能時間は目安としてご覧ください。
- 1タイトルの最長録画時間は、HDD、DVDとも8時間です。
- HDDに録画できる最大タイトル数は300です。DVD+RW、DVD+Rでは49、DVD-RW、DVD-Rでは99です。ただし、使いかたによっては、最大数まで録画できないことがあります。
- 以下のようなときに録画時間が異なることがあります。
  －受信状態の悪いテレビ放送など画質が悪い番組を録画する場合
  －編集されたDVDに追加して録画する場合
  －静止画像や音声のみを録画し続けた場合

録画の制限

「録画禁止」のコピー防止信号が含まれている映像を録画することはできません（DVDビデオ、CS放送のペイ･パー･ビューなど）。
「録画禁止」のコピー防止信号が入っていると、灰色の画面が録画されます。繰り返し録画のできないDVD+RやDVD-Rの場合など、特にご注意ください。

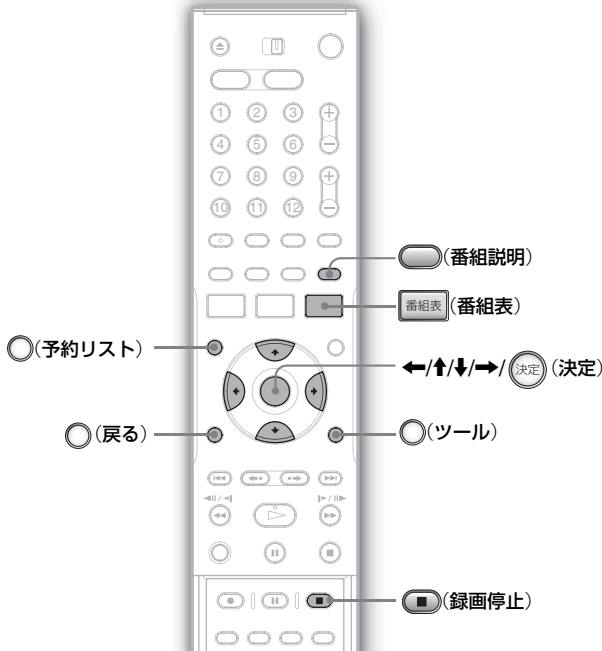
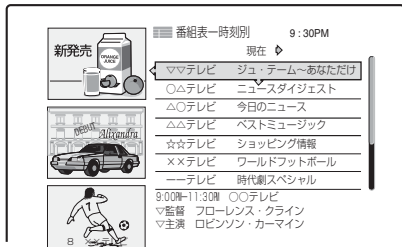
コピー防止信号	録画できるディスク
録画自由 地上波放送など（コピー防止信号なし）	HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R
1回だけ録画可能 BSデジタル放送 地上デジタル放送など	HDD -RW VR *1
録画禁止 DVDビデオ CSのPPV*2 BSデジタル放送など	✕ 灰色の画面が録画されます

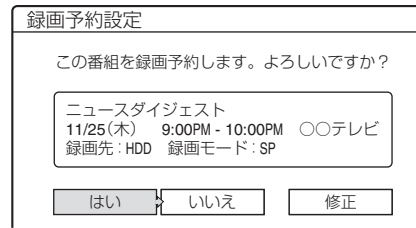
*1 CPRM対応DVD-RW（VRモード）のみ。
CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、著作権を保護する為に映像素材を暗号化する技術です。

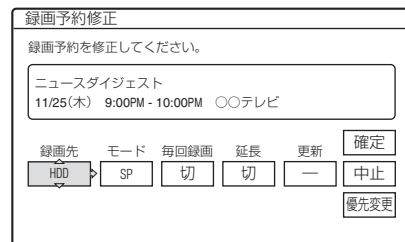
*2 PPV（ペイパービュー）とは、「見るたびに支払う」の意味で、番組単位で随時、視聴購入します。

番組表で予約する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

番組表で予約したい番組を選ぶと、選んだ番組の日時と放送局を自動的に予約設定します。
日時指定予約、Gコード予約（☞ 57ページ）と合わせて30番組まで予約することができます。各番組表の見かたについては「番組表を使う」（☞ 47ページ）をご覧ください。

1 番組表（番組表）を繰り返し押して、見たい番組表を表示する。

2 録画したい番組を選び、決定（決定）を押す。
番組の詳しい情報を見るには ⇨ サブメニューから「番組説明」を選ぶか、（番組説明）を押す。

3 サブメニューから「録画予約」を選び、決定（決定）を押す。
予約内容（番組名、日付、録画開始・終了時刻、放送局名またはチャンネル番号、録画先、録画モード）が表示されます。

予約内容を修正するには

「修正」 ⇨ 予約内容を修正することができます。
←/→で項目を選び、↑/↓で設定します。
修正後、「確定」を選びます。

項目	設定
録画先	HDDかDVDを選ぶ。
モード	録画モードを変更する（☞ 51ページ）。
毎回録画	毎週や毎日放送される番組を毎回録画する（毎週、月-金など）。
延長	番組の終了時間を遅らせる。10分ごとに最長60分まで延長できます。スポーツ延長対応（☞ 54ページ）の延長時間と合わせると最長180分になります。
更新（HDDのみ）	毎回録画を設定したときに、前回録画したものを消して、毎回更新しながら録画する。
優先変更	予約の優先順位を変更するときに選ぶ。

4 「はい」を選び、決定（決定）を押す。
予約設定完了画面が表示されて、自動的に番組表に戻ります。
予約した番組は、番組表に⏲が表示されます。
本体の録画予約ランプが点灯し、本機が予約待機になります。
録画が始まると●（赤色）が表示されます。

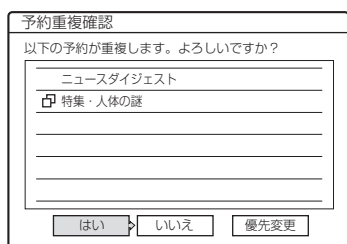
予約の設定を途中で取り消すには

◯(戻る)を押します。番組表に戻ります。

録画モードの自動調整

HDDやDVDの容量が足りなくなると、本機は空き容量に合わせて自動的に録画モードを選びます。この機能はお買い上げ時に「入」に設定されています。
この機能を使わないようにするには ⇨ ◯(予約リスト)を押して、予約リスト(☞ 38ページ)を表示して◯(ツール)を押します。「録画モード自動調整」を選び、「切」を選びます。

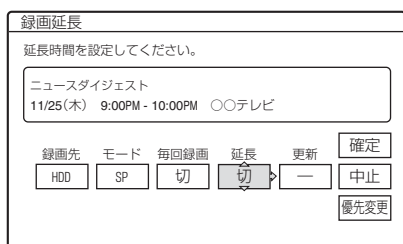
予約が重なったときは

予約重複確認の画面が表示されます。

- 「はい」 ⇨ 予約をそのまま設定します。予約の優先順位にしたがって録画します。
- 「いいえ」 ⇨ 設定を取り消すことができます。
- 「優先変更」 ⇨ 予約の優先順位を変更します(☞ 59ページ)。

現在放送中の番組を録画するには

番組表から現在放送中の番組を選んで、手順2 ～ 4の操作を行うとすぐに録画が始まります。番組が終了すると自動的に録画が停止します。

予約録画中に録画時間を延ばすには

録画中に◯(ツール)を押して、「録画延長」を選びます。

⬆/⬇で時間を設定して(決定)(決定)を押します。
10分ごとに最長60分まで録画時間を延ばすことができます。
「確定」を選び、(決定)(決定)を押します。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い(■)(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い(■)(停止)を押しても録画は止まりません。

ちょっと一言

- 録画したタイトルは、タイトルリストから再生できます(☞ 64ページ)。
- 番組表に表示されない先の日時の番組は、日時指定、Gコードで予約できます(☞ 57ページ)。
- キーワードやジャンルなどを指定して番組を検索、録画予約することができます(☞ 48ページ)。
- スポーツ中継などの時間延長に合わせ、録画を自動的に延長することができます(「スポーツ延長対応」☞ 54ページ)。

ご注意

- 予約してあっても、優先順位の高い番組(☞ 59ページ)を録画中は予約録画は実行されません。
- 「毎日」などの毎回録画を設定しても、優先順位の高い予約が重なっている日は録画が実行されません。予約リスト(☞ 38ページ)のタイトルに、予約が重なっていることをお知らせする ⧉ がつきますので、優先順位を確認してください。
- 「録画モード自動調整」を「入」にしても、録画ができないというメッセージがでたら、DVDを入れ換えるか、HDD、DVD+RW、DVD-RWの場合はタイトルを消去して空きを作ってください(☞ 73ページ)。
- 録画モード自動調整機能は、クイックタイマー(☞ 61ページ)、シンクロ録画(☞ 62ページ)、録画ボタンによる録画では働きません。また、HDDに録画する場合、「自動消去」が「入」のときは自動調整は行われません(☞ 55ページ)。

番組表から予約を変更・取り消す

1 (番組表)(番組表)を押して、番組表を表示する。

2 予約を設定した番組(⏻(赤色)または ⏻(灰色))を選び、(決定)(決定)を押す。

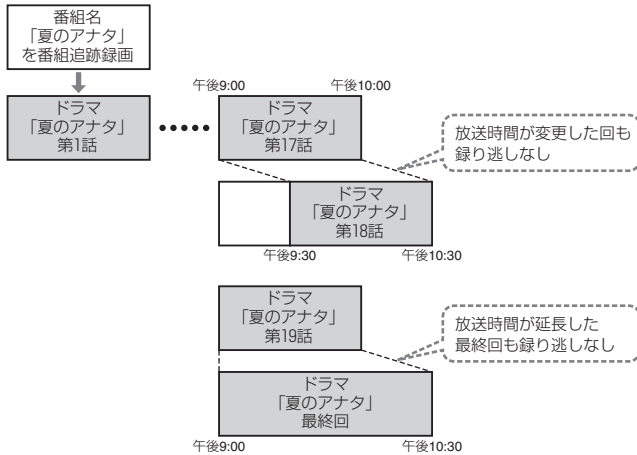
3 サブメニューから項目を選び、(決定)(決定)を押す。

サブメニュー項目	できること
予約修正	録画予約修正画面で設定を変更する(☞ 52ページ)。修正後「確定」を選びます。
予約消去	予約を取り消す。録画予約消去画面で「はい」を選びます。

次のページにつづく⇨

録画・予約

番組名を追跡して録画する（番組追跡録画）

連続ドラマなどの番組を毎回予約したとき、最終回だけ放送時間が違う場合に録り逃すことがあります。番組追跡録画を設定すると、放送時間が違っても、番組名を追跡して予約録画できます。また、1回だけの予約の場合でも、録画の前に番組表データの更新があった場合、最新の情報に合わせて録画時間を自動補正します。番組の検索は、予約時の番組の開始時刻1時間前から終了時刻1時間後の範囲で行われます。

番組追跡録画はお買い上げ時に「入」に設定されています。
この機能を使わないようにするには ⇨ ◎(予約リスト)を押して、予約リスト(☞ 38ページ)を表示して◎(ツール)を押します。「番組追跡録画」を選び、「切」を選びます。

ちょっと一言

予約時の番組名と番組表データの更新後の番組名が大幅に変わってしまい追跡できないときは、番組名を変更すると追跡できることがあります。変更する場合は、予約リストで予約した番組を選び、サブメニューから「追跡情報」を選んで、追跡情報画面で「番組名変更」を選びます。

次回の放送を自動的に探して録画する（次回予約）

HDD

HDDに録画済みの番組名をキーワードにして検索し、次回の放送を予約できます。たとえば、見たことのない番組が「おまかせ･まる録」によって自動録画され、その番組を次回も録画したいときに便利です。番組の検索は、予約時の番組の開始時刻1時間前から終了時刻1時間後の範囲で行われます。

1 **再生中に◎(ツール)を押す。**

2 **「次回予約」を選び、(決定)(決定)を押す。**
検索が始まります。番組が見つかった場合は録画予約設定画面が表示されます(☞ 52ページ)。

ちょっと一言

予約録画中にタイトルリストでタイトルが表示されている場合、タイトルを選び、サブメニューから「次回予約」を選ぶこともできます。

ご注意

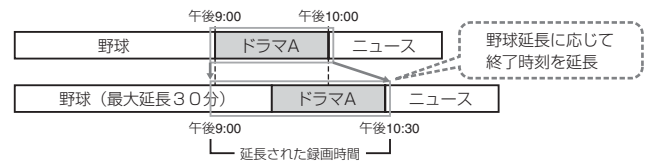
- タイトル名を変更して検索すると、番組が見つからなかったり、番組名が似ている他の番組が見つかる場合があります。
- 次回予約は、次回予約を設定した時点での次の回を予約する機能です。たとえば、ドラマの7回目を再生中に次回予約を設定した場合、設定した時点で8回目の放送が終わっていたら、8回目を録画することはできません。

スポーツ延長対応

スポーツ中継の放送延長により、予約した番組の放送時刻が変わる可能性がある場合、自動的に録画終了時刻を最大延長時間分(最大120分)延長して録画します。
次の条件をすべて満たしている場合、録画終了時刻が延長されます。

- 予約番組の放送開始時刻より前に、ジャンルが「スポーツ」の番組の放送予定が同じチャンネルにある
- 中継番組の「番組説明」に「延長」、「終了まで」、または「完全中継」という語句がある
- 中継番組が、午後7:00から午後9:00の間に、放送開始または終了する
- 予約番組の終了時刻が翌日午前5:00より前である

予約リストで、この機能に対応した予約にはスポーツ延長がつきます。この機能はお買い上げ時は、「入」に設定されています。

例:午後9:00から午後10:00まで放送予定のドラマAを予約しています。ドラマAの前には野球が放送され、最大30分間の放送延長の可能性があります。延長の情報があると、ドラマAの録画開始時刻はそのままで、終了時刻を30分延長します。

自動延長された結果、他のチャンネルの予約と重なった場合、録画は予約の優先順位にしたがいます(☞ 59ページ)。

この設定を取り消すには ⇨ ◎(予約リスト)を押して、予約リストを表示して◎(ツール)を押します。「スポーツ延長対応」を選び、「切」を選びます。

ちょっと一言

予約したスポーツ番組も延長の対象となります。

ご注意

- この機能は、番組表で「スポーツ」のジャンルに分類された番組のみに対応しています。
- この機能は同じチャンネルの予約に対してのみ働き、他のチャンネルの予約には働きません。
- 延長の情報がないときは、「セットアップ」の「フィーチャー」の「スポーツ延長対応」で設定した時間分（30分、60分、または120分）、録画は延長されます（☞ 91ページ）。

古い録画済みタイトルを自動的に消去するには（自動消去）

HDD

予約録画と「おまかせ・まる録」を実行するときにHDDの残量が足りなくなった場合、再生済みのタイトルを古い順に自動的に消去します。ただし、保護（プロテクト設定）されたタイトルは消去されません。

1 ◯（予約リスト）を押して、予約リストを表示し、◯（ツール）を押す。

2 「自動消去」を選び、決定（決定）を押す。

3 「入」を選び、決定（決定）を押す。
お買い上げ時は、「切」に設定されています。

ご注意

「自動消去」が「切」に設定されていても、「おまかせ・まる録」で録画されたタイトルは自動で消去されることがあります（☞ 56ページ）。

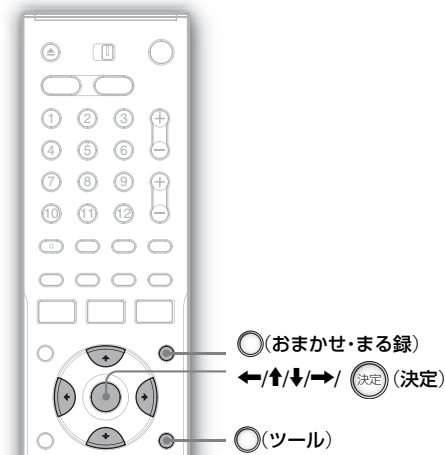
番組を自動で録画する

（おまかせ・まる録）

HDD

あらかじめ登録したキーワードやジャンル、時間帯に合った番組を番組表データから検索し、内蔵のハードディスクに自動的に録画します。キーワードなどお好きな条件を最大10件まで設定することができます。設定条件から検索した番組（おまかせ・まる録候補）を番組表（おまかせ・まる録候補個別一覧）に最大200件表示できます。
お買い上げ時には、おまかせ条件設定のキーワードとして「温泉」や「深夜ニュース」、「新ドラマ」が登録されています。

「おまかせ・まる録」についてのご注意

- 録画する番組を番組表データから探すため、データが正しく受信されていないと、この機能は働きません。
- 確実に録画するために、おまかせ・まる録候補一覧で録画予約を設定することをおすすめします。
- 他の予約録画と重なったときは録画されません。また録画したタイトルは、ハードディスクの残量が足りなくなると古いものから自動的に消去されていきます。予約リストには表示されません。

1 ◯（おまかせ・まる録）を押す。
おまかせ・まる録画面が表示され、登録したおまかせ条件が表示されます。

1. おまかせ・まる録候補一覧（☞ 56ページ）
2. おまかせ・まる録候補個別一覧の優先順位
3. 自動録画マーク*
4. おまかせ・まる録候補個別一覧の名称
5. 録画モード*
6. 検索件数：おまかせ条件に合った番組の件数

*自動録画の設定が「入」になっているときに表示されます。

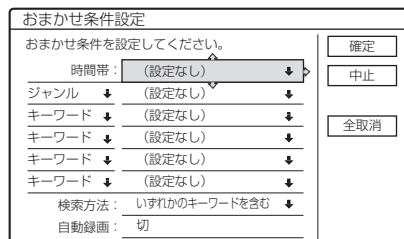
次のページにつづく⇨

録画・予約

2 **設定のない行(「未設定」)を選び、(決定)(決定)を押す。**

サブメニューが表示されます。

「名称変更」⇨ それぞれのおまかせ·まる録候補個別一覧に名前をつける。設定画面で文字を入力します(☞ 44ページ)。名前を設定しない場合は、手順**4**で設定したキーワードやジャンル名がそのまま表示されます。

3 **「条件設定」を選び、(決定)(決定)を押す。**

4 **時間帯やキーワード、ジャンル·サブジャンル、検索方法を設定して、(決定)(決定)を押す。**

設定について詳しくは、☞ 48ページをご覧ください。

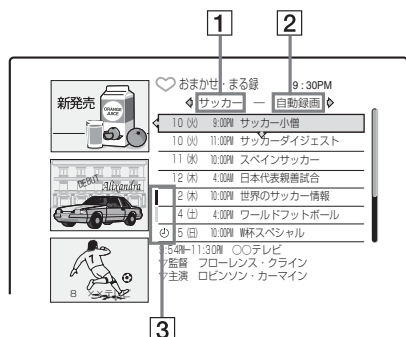
語句登録であらかじめキーワードを登録することもできます(☞ 50ページ)。

「全取消」⇨ すべての設定を取り消す。

5 **「自動録画」で録画モードを設定し、(決定)(決定)を押す。**

「切」⇨ 自動録画をしない。

6 **「確定」を選び、(決定)(決定)を押す。**

おまかせ条件が設定され、番組を検索し、おまかせ·まる録候補個別一覧を表示します。

1　おまかせ·まる録候補個別一覧の名称(名称を設定していないときはキーワードまたはジャンル名が表示される)

2　自動録画の設定

3　表示マーク

●(赤色)：録画中の番組

▌(赤色)：予約リストの予約と重なっているので、録画されない。

▌(緑色)：自動録画が「入」で「おまかせ·まる録」同士で予約が重なっている番組(おまかせ重複)

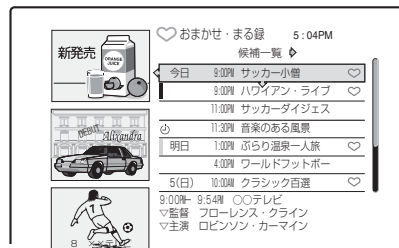
⏻(赤色)：録画予約されている番組(予約リストに表示)

⏻(灰色)：予約の一部が録画できない番組

おまかせ条件設定を変えるには ⇨ ◯(ツール)を押して、「おまかせ条件設定」を選び、(決定)(決定)を押す(☞ 手順**4**)。

おまかせ·まる録候補を確認するには

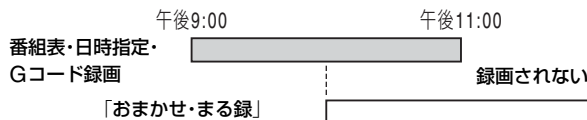
手順**2**で、おまかせ·まる録画面で「おまかせ·まる録候補一覧」を選び、(決定)(決定)を押します。設定したキーワードやジャンルなどに合ったすべての候補が表示されます。自動録画が「入」の番組には♡(緑色)がつきます。

さらに、➡を押すと、おまかせ·まる録候補個別一覧が表示されます。おまかせ·まる録の設定ごとに、候補の番組が表示されます。

おまかせ·まる録候補の番組を確実に録画するには

おまかせ·まる録候補の番組は、他の番組表予約や日時指定予約、Gコード予約などと重なると録画されません。また、「おまかせ·まる録」で録画したタイトルは、HDDの残量がなくなると、「自動消去」の設定(☞ 55ページ)に関わらず古いものから自動で消去されます。録画したい番組は、おまかせ·まる録候補一覧から予約リストに登録してください。

おまかせ·まる録候補一覧で録画したい番組を選び、(決定)(決定)を押します。サブメニューから「録画予約」を選び、(決定)(決定)を押します(☞ 52ページ)。番組は予約リストに登録されます。

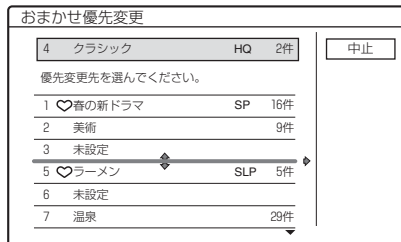
「おまかせ·まる録」と他の録画予約が重なったら

他の録画予約が優先し、「おまかせ·まる録」は行われません。

「おまかせ·まる録」同士が重なったら

おまかせ·まる録候補一覧の番組に緑色の▌(おまかせ重複マーク)が表示されます。おまかせ·まる録画面で番号の小さい候補個別一覧が優先して録画されます。同じおまかせ·まる録候補個別一覧の中では、録画開始時刻が先のものが優先され、開始時刻も同じ場合はチャンネル番号が小さいものが優先されます。

優先度が低い番組を録画したいときは、「おまかせ·まる録候補の番組を確実に録画するには」(☞ 上記)にしたがって操作してください。

登録したおまかせ・まる録候補個別一覧ごとの自動録画の優先度を変えるには

おまかせ·まる録一覧で候補個別一覧の順番を変えて優先順を変えることができます。
手順2で優先度を変えたい候補個別一覧を選び、(決定)を押します。サブメニューから「優先変更」を選び(決定)を押します。おまかせ優先変更画面で優先度を変更します。

「おまかせ・まる録」中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い(停止)を押しても録画は止まりません。

ちょっと一言

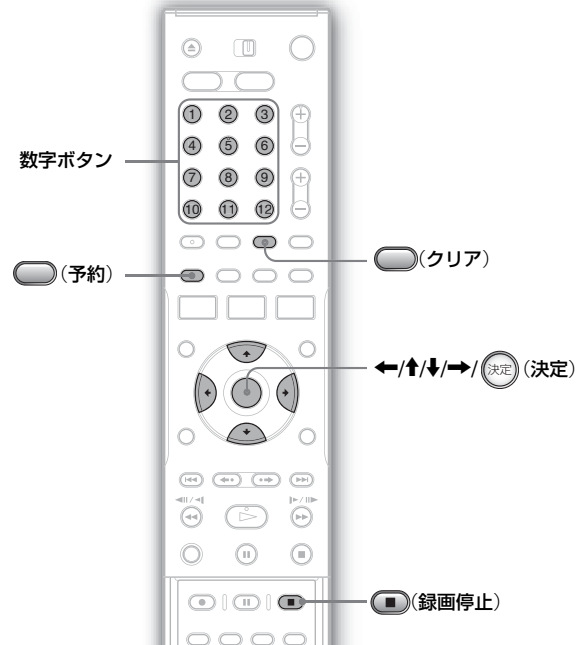
- 録画したタイトルが消去されないよう保護することができます(☞ 73ページ)。
- おまかせ·まる録設定の内容を変更·削除しても、変更前の「おまかせ·まる録」が行われることがあります。確実に録画したいときは、番組表からの予約録画をおすすめします。

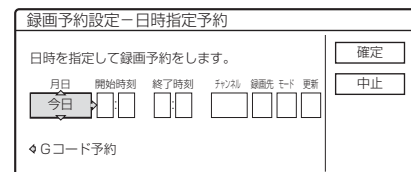
ご注意

- キーワードの文字と番組表データの文字が一致していないと、番組が検索されません。
- 「おまかせ·まる録」の自動録画中に、録画時間の延長を設定することはできません。

日時を指定して予約する・Gコード®で予約する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

1カ月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。番組表予約と日時指定予約、Gコード予約(☞ 58ページ)と合わせ、30番組まで予約できます。

日時を指定して予約する(日時指定予約)

1 (予約)を押す。

「録画予約設定－Gコード予約」画面が表示されたら、←を押して画面を切り換えます。

次のページにつづく⇨

2 **←/→で項目を選び、↑/↓で設定する。**

項目	設定
月日	録画の日付を選ぶ。 以下の順でも選べます。 今日→ 明日 →……… （1カ月後）→ 毎（日）→………→ 毎（土）→ 月-金 → 月-土 → 毎日 → 今日
開始時刻	開始時刻を設定する。
終了時刻	終了時刻を設定する。
チャンネル	チャンネルを選ぶ。 以下の順で選べます。 VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1 → 入力2 → 入力3
録画先	HDDかDVDを選ぶ。DVDを選んだときは録画用のDVDを入れてください。
モード	録画モードを選ぶ（☞ 51ページ）。
更新（HDDのみ）	毎回録画を設定したときに、前回録画したものを消して、毎回更新しながら録画する。

間違えたときは ⇨ 変更したい項目を選び、設定し直します。

3 **「確定」を選び、(決定)を押す。**

予約リスト（☞ 38ページ）が表示されます。

本体の録画予約ランプが点灯し、本機が予約待機になります。

予約が重なったときは

☞ 53ページをご覧ください。

予約録画中に録画時間を延ばすには

☞ 53ページをご覧ください。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い(停止)を押しても録画は止まりません。

予約録画を確認・変更・取り消すには

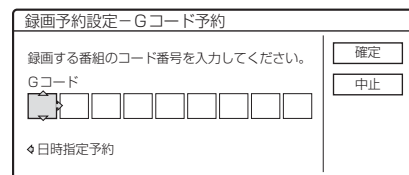
「予約リストの使いかた」（☞ 38ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

- 日付指定予約でも、録画モード自動調整機能（☞ 53ページ）は働きます。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は次の日付に設定されます。
- タイマー機能のないデジタルチューナーからデジタル衛星放送を録画するには、本機につないだデジタルチューナーの電源を入れ、チューナーをつないでいる入力に切り換えて録画したい番組を選びます。録画が終わるまでチューナーはそのままにしてください。タイマー機能が付いている機器を接続しているときは、シンクロ録画機能を使うことができます（☞ 62ページ）。

Gコード番号で予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコード番号を使う録画予約です。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。

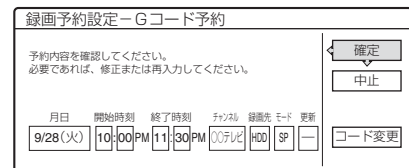
1 **(予約)を押す。**

「録画予約設定－日時指定予約」画面が表示されたら、←で画面を切り換えます。

2 **数字ボタンを押してGコード番号を入れ、⑫(確定)を押す。**

間違えたときは ⇨ (クリア)を押して、正しい番号を入れ直します。

3 **「確定」を選び、(決定)を押す。**

予約内容（日付、開始/終了時刻、チャンネル番号またはチャンネル名、録画先、録画モード、更新録画設定）が表示されます。

録画先がDVDのときは、録画用のDVDを入れてください。

- 設定した項目を変更するには ⇨ 変更したい項目を←/→で選び、↑/↓で設定を変更します。
- 「コード変更」⇨ Gコード番号を入れ直す。

4 **「確定」を選び、(決定)を押す。**

予約リスト（☞ 38ページ）が表示されます。

本体の録画予約ランプが点灯し、本機が予約待機になります。

録画・予約

予約が重なったときは

☞ 53ページをご覧ください。

予約録画中に録画時間を延ばすには

☞ 53ページをご覧ください。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い■(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い■(停止)を押しても録画は止まりません。

予約録画を確認・変更・取り消すには

「予約リストの使いかた」(☞ 38ページ)をご覧ください。

BS放送やCATVの番組をGコード予約するには

次の場合には、BS放送やCATVの番組をGコード予約できます。

- **ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になれる場合**
  「1～62チャンネルで映るBS放送を予約するには」(☞ 34ページ)にしたがって、表示チャンネルを設定してください。
- **本機の入力端子にCATVチューナーなどをつないだ場合**
  「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」(☞ 35ページ)にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。

ちょっと一言

Gコード番号予約でも、録画モード自動調整機能(☞ 53ページ)は働きます。

携帯電話で予約する

赤外線通信機能付き携帯電話で、録画予約ができます。
外出時に携帯電話でテレビ情報を確認し、帰宅後、携帯電話から予約情報を転送できます。
本機が予約情報を受け付けると、表示窓に「TIMER OK」と表示され、予約リストに登録されます。
サービスの詳細や対応する携帯電話の機種などについては、「http://www.sony.co.jp/sugoroku/」をご覧ください。

ご注意

- 赤外線通信機能付き携帯電話は機種により制限があります。
- この機能を使うには、赤外線通信機能付き携帯電話で専用アプリケーションをダウンロードする必要があります。
- 以下の場合は予約を受け付けません(「TIMER NG」と表示されます)。
  －他の予約と重複している
  －すでに30番組が予約されている
  －時計がセットされていない
  －予約内容が正しくない

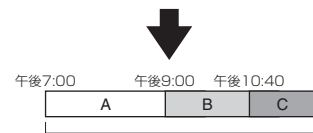
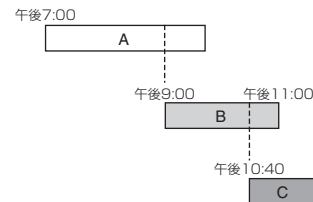
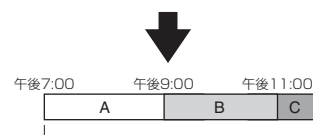
予約の優先順位を変更する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

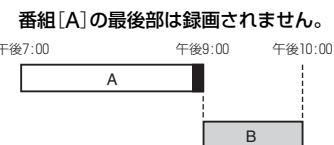
本機では、予約が重なった場合、録画の「優先順位」にしたがって録画します。
「優先順位」は、予約を設定した順番に、新しいものが高くなるように設定されます。
予約が重なった場合、優先順位が高いものが録画され、低いものは録画されなかったり、途中からまたは途中までしか録画されないということが起こります。
重要な録画の場合は、予約リストで優先順位を確認し、必要に応じて番組の優先順位を変更してください。

予約が重なっているときは

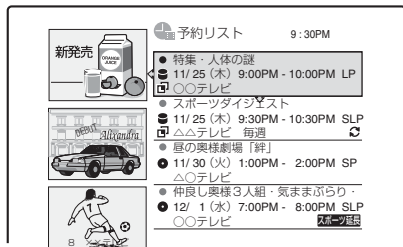
番組表、日時指定、Gコード、携帯電話で予約したときは、あとから設定した予約が優先されます。

例：番組[A]、[B]、[C]の順に予約した場合(番組[C]の優先順位が一番高い)

番組[B]の優先順位を番組[C]よりも高くすると、番組[B]は設定した録画終了時間まで録画されます。

予約終了時刻と次の予約開始時刻が同じときは

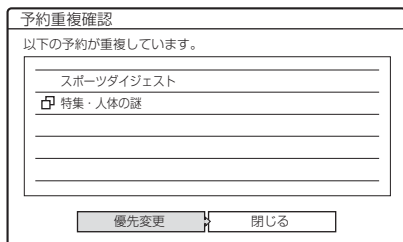
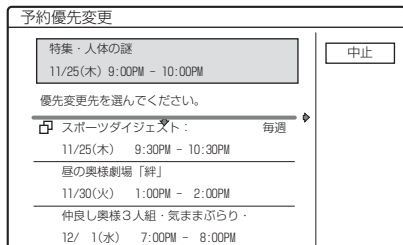
優先順位の低い方の予約の冒頭または最後部が録画されません。

例：番組[A]、[B]の順に予約した場合(番組[B]の優先順位が高い)

あらかじめ優先順位を設定することができます(☞ 60ページ)。

次のページにつづく⇨

1 ◯(予約リスト)を押して予約リストを表示させる。

2 重複している番組を選び、(決定)(決定)を押す。

重複している番組には□がついています。

3 サブメニューから「重複確認」を選び、(決定)(決定)を押す。

4 「優先変更」を選び、(決定)(決定)を押す。

5 ↑/↓で番組の変更先を選び、(決定)(決定)を押す。

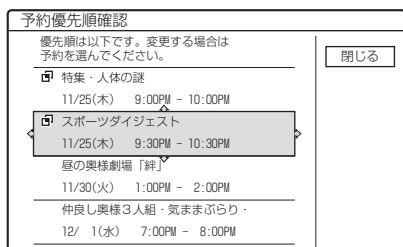
番組の優先順位が変更されます。

番組の優先順位は、リストの上にいくほど高くなります。

あらかじめ優先順位を設定するには

現在予約が重なっていなくても、放送時間が変わったために予約が重なる場合があります(番組追跡録画☞ 54ページ)。

このようなときのために、あらかじめ予約の優先順位を設定しておくことができます。

予約リストを表示しているときに、◯(ツール)を押し、「優先順確認」を選びます。予約優先順確認画面が表示されます。

優先順位を変更したい番組を選び、(決定)(決定)を押します。予約優先変更画面が表示されます。↑/↓で番組の変更先を選び、(決定)(決定)を押して順位を変更します。

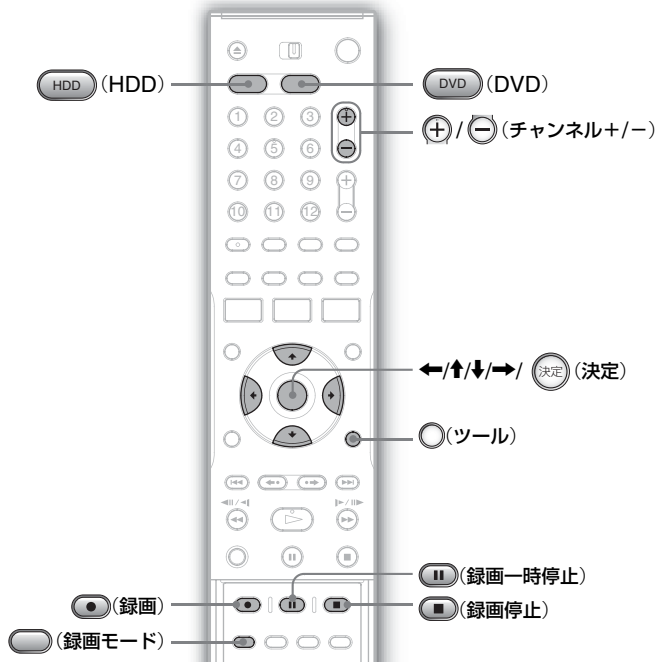
ちょっと一言

録画中に予約の優先順位を変えることもできます。

ご注意

「予約リスト」の録画は「おまかせ·まる録」より優先します。

見ている番組を録画する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

1 HDD(HDD)または DVD(DVD)を押して、録画先を選ぶ。

DVDを選んだときは、録画用のDVDを入れます。

2 ⊕/⊖(チャンネル+/−)で録画する番組のチャンネルまたは外部入力を選ぶ。

3 ◯(録画モード)を押して、録画モードを選ぶ。

繰り返し押して、お好みの録画モードを選びます(☞ 51ページ)。

4 ●(録画)を押す。

録画が始まります。

録画を停止するまで録画が続きます。8時間続けて録画したり、HDDやDVDの空きがなくなったとき、録画は自動的に止まります。

録画を止めるには

リモコンのふたを開け、赤い■(録画停止)を押します。録画が止まるまでに数秒かかることがあります。黒い■(停止)を押しても録画は止まりません。

録画を一時停止するには

リモコンのふたを開け、赤いⅡ(録画一時停止)を押します。もう一度押すと一時停止は解除されます。黒いⅡ(一時停止)を押しても録画一時停止しません。

録画中に裏番組を見るには

テレビ本体で見たいチャンネルに切り換えます。録画に影響はありません。

ちょっと一言

番組表を使って現在放送中の番組を探し、録画することができます（☞ 52ページ）。この場合、番組が終了すると、録画も自動的に終了します。

ご注意

- ●（録画）を押しても、すぐに録画が始まらないことがあります。
- 録画中または録画一時停止中に録画モードを変えることはできません。
- 録画中に電源プラグを抜いたり、停電があった場合、録画中の番組は消去されることがあります。

決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

録画を止めるまでの時間を30分単位で最長6時間まで設定することができます。

録画中に●（録画）を繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。

ボタンを押すたびに30分ずつ時間が増えます。

→ 0:30 → 1:00 → …→ 5:30 → 6:00 →（通常の録画）

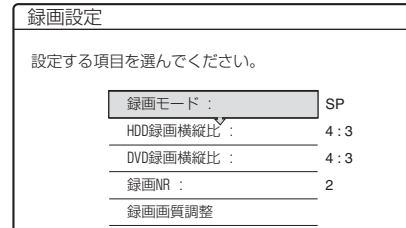
録画が終了して本体表示窓のカウンターが「0:00」になると、自動的に録画が止まりますが本機の電源は切れません。録画終了後に電源を切りたいときは、録画中に本機の電源を切っておいてください。カウンターが「0:00」になるまでそのまま録画します。

クイックタイマーを解除するには

本体表示窓にカウンターが表示されるまで、●（録画）を繰り返し押します。通常の録画に戻ります。

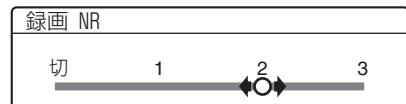
録画の画質・映像サイズを設定する

録画するときの画質や映像サイズを設定することができます。録画前に行ってください。

1 録画を開始する前に、◯（ツール）を押して「録画設定」を選び、（決定）を押す。

2 設定する項目を選び、（決定）を押す。

例：録画NR

録画 NR

切　1　2　3

項目	設定
録画モード	録画する時間や画質に合わせて録画モードを設定する。「録画モードについて」（☞ 51ページ）をご覧ください。
HDD録画横縦比 **DVD録画横縦比***	録画する番組に合った映像サイズに設定する。 • 4:3（お買い上げ時の設定）⇨ 映像サイズを4:3に設定する。 • 16:9 ⇨ 映像サイズを16:9（ワイド画面）に設定する。 • 自動（HDDのみ）⇨ 録画する番組の映像サイズに合わせる。
録画NR（ノイズリダクション）	映像信号に含まれているノイズを低減する。ノイズの多いシーンや動きの激しいシーンを検出して、ノイズ低減効果を各設定の範囲において自動調整する。
録画画質調整	各項目ごとに画質を調整する。 調整する項目を選び、（決定）を押します。 • コントラスト ⇨ コントラストを調整する。 • 明るさ ⇨ 全体の明るさを調整する。 • 色の濃さ ⇨ 色をより濃く、またはより薄く調整する。 • 色あい ⇨ 色のバランスを調整する。

次のページにつづく⇨

* DVD録画横縦比の設定について
+RW +R ⇨ すべて4:3で録画されます。
-RWVR ⇨ 設定に関係なく、実際の映像のサイズに合わせて録画します。たとえば、16:9の映像の場合、「4:3」に設定していても16:9で録画されます。
-RWVideo -R ⇨ 録画モードがHQまたはHSP、SP、LSPに設定されている場合に有効です。その他の録画モードでは、4:3になります。

3 ←/↑/↓/→で設定を選び、または調整し、決定（決定）を押す。

お買い上げ時の設定は、下線の数値です。

項目	設定
録画NR	（弱）切　1 2 3（強）
録画画質調整	
コントラスト	（弱）-3 ～ 0 ～ 3（強）
明るさ	（暗）-3 ～ 0 ～ 3（明）
色の濃さ	（薄）-3 ～ 0 ～ 3（濃）
色あい	（赤）-3 ～ 0 ～ 3（緑）

他の項目も調整するときは、手順2 ～ 3を繰り返します。

ご注意

- 映像サイズが混在する番組では、設定したどちらかの横縦比で録画されます。ただし、16:9で録画できない場合は、4:3で録画されます。
- 映像サイズが16:9の番組を4:3で録画した場合は、「セットアップ」の「画面設定」で「TVタイプ」の設定を変更しても（☞ 87ページ）、「4:3レターボックス」で再生されます。

タイトル内にチャプターを作る

本機は、録画中に自動的にチャプターマークを入れ、録画中のタイトルをチャプターで分けることができます。この機能を使わないようにするには、「セットアップ」の「フィーチャー」で「自動チャプターマーク」を「切」に設定してください（☞ 90ページ）。

HDD、DVD-RW（VRモード）のとき

画面と音声の変化を捉えて自動的にチャプターマークを記録します（おまかせチャプター機能）。手動でもチャプターマークの書き込み･消去ができます（☞ 75ページ）。

その他の録画可能なディスクのとき

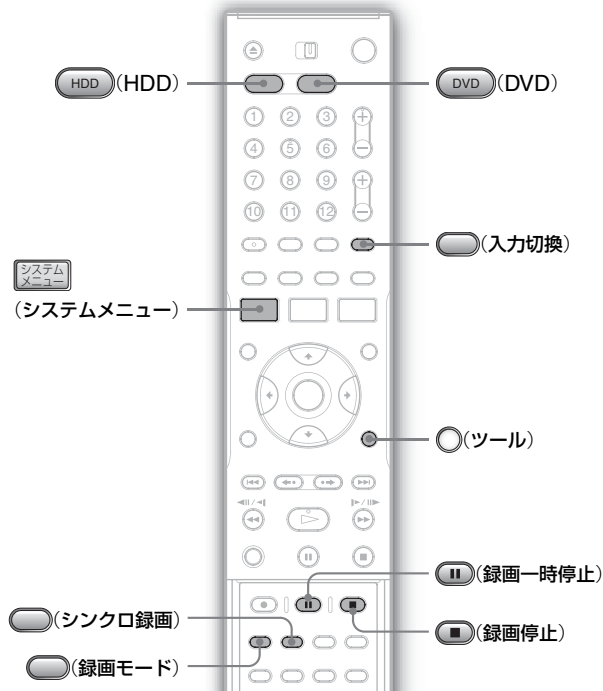
録画中にチャプターマークを約6分間隔で入れます。

ご注意

ダビングした場合（☞ 78ページ）、ダビング元のチャプターマークは残りません。

他機から録画する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

本機につないだチューナーや、ビデオから録画することができます。接続については☞ 16、18ページをご覧ください。他機のDV出力端子（i.LINK）をお使いになるときは、本体前面のDV入力端子をお使いください（RDR-HX100/HX90のみ）（☞ 19ページ）。

他機のチューナーから録画する（シンクロ録画）

番組予約機能の付いた機器（デジタルチューナー、CATVチューナー、テレビなど）をつなぐと、接続した機器の電源と連動させて録画予約ができます。別売りのチューナー機器は、必ず本機の入力1端子につないでください。予約開始時刻にチューナーの電源が入ると、本機が感知し、自動的に入力1の録画が始まります。

予約を始める前に…

コピー防止信号が含まれる映像は録画できない場合があります。目的に合ったディスクを選んでください（☞ 51ページ）。

1 システムメニュー（システムメニュー）を押して、「セットアップ」の「フィーチャー」で「シンクロ録画」を選び、「HDDへ録画」または「DVDへ録画」を選ぶ（☞ 91ページ）。

DVDを選んだときは、録画用のDVDを入れてください。

2 （録画モード）を押して、録画モードを選ぶ。

繰り返し押して、お好みの録画モードを選びます（☞ 51ページ）。

3 （入力切換）を繰り返し押して、入力1を選ぶ。
本体表示窓に「L1」が表示されます。

4 ◯（ツール）を押して、「外部入力音声」を選ぶ。
- ステレオ（お買い上げ時の設定）
- 二重音声*

* 音声多重放送の番組をDVD+RWまたはDVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rに録画するときは、「セットアップ」の「オプション」で「DVD二重音声記録」から「主音声」または「副音声」を選びます（☞ 91ページ）。
HDDに録画するときは、「HDD二重音声記録」で「主音声」または「副音声」、「主＋副音声」を選びます（☞ 91ページ）。

5 つないだチューナーで番組予約をして、チューナーの電源を切る。

6 （シンクロ録画）を押す。
本体のシンクロ録画ランプが点灯し、シンクロ録画予約待機になります（本機の電源の入/切にかかわらず、シンクロ録画は行われます）。
チューナーの電源が入ると、録画が自動的に始まり、チューナーの電源が切れると、録画は自動的に止まります。

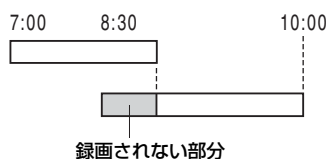
シンクロ録画中に録画を止めるには

（録画停止）または（シンクロ録画）を押します。

シンクロ録画予約待機を解除するには

録画が始まる前に、（シンクロ録画）を押します。

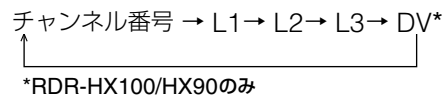
シンクロ録画と本機の予約が重なったときは

先に始まる予約を優先して録画します。あとから始まる予約は、先の予約の録画が終わってから録画が始まります。終了時刻と開始時刻が同じ場合、次に始まる予約の冒頭は録画されません。

ご注意

- チューナーからの映像信号を本機が確認してから録画が始まるため、番組の冒頭が録画されません。あらかじめ本機の電源を入れておくと、電源を切っている場合より録画されない部分は少なくなります。
- シンクロ録画中は、通常の録画など、他の操作はできません。
- シンクロ録画予約待機中（シンクロ録画ランプが点灯中）に、つないだチューナーを使うには、（シンクロ録画）を押してシンクロ録画予約待機を解除してください。
予約した番組が始まる前に、チューナーの電源を切り、（シンクロ録画）を押してシンクロ録画を設定し直してください。
- チューナーによっては、シンクロ録画できないことがあります。チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- シンクロ録画予約待機中は、時計の自動補正（☞ 36ページ）ができません。
- 本機の時計が設定されていない場合、シンクロ録画はできません。

ビデオなどから録画する

1 HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、録画先を選ぶ。
DVDを選んだときは、録画用のDVDを入れます。

2 （入力切換）を繰り返し押して、接続した入力に切り換える。
次のように本体表示窓が切り換わります。
チャンネル番号 → L1→ L2→ L3→ DV*
*RDR-HX100/HX90のみ

3 （録画モード）を押して、録画モードを選ぶ。
繰り返し押して、お好みの録画モードを選びます（☞ 51ページ）。

4 ◯（ツール）を押して、「外部入力音声」を選ぶ。
- ステレオ（お買い上げ時の設定）
- 二重音声*

* 音声多重放送の番組をDVD+RWまたはDVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rに録画するときは、「セットアップ」の「オプション」で「DVD二重音声記録」から「主音声」または「副音声」を選びます（☞ 91ページ）。
HDDに録画するときは、「HDD二重音声記録」で「主音声」または「副音声」、「主＋副音声」を選びます（☞ 91ページ）。

5 II（録画一時停止）を押して本機を録画一時停止状態にする。

6 本機の入力端子につないだ機器にテープを入れて、再生一時停止状態にする。

7 本機のII（録画一時停止）と、他機の一時停止または再生ボタンを同時に押す。
録画が始まります。
録画を止めるには、本機の■（録画停止）を押す。

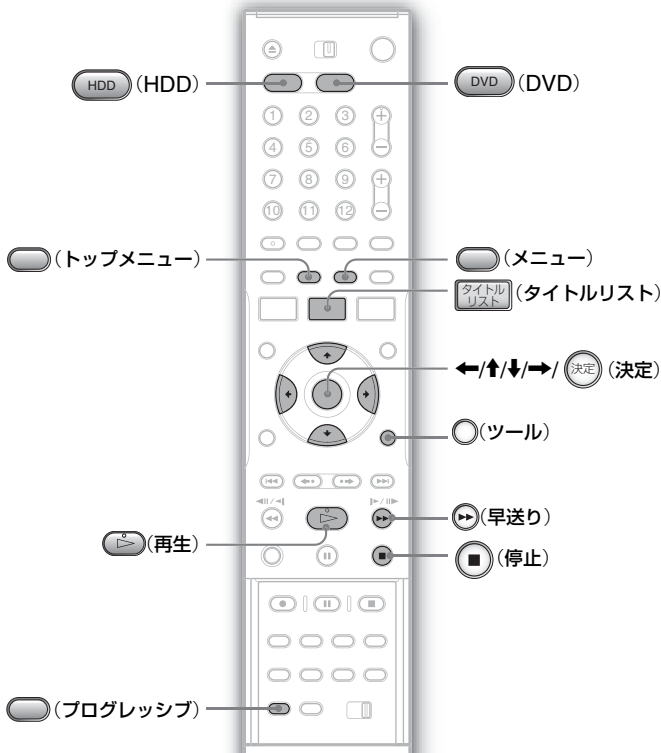
ちょっと一言

録画をする前に、録画の画質を調整することができます（☞ 61ページ）。

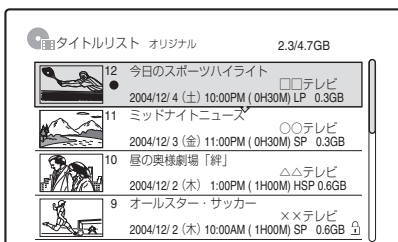
ご注意

- ゲームの画面を録画すると、画像が乱れることがあります。
- 「録画禁止」のコピー防止信号が含まれている映像は、録画できません。本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。

再生する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD CD DATA CD

1 HDD(HDD)または DVD(DVD)を押す。

- DVD(DVD)を押したときは、DVDやCDを入れます。
- 市販のDVDビデオやCD、データCDのときは、(再生)を押すと、再生が始まります。

2 タイトルリスト(タイトルリスト)を押す。

3 再生するタイトルを選び、決定(決定)を押す。

4 サブメニューから「再生」を選び、決定(決定)を押す。
再生が始まります。
タイトルリストについて詳しくは、「タイトルリストの使いかた」(☞ 39ページ)をご覧ください。

再生をやめるには

■(停止)を押します。

DVDのメニューを使うには

DVDビデオやファイナライズされたDVD+RW、DVD-RW(ビデオモード)、DVD+R、DVD-Rでは、ディスクのメニューを表示することができます。

(トップメニュー)または(メニュー)を押して、タイトルを選びます。

音声付きで早送りするには(音声付き早見)

HDD内のタイトルを再生中、(早送り)を押すと音声付きで早送り再生ができます(画面に「×1.5」が表示されます)。2回以上押して、より高速の早送り再生をすると音声は出ません。

再生をやめたところから再生するには(つづき再生)

■(停止)を押して再生を止めた後、もう一度(再生)を押すと続きの場面から再生できます。

(ツール)を押して「頭出し再生」を選ぶと、タイトル/トラックの最初から再生できます。

次の場合、つづき再生が解除されます。

- ディスクトレイを開けたとき(HDDを除く)
- 他のタイトルを再生したとき(HDDを除く)
- タイトルリストでオリジナルとプレイリストを切り換えたとき(HDD、DVD-RW(VRモード)のみ)(☞ 39ページ)
- 再生の途中で停止したタイトルを編集をしたとき
- 本機の設定を変更したとき
- 電源を切ったとき(CD、データCDのみ)
- 新たに録画を追加したとき(HDD、DVD-RW(VRモード)を除く)

視聴年齢制限されたDVDを再生するには

「視聴年齢制限を一時的にレベル＊に変えますか？」と表示されたら、「はい」を選ぶと暗証番号を入力する画面が表示されます。4桁の暗証番号を入力し、「確定」を選ぶと再生が始まります。

暗証番号の登録や変更については、「セットアップ」の「フィーチャー」の「視聴年齢制限」(☞ 90ページ)をご覧ください。

トレイをロックする(チャイルドロック)

お子様があやまってディスクトレイを開け閉めしないよう、トレイをロックすることができます。

本機の電源を入れ、■(停止)を約10秒間押したままにします。本体表示窓に「LOCKED」が表示され、ディスクトレイがロックされます。

解除するときは、もう一度■(停止)を約10秒間押してください。

ちょっと一言

- 手順2で(再生)を押しても再生が始まります。
- 再生中に予約録画が始まっても、録画や再生が止まることはありません。
- HDDのタイトルを最後まで再生すると、再生一時停止状態になります。

再生中のいろいろな操作

押すボタン	できること	使えるディスク
⏏（開/閉）	再生が停止し、ディスクトレイが開く。	すべて
（音声）	繰り返し押してディスクごとに以下を選ぶ。 DVD ⇨ 音声言語を選ぶ。 HDD -RWVR ⇨ 音声トラックを主音声と副音声から選ぶ。 CD DATA CD ⇨ ステレオかモノラルから選ぶ。	HDD -RWVR DVD CD DATA CD
（字幕）	繰り返し押して字幕を表示する。	DVD
⟵•/•⟶（フラッシュ +/−）	少し前に戻る、または先に進む。	HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD
⏮/⏭（前/次）	前や次のタイトル/チャプター/トラックの先頭に進む。 HDDの場合は、前や次のタイトルの先頭に進めません。	すべて
◀◀/▶▶（早送り/早戻し） ◀◀/▶▶（スロー、コマ送り/コマ戻し）	• 再生中に押すと3段階で早送り再生（▶▶1、▶▶2、▶▶3）または早戻し再生（◀◀1、◀◀2、◀◀3）する。ボタンを押し続けると、はなすまで選んだ速さで再生します。 • 一時停止中に1秒以上押すと、スロー再生する。 • 一時停止中に軽く押すと、コマ送りまたはコマ戻し再生する。	すべて HDDの▶▶1は音声が付きます（画面に「×1.5」が表示されます）。 音楽CDやデータCDでは◀◀3/▶▶3はできません。 **通常の再生に戻すには** ▷（再生）を押します。
⏸（一時停止）	一時停止する。	すべて
（サラウンド）	繰り返し押して、TVS*（2台のフロントスピーカーで楽しめる仮想サラウンド）効果を選ぶ。選んだ設定は数秒間本体表示窓に表示されます。 • TVS OFF ⇨ 効果なし（お買い上げ時の設定）。 • TVS DYNAMIC ⇨ 1組の仮想スピーカーを作り出す。 • TVS WIDE ⇨ 5組の仮想スピーカーを作り出す。 • TVS NIGHT ⇨ 小音量でも効果が得られる5組の仮想スピーカーを作り出す。 • TVS STANDARD ⇨ 3組の仮想スピーカーを作り出す。スピーカーが離れているときに効果があります。	HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD
（アングル）	複数の映像が記録されているとき（本体表示窓に 🎥 表示）に、繰り返し押して映像を切り換える。	DVD

* TVS機能は、ソニーが開発したステレオテレビ用サラウンド技術です。

次のページにつづく⇨

ご注意

- デジタル出力（光または同軸端子）でサラウンド効果を楽しむためには、音声信号の出力を「セットアップ」の「音声設定」で「デジタル出力」（光または同軸端子）を「入」に設定し、「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定します（89ページ）。
- 96kHz PCM音声とDTS音声は、サラウンド効果はありません。
- リア音声が記録されていないディスクの場合、サラウンド効果がわかりにくいことがあります。また、再生しているタイトルや使用している環境によってもサラウンド効果は得られない場合があります。
- サラウンドを設定しているときは、つないでいる機器（アンプなど）のサラウンドの設定は「切」にしてください。
- より高いサラウンド効果を得るには、スピーカーはリスニングポジションから距離的にも環境的にも左右対称になるように設置してください。
- 本機で録画したタイトルでは、アングルや字幕も切り換えられません。
- 音声付き早見再生中は、サラウンド機能は効果がありません。

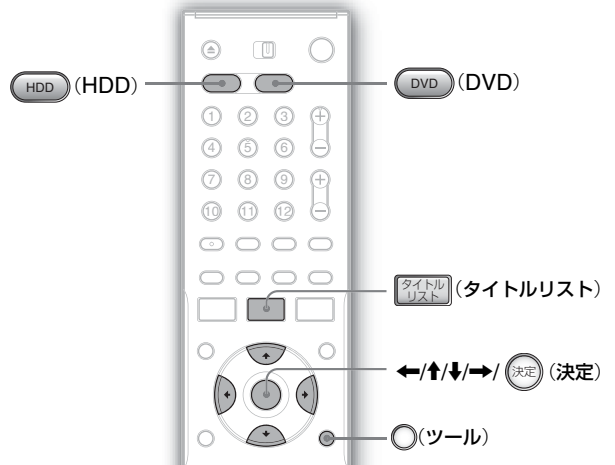
CDのDTS音声再生時のご注意

DTSで記録されたCDを再生するとアナログ出力からは極端に大きなノイズが出ます。また、再生条件により、デジタル接続の場合でもノイズが出ることがあります。本機のアナログ出力をアンプにつないでいるときは、お手持ちのシステムが破損しないよう細心の注意を払う必要があります。DTS Digital Surround™の再生をお楽しみいただくには、本機のデジタル出力に5.1チャンネルの外部DTS Digital Surround™デコーダーを接続する必要があります。DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器につないでいるときに、CDのDTS音声を再生すると、接続した機器の音声出力から異音が出ます。CDのDTS音声を再生するときは、（音声）を繰り返し押して、音声を「ステレオ」に設定してください（65ページ）。

DVDのDTS音声再生時のご注意

DTS音声信号はデジタル音声出力端子から出力します。「セットアップ」の「音声設定」で「デジタル出力」の「DTS」が「入」になっているか確認してください（89ページ）。

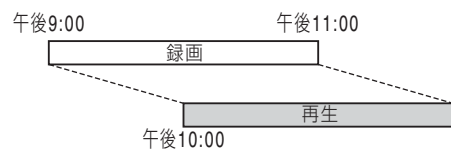
追いかけ再生・同時録画再生

番組を録画しながら、録画済みの部分や他の映像を見ることができます。

録画中の番組を最初から見る（追いかけ再生）

HDD -RW VR

録画をつづけながら、録画終了を待たずに録画済みの部分を見ることができます。

1 **録画中に、（ツール）を押す。**

2 **「追いかけ再生」を選び、（決定）を押す。**
録画中の番組を頭出しして、再生します。
例：午後9時からの番組を録画中、10時に帰宅。録画中の番組を始めから見る。

早送り再生で録画に追いついたときは

早送り再生中に録画現在位置に追いつくと、自動的に通常再生に切り換わります。

ご注意

- 以下のDVD-RW（VRモード）の場合、この機能は使えません。
  －1倍速対応のDVD-RW
  －録画モードがHQまたはHSPのとき
- DVDでは、早送り・早戻し、フラッシュ＋操作は、静止画が数秒ほど続いた後に動作します。

録画しながら他のタイトルを見る（同時録画再生）

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD CD DATA CD

番組を録画中に、他のタイトルを再生することができます。また、再生中に予約録画が始まっても再生を続けることができます。DVD-RW（VRモード）では、1枚のディスクでこの同時録画再生ができます。また、HDDに録画しながらDVDやCD、データCDを再生することもできます。

録画しながら	再生する
HDD	HDD
HDD	DVD DVD（DVD）を押します。
DVD-RW*1 （VRモード）	同じDVD-RW（VRモード）*2
DVD	HDD HDD（HDD）を押します。

*1 1倍速対応のDVD-RWの場合や、録画しているタイトルの録画モードがHQまたはHSPの場合は、同時録画再生はできません。

*2 再生するタイトルの録画モードがHQまたはHSPのとき、記録状態によっては画像が乱れることがあります。早送り・早戻し、フラッシュ＋操作は、静止画が数秒ほど続いた後に動作します。

例：HDDで録画中に、HDDの他のタイトルを再生する

1 タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、HDDのタイトルリストを表示する。

2 見たいタイトルを選び、決定（決定）を押す。

3 サブメニューから「再生」を選び、決定（決定）を押す。
選んだタイトルの再生が始まります。

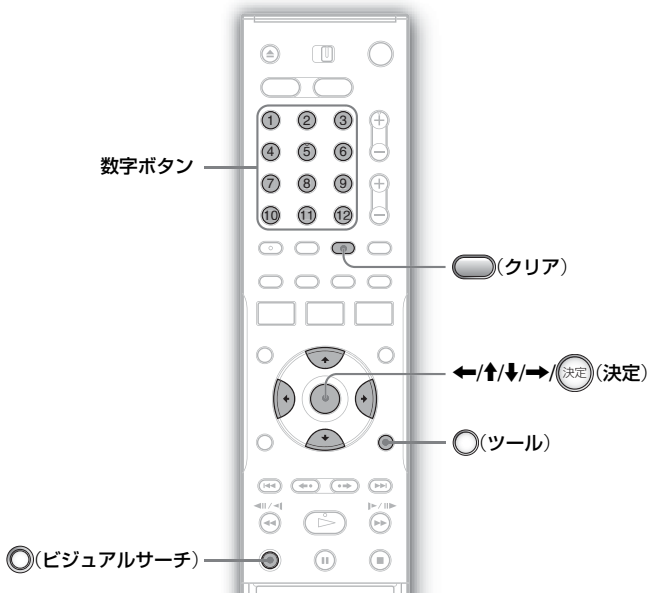
例：HDDで録画中に、DVDを再生する

1 再生するDVDを入れる。

2 タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、DVDのタイトルリストを表示する。

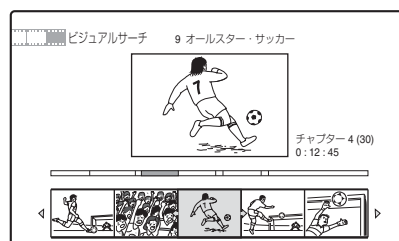
3 見たいタイトルを選び、決定（決定）を押す。

4 サブメニューから「再生」を選び、決定（決定）を押す。
選んだタイトルの再生が始まります。

タイトル・チャプター・トラックを探す

サムネイルで探す（ビジュアルサーチ）

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

チャプターごとにサムネイルを表示して、サムネイルで視覚的に見たい場面を探すことができます。

1 再生中に（ビジュアルサーチ）を押す。

2 ←/→で見たい場面を選び、決定（決定）を押す。
選んだ場面の再生が始まります。

次のページにつづく⇨

再生

タイトル番号や経過時間を入力して探す

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD CD DATA CD

タイトルやトラックなどには番号がつけられているので、その番号を選んで頭出しできます。また、タイムコードを入力してタイトルの経過時間で場面を探すこともできます。

1 **再生中に◯（ツール）を押す。**
「タイトルサーチ」、「チャプターサーチ」、「タイムサーチ」から選びます。
CDのときは「トラックサーチ」を選びます。データCDのときは「トラックサーチ」または「アルバムサーチ」を選びます。

2 **検索項目を選び、（決定）を押す。**
番号の入力画面が表示されます。

3 **数字ボタンで番号を入力する。**
入力し直すには（クリア）を押します。
タイムサーチのとき ⇨ 2時間10分20秒過ぎた場面を探すには、「21020」と入力する。

4 **⑫（確定）を押す。**
選んだ場面の再生が始まります。

ご注意

HDDでタイトルサーチはできません。

MP3音声を再生する

DATA CD

1 **（開/閉）を押してディスクトレイを開け、データCDを置く。**

2 **（再生）を押す。**
ディスクトレイが閉まり、ディスクの最初のMP3トラックが再生されます。編集したときと違う順序で再生されることがあります。詳しくは、「MP3音声の再生順序」（☞ 下記）をご覧ください。

MP3音声トラックについて

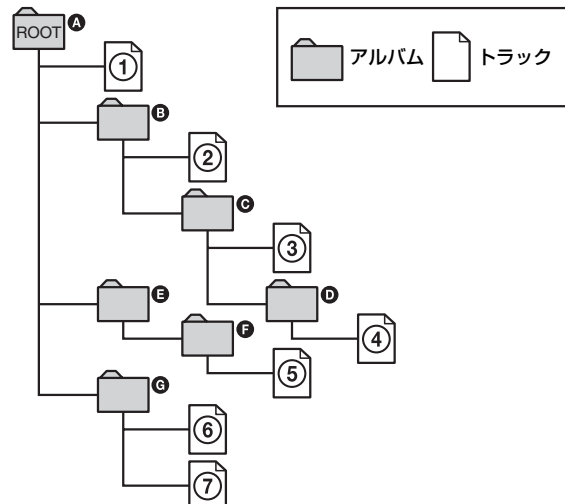
MP3はISO/IEC MPEG国際標準規格に基づいた音声圧縮技術で、本機ではMPEG-1 Audio Layer Ⅲ形式を再生できます。
本機はCD-ROM またはCD-R/CD-RW（データCD）に記録されたMP3音声を再生することができます。
ディスクはISO9660 のレベル1/ レベル2/Joliet 準拠で記録されたものが再生可能です。本機ではマルチセッションで記録したディスクも再生できます。
記録方式について詳しくはCD-R/CD-RWドライブまたは書き込み用ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

マルチセッションディスク再生時のご注意

MP3音声がディスクの最初のセッションに記録されているときは、その他のセッションのMP3音声も再生します。
音楽用CD フォーマットの音声が最初のセッションに記録されているときは、最初のセッションだけを再生します。

MP3音声の再生順序

MP3音声トラックを含むアルバムは、以下の順序で再生します。
Ⓐ→Ⓑ→Ⓒ→Ⓓ→Ⓔ→Ⓕ→Ⓖ。トラックを含まないアルバム（アルバムⒺなど）はとばして再生します。

再生

データCD を本機に入れて(再生)を押すと、数字のトラックが①～⑦の順序でトラックを再生します。アルバムがサブアルバムを含んでいるときは、サブアルバムに含まれるトラックの再生が優先されます(例:Ⓒ はⒹ を含んでいるので⑤より④が優先される)。

ちょっと一言

- MP3音声トラックの再生中にディスク情報を見ることができます(☞ 43ページ)。
- ディスクにトラックを記録するときは、あらかじめトラック名の頭に数字(01、02、03 など)を入れておくと、その数字の順番に再生することができます。
- 多くの階層を持つディスクは再生を始めるのに時間がかかります。ディスクにアルバムを記録するときは第2階層までにすることをお勧めします。

ご注意

- MP3音声を記録した際の書き込み用ソフトウェアによっては上図の順序で再生されないことがあります。
- 再生順が次のアルバムや、それを飛び越して他のアルバムに進むときは、再生に時間がかかる場合があります。
- 本機ではパケットライト方式で作成されたデータCD を再生できないことがあります。
- MP3形式以外のデータに「.MP3」の拡張子をつけると、本機はそれを再生してしまうことがあり、接続した機器の破損の原因となります。
- 本機はmp3PROで記録された音声を出力できますが、mp3PRO形式での再生には対応していません。
- データCDに記録されたアルバムとトラックの合計数が999を超える場合は上図の順序で再生されないことがあります。
- ディスクに記録された499番目のアルバムまで本機は認識できます(このときの数え方は、MP3音声を含まないアルバムも数に入れてアルバムのみを数えます)。それより後のアルバムは本機では再生できません。また、499番目までのアルバムのうち、アルバムとその中に含まれるトラックは合計で999まで本機で再生できます。
- 本機が対応しているMP3音声のサンプリング周波数は、32kHz、44.1kHz、48kHz です。
- アルバム/トラック名はアルファベットまたは数字のみ表示できます。それ以外の文字は「＊」で表示されます。
- 本機はID3タグを表示できません。

再生の画質・音質を調整する

再生するときの画質や音声を設定することができます。

画質を調整する

HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R DVD

1 **再生中に◯(ツール)を押して「再生画質設定」を選び、(決定)を押す。**

2 **設定する項目を選び、(決定)を押す。**

項目	設定
Y NR	映像信号中の輝度成分に含まれるノイズを低減する。ビデオのビットレートなどに応じて、ノイズ低減効果を各設定の範囲において自動調整する。
C NR	映像信号中の色成分に含まれるノイズを低減する。ビデオのビットレートなどに応じて、ノイズ低減効果を各設定の範囲において自動調整する。
BNR(ブロックノイズリダクション)	画面上にモザイクのように現れるブロックノイズを低減する。動きの激しい絵柄や記録モードなどに応じて、ノイズ低減効果を各設定の範囲において自動調整する。
MNR(モスキートノイズリダクション)	画像の輪郭部に現れる細かいノイズを低減する。ビデオのビットレートなどに応じて、ノイズ低減効果を各設定の範囲において自動調整する。
DVE(デジタルビデオエンハンサー)	画像の輪郭を調整する。
再生画質調整	各項目ごとに画質を調整する。 調整する項目を選び、(決定)を押します。 • コントラスト ⇨ コントラストを調整する。 • 明るさ ⇨ 全体の明るさを調整する。 • 色の濃さ ⇨ 色をより濃く、またはより薄く調整する。 • 色あい ⇨ 色のバランスを調整する。

次のページにつづく⇨

再生

3 ←/↑/↓/→で設定を選び、または調整し、（決定）を押す。

お買い上げ時の設定は、下線の数値です。

項目	設定
Y NR	(弱) 切 1 2 3 (強)
C NR	(弱) 切 1 2 3 (強)
BNR	(弱) 切 1 2 3 (強)
MNR	(弱) 切 1 2 3 (強)
DVE*	(弱) 切 1 2 3 (強)
再生画質調整	
コントラスト	(弱) -3 ～ 0 ～ 3 (強)
明るさ	(暗) -3 ～ 0 ～ 3 (明)
色の濃さ	(薄) -3 ～ 0 ～ 3 (濃)
色あい	(赤) -3 ～ 0 ～ 3 (緑)

* 「1」を選ぶと通常画面より輪郭がソフトになります。「2」で輪郭が強調され、「3」ではより強く強調されます。

他の項目も調整するときは、手順2 ～ 3を繰り返します。

ご注意

- 画像の輪郭がぼやけるときは、「BNR」、「MNR」を「切」にします。
- ディスクの種類や再生している場面によっては、BNRやMNR、Y NR、C NRの効果がわかりにくいことがあります。場面によっては効果がないこともあります。
- DVEを使うとノイズが目立つ場合があります。このようなときはBNRも一緒にお使いになることをおすすめします。それでも改善されない場合は、「DVE」を「1」か「切」に設定してください。

音声を調整する

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R DVD CD DATA CD

1 再生中に（ツール）を押して「オーディオ設定」を選び、（決定）を押す。

2 設定する項目を選び、（決定）を押す。

項目	設定
サラウンド(TVS)	サラウンド(TVS)モードを設定する(☞ 65ページ)。 •切 •ダイナミック •ワイド •ナイト •スタンダード
オーディオフィルター	22.05kHz(Fs 44.1kHz*)、24kHz(Fs 48kHz*)、48kHz(Fs 96kHz*)以上の雑音を除去するために使う、デジタルフィルターの種類を選ぶ。 • シャープ(お買い上げ時の設定) ⇨ フラットな音質で明瞭な音像定位が得られる。通常はこの設定にする。 • スロー ⇨ 雰囲気のあるあたたかい音が得られる。
画音同期調整(A/V SYNC)	映像が遅れる場合、音声を映像に合わせて遅らせる(0 ～ 120ミリ秒)。数字が大きくなるほど音声が映像に対して遅く出るようになります。ビデオデッキなどの映像記録機器へダビングするときは、0ミリ秒(お買い上げ時の設定)に戻してください。

* サンプリング周波数。この機能は、アナログ音声出力(出力1/2音声)に効果があります。

3 ←/↑/↓/→で設定を選び、（決定）を押す。

ご注意

ディスクの種類や視聴条件によっては、オーディオフィルターの効果がわかりにくいことがあります。

プログレッシブ映像で再生する

HDD DVD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

本機のコンポーネント映像出力のY、PB/CB、PR/CR端子およびD1/D2映像出力端子をプログレッシブ方式に対応したテレビにつなぐと、プログレッシブ(525p (480p))映像信号表示を選べます。

リモコンのふたを開け（プログレッシブ）を押して、インターレースとプログレッシブを切り換える。

- インターレース ⇨ 通常(インターレース方式)のテレビにつないでいるときに選びます。
- プログレッシブ ⇨ プログレッシブ方式に対応したテレビにつないでいるときに選びます。プログレッシブ映像で再生します。本体表示窓に「PROGRESSIVE」が表示されます。

映像素材について

DVDの映像素材には、大きく分けてビデオ素材とフィルム素材があります。ビデオ素材は、1秒30フレーム、60フィールドでDVDに記録されたもので、一般的にテレビドラマやテレビアニメーションなどの番組があります。フィルム素材は、1秒24フレームでDVDに記録されたもので、映画フィルムの多くがこれにあたります。
DVDの中には、ビデオ素材とフィルム素材の両方が記録されているものがあります。これらの映像をプログレッシブ方式に対応したテレビで自然に再現するために、DVDの記録状態に合わせて変換方法が使い分けされます。
記録されている映像素材に関わらず、常にビデオ素材に変換したい場合は、「セットアップ」の「画面設定」で、「プログレッシブ設定」を「ビデオ」に設定します（☞ 87ページ）。

ご注意

- ビデオ素材をコンポーネント映像出力のY、P_B/C_B、P_R/C_R端子およびD1/D2映像出力端子からプログレッシブ出力する場合、映像補間処理を行っているため、画像によっては、映像の一部が不自然になることがあります。出力1または出力2のS1映像または映像端子からの出力は、設定に関わらずインターレース方式です。
- プログレッシブ（525p（480p））方式に対応していないテレビにつないでいるときに「プログレッシブ」を選んだ場合、映像が見られなくなります。また、記録されたビデオ信号がプログレッシブ方式への変換に適さない場合もあります。インターレース方式に切り換えてください。本機とテレビの互換性については、お客様ご相談センターにお問い合わせください（☞ 裏表紙）。

編集の前に必ずお読みください

本機ではいろいろな編集機能を楽しむことができます。編集する前にディスクの種類を本体表示窓（☞ 104ページ）で確認して、編集機能をお選びください。

ご注意

- 編集中にディスクを取り出したり、予約録画が始まると、編集内容が取り消されることがあります。
- DVDビデオカメラで作成したフォトムービーは編集できません。

HDD、DVD-RW（VRモード）の編集

HDD -RWVR

HDD、DVD-RW（VRモード）では編集方法が2つあります。「**オリジナル**」と呼ばれる実際に録画したそのままの映像を編集する方法と、「**プレイリスト**」と呼ばれる仮想映像（オリジナルの映像を元に作る）を編集する方法です。それぞれ性質も長所も異なりますので、以下を読んで、より用途に適した方を選んでください。

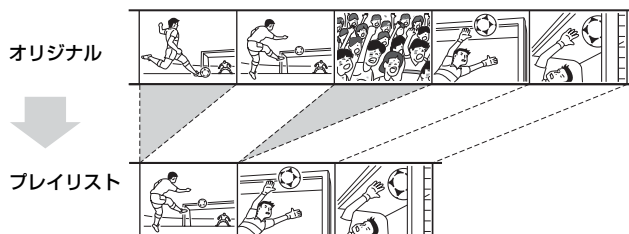
「オリジナル」を編集する

一度編集を行うと、元の状態に戻すことはできません。元の録画内容を全く変えずに保存しておきたいときは、プレイリストを作って編集してください。オリジナルのタイトルでは以下の編集ができます。

- 誤消去しないように、タイトルを保護する（☞ 73ページ）。
- タイトルの名前を変更する（☞ 73ページ）。
- 1つのタイトルを消去する（☞ 73ページ）。
- チャプター単位で消去する（☞ 73ページ）。
- タイトル内の一部を消去する（A-B 消去）（☞ 74ページ）。
- 複数のタイトルを消去する（☞ 74ページ）。
- 1つのタイトルを2つのタイトルに分割する（HDDのみ）（☞ 74ページ）。

「プレイリスト」を作成・編集する

プレイリストとは、オリジナルのタイトルから編集用に作られた、仮想映像のことです。プレイリストのタイトルを作ると、再生順など、再生に必要な管理情報だけをディスクに保存します。オリジナルのタイトルは元の状態なので、何度でも編集をやり直すことができます。

例：サッカーの決勝トーナメントの数試合をDVD-RW（VRモード）に録画した。ゴール場面などのハイライトシーンでダイジェストを作りたいが、元の録画も残しておきたい。
このような場合、ハイライトシーンを集めることができます（「プレイリストを作成・編集する」☞ 76ページ）。

このようにして作られたプレイリストのタイトルにはさまざまな編集ができます。

- 誤消去しないように、タイトルを保護する（HDDのみ）（☞ 73ページ）。
- タイトルの名前を変更する（☞ 73ページ）。
- 1つのタイトルを消去する（☞ 73ページ）。
- チャプター単位で消去する（☞ 73ページ）。
- タイトル内の一部を消去する（A-B 消去）（☞ 74ページ）。
- 複数のタイトルを消去する（☞ 74ページ）。
- タイトルの順序を変える（DVD-RW（VRモード）のみ）（☞ 77ページ）。
- 1つのタイトルを2つのタイトルに分割する（☞ 74ページ）。
- 複数のタイトルを1つのタイトルに結合する（☞ 77ページ）。

ちょっと一言

プレイリストのみを表示するタイトルリスト（プレイリスト）とオリジナルのみを表示するタイトルリスト（オリジナル）があります。切り換えるには、タイトルリスト画面が表示されているときに◯（ツール）を押して、「オリジナル表示」または「プレイリスト表示」を選んでください。

ご注意

- プレイリストはオリジナルからデータを呼び出して再生します。プレイリストのタイトルを作ると、データ元のオリジナルのタイトルは消去できなくなります。
- 「管理情報がいっぱいです」が画面に表示された場合、いらないタイトルを消去したり、編集内容を変えてみてください。

「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が記録されているタイトルを含むプレイリストのタイトルをダビング/移動（☞ 79ページ）することはできません。

DVD+RW、DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rの編集

+RW -RWVideo +R -R

かんたんな編集をすることができます。一度編集を行うと、元の状態に戻すことはできません。以下の編集ができます。

- 誤消去しないように、タイトルを保護する（☞ 73ページ）。
- タイトルの名前を変更する（☞ 73ページ）。
- 1つのタイトルを消去する（☞ 73ページ）。
- タイトル内の一部を消去する（A-B消去）（DVD+RWのみ）（☞ 74ページ）。
- 複数のタイトルを消去する（☞ 74ページ）。
- 空き容量を確認しながらタイトルを消去する（ディスクマップ）（DVD+RWとDVD-RW（ビデオモード）のみ）（☞ 75ページ）。

ご注意

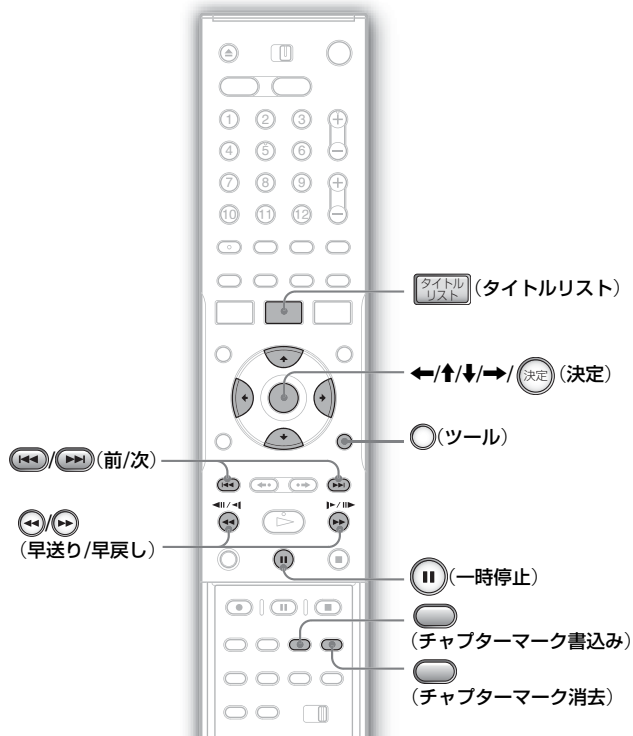
- DVDをファイナライズすると、編集や録画はできなくなります（DVD+RWとDVD-RW（VRモード）は除く）。
- プレイリスト（☞ 上記）を作ることはできません。
- 「管理情報がいっぱいです」が画面に表示された場合、いらないタイトルを消去したり、編集内容を変えてみてください。

録画した番組（タイトル）を編集する（消去・保護・名称変更）

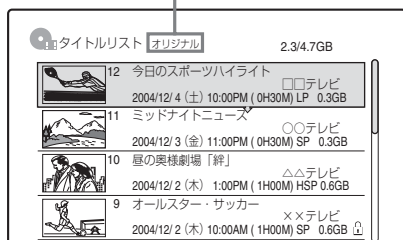
HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

ここでは基本的な編集について説明します。タイトルを編集したあとは、元の状態に戻すことができないのでご注意ください。元の録画を変えずに編集したいときは、プレイリストを作成してください（HDD、DVD-RW（VRモード）のみ）（☞ 76ページ）。

ご注意

DVD-RW（ビデオモード）とDVD+R、DVD-Rでは、編集を終えてからファイナライズしてください。ファイナライズ後は編集できません。

1 タイトルリスト（タイトルリスト）を押し、タイトルリストを表示する。

HDD -RWVR ⇨ ◯（ツール）を押して、「オリジナル表示」または「プレイリスト表示」を選びます。

オリジナルまたはプレイリスト

2 編集するタイトルを選び、決定（決定）を押す。

3 サブメニューから項目を選び、決定（決定）を押す。

項目	できること
タイトル消去	タイトルを1つずつ消去する。確認画面で「はい」を選びます。
プロテクト設定	タイトルを保護する。設定画面で「入」を選びます。保護されたタイトルに 🔒 がつきます。設定画面で「切」を選ぶと、保護を解除できます。
タイトル名変更	タイトル名入力画面でタイトルに名前をつけたり、変更する（☞ 44ページ）。

ちょっと一言

- まとめて複数のタイトルを消去したり（☞ 74ページ）、すべてのタイトルを消去することもできます（☞ 41ページ）。
- 再生済みのタイトルを自動で消去することもできます（☞ 55ページ）。
- DVDではディスクに名前をつけたり、変更することができます（☞ 41ページ）。

ご注意

「プロテクト設定」でDVD-RW（VRモード）のプレイリストのタイトルを保護することはできません。

タイトルの一部をチャプター単位で消去する（チャプター選択消去）

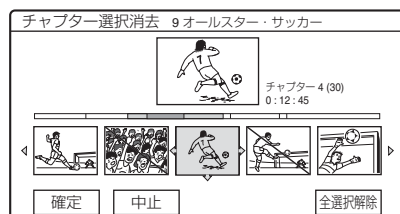
HDD -RWVR

タイトルの不要な部分を選んで消します。チャプターごとにサムネイルが表示されるので、かんたんに不要な場面を選ぶことができます。

オリジナルタイトルのチャプターを消去すると、元に戻せないのでご注意ください。

1 タイトルリストでタイトルを選び、決定（決定）を押す。

2 サブメニューから「チャプター選択消去」を選び、決定（決定）を押す。

3 ←/→で消去したいチャプターのサムネイルを選び、決定（決定）を押す。

- 選択を取り消すには ⇨ もう一度決定（決定）を押す。
- 複数のチャプターを消去するには ⇨ 手順3を繰り返す。
- 「全選択解除」 ⇨ すべての選択を取り消す。

次のページにつづく⇨

4 「確定」を選び、(決定)を押す。

5 確認画面で「はい」を選び、(決定)を押す。

タイトルの一部を消去する(A-B消去)

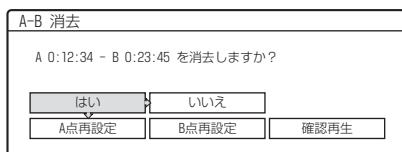
HDD +RW -RWVR

タイトル内の一部分(シーン)を選んで消去することができます。オリジナルタイトルのシーンを消去すると、元に戻せないのでご注意ください。

1 タイトルリストでタイトルを選び、(決定)を押す。

2 サブメニューから「A-B消去」を選び、(決定)を押す。
消去開始場面(A点)の設定画面が表示されます。
選んだタイトルの再生が最初から、または以前に再生したつづきから始まります。
タイトルの先頭に戻すには、(一時停止)を押してから(前)を押します。

3 /(早送り/早戻し)などを使って消去開始場面(A点)を選び、(決定)を押す。
消去終了場面(B点)の設定画面が表示されます。

4 消去終了場面(B点)で(決定)を押す。

- 「A点再設定」⇨ A点を選び直す(☞ 手順3)。
- 「B点再設定」⇨ B点を選び直す(☞ 手順4)。
- 「確認再生」⇨ 消去するシーンをとばして再生される(DVD+RWを除く)。

5 「はい」を選び、(決定)を押す。
A点からB点までのシーンが消去されます。他のシーンも消去するかどうか確認する画面が表示されます。

6 「いいえ」を選び、(決定)を押す。
「はい」⇨ 他のシーンを消去する(☞ 手順3)。

ちょっと一言

シーンを消去した場所にはチャプターマークが入り、前後のシーンはチャプターになります。

ご注意

- 消去した場所の画像や音声が途切れることがあります。
- 5秒未満のシーン消去はできないことがあります。

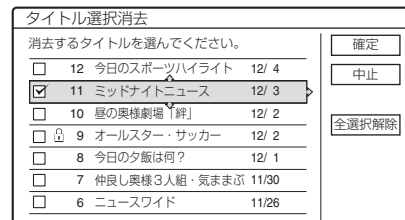
複数のタイトルを消去する(タイトル選択消去)

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

複数のタイトルを選んでまとめて消去することができます。

1 タイトルリストで、(ツール)を押す。

2 「タイトル選択消去」を選び、(決定)を押す。

3 タイトルを選び、(決定)を押す。
選んだタイトルの横のボックスにチェックマークが入ります。
チェックマークを消すには、もう一度(決定)を押します。

「全選択解除」⇨ すべてのチェックマークを消す。

4 手順3を繰り返し操作して、消去したいタイトルをすべて選ぶ。

5 「確定」を選び、(決定)を押す。
消去確認画面が表示されます。
「再選択」⇨ タイトルを選ぶ画面に戻る。

6 「確定」を選び、(決定)を押す。

1つのタイトルを2つに分ける(タイトル分割)

HDD -RWVR *

長時間のタイトルを画質を落とさずにディスクにダビングしたいときなどは、タイトルを分割します。
オリジナルタイトルを分割すると、元に戻せないのでご注意ください。

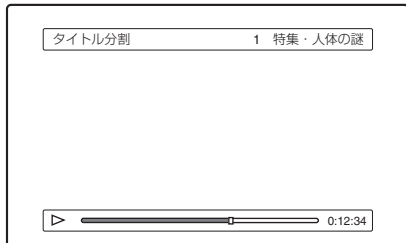
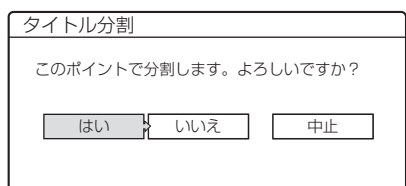
* DVD-RW(VRモード)ではプレイリストのタイトルのみ分割できます。

1 (タイトルリスト)を押し、タイトルリストを表示する。
-RWVR ⇨ (ツール)を押して「プレイリスト表示」を選びます。

編集

2 2つに分けるタイトルを選び、(決定)(決定)を押す。

3 サブメニューから「タイトル分割」を選び、(決定)(決定)を押す。

タイトル分割設定画面が表示され、タイトルの再生が最初から、または以前に再生した続きから始まります。
タイトルの先頭に戻すには、(一時停止)を押してから(前)を押します。

4 (早送り/早戻し)などを使って2つに分ける場面を選び、(決定)(決定)を押す。

「いいえ」⇨ 分ける場面を変更する。

5 「はい」を選び、(決定)(決定)を押す。

新たにタイトル名を入力するかどうかを選ぶ画面が表示されます。

6 「はい」を選び、新しいタイトル名をつける(☞ 44ページ)。

「いいえ」⇨ 元のタイトルを両方のタイトルに使う。

タイトルが2つに分かれます。

空き容量を確認しながらタイトルを消去する(ディスクマップ)

+RW -RW Video

DVDに録画を追加する場合、本機はディスク上の最も大きな空き部分を探して録画します。録画の前にディスクマップ画面でDVDの状態を確認し、タイトルを消去して、録画に必要なひとまとまりの空き容量を作ってください。

1 DVDを入れて、(タイトルリスト)(タイトルリスト)押す。

2 (ツール)を押して「ディスクマップ」を選び、(決定)(決定)を押す。

DVDの空きを確認するには ⇨ 空いている場所を←/→で選ぶ。

3 ←/→で消去したいタイトルを選び、(決定)(決定)を押す。

- 選択を取り消すには ⇨ もう一度(決定)(決定)を押す。
- 複数のタイトルを消去するには ⇨ 手順3を繰り返す。

4 「消去」を選び、(決定)(決定)を押す。

5 確認画面で「確定」を選び、(決定)(決定)を押す。

選んだすべてのタイトルが消去され、DVDに空きができます。
「再選択」⇨ 消去するタイトルを選び直す。

手動でチャプターを入れる

HDD -RW VR

再生や録画中に、タイトルをチャプターとして分けたい場面で(チャプターマーク書込み)を押す。

ボタンを押すたびに、チャプターマークが付けられます(画面に「チャプターマーク書込み」と表示されます)。
マークの前後のシーンが別々のチャプターになります。

チャプターマークを消すには

再生中にチャプターマークを消して、2つのチャプターを結合することができます。
(前)または(次)でチャプター番号を探します。消去したいチャプターマークのチャプターを再生しているときに、(チャプターマーク消去)を押します。
現在再生中のチャプターと1つ前のチャプターが結合され、1つのチャプターになります。

ご注意

- チャプターマークを追加できないときはメッセージが表示されます。この場合、HDDやDVDの録画や編集ができなくなることがあります。
- ダビングした場合、手動で入れたダビング元のチャプターマークは残りません(☞ 78ページ)。
- 録画中にチャプターを手動で入れる場合は、「セットアップ」の「フィーチャー」で「自動チャプターマーク」を「切」に設定してください(☞ 90ページ)。

プレイリストを作成・編集する

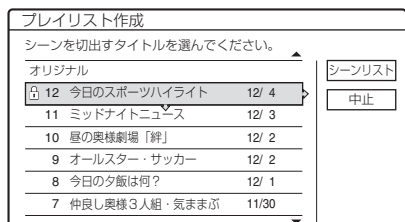
HDD -RWVR

オリジナルのタイトルや他のプレイリストのタイトルから映像の範囲(シーン)を選び、新しいプレイリストのタイトルを作成します。
本機では、プレイリストのタイトルを最大97個まで作成できます。

ご注意

プレイリストのタイトルを作ると、データ元のオリジナルのタイトルは消去や編集ができなくなります。

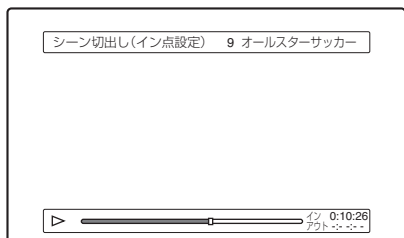
1 **タイトルリストで◯(ツール)を押す。**

2 **「プレイリスト作成」を選び、(決定)を押す。**

3 **プレイリストに含めたいタイトルを選び、(決定)を押す。**

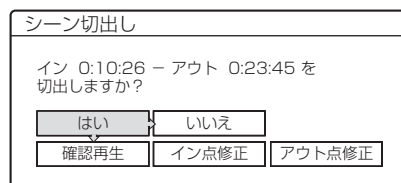
サブメニューが表示されます。

- 「シーン切出し」⇨ タイトルの一部を1つのシーンとして追加する。
- 「全て切出し」⇨ タイトル全体を1つのシーンとして追加する(☞ 手順7)。

4 **「シーン切出し」を選び、(決定)を押す。**

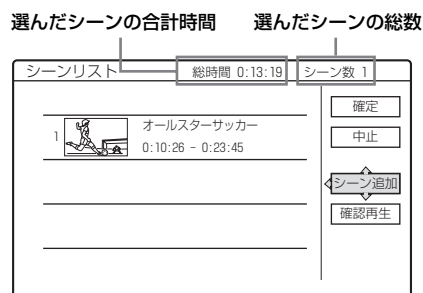
開始点(イン点)の設定画面が表示されます。
選んだタイトルの再生が最初から、または以前に再生したつづきから始まります。
タイトルの先頭に戻すには、(一時停止)を押してから(前)を押します。

5 **/(早送り/早戻し)などを使ってイン点を選び、(決定)を押す。**

終了点(アウト点)の設定画面が表示されます。

6 **/(早送り/早戻し)などを使ってアウト点を選び、(決定)を押す。**

- 「確認再生」⇨ 選んだシーンを確認する。
- 「イン点修正」⇨ イン点を選び直す(☞ 手順5)。
- 「アウト点修正」⇨ アウト点を選び直す(☞ 手順6)。

7 **「はい」を選び、(決定)を押す。**

切り出したシーンを含むシーンリストが表示されます。

- 「シーン追加」⇨ シーンを追加する(☞ 手順3)。
- 「確認再生」⇨ すべてのシーンの内容を順番に確認する。

- シーンを選んで(決定)を押し、サブメニューから以下を行えます。

項目	できること
シーン移動	シーンの順番を変える。
シーン消去	シーンを取り消す。
確認再生	選んだシーンの確認をする。
イン点修正	イン点を選び直す(☞ 手順5)。
アウト点修正	アウト点を選び直す(☞ 手順6)。

8 **「確定」を選び、(決定)を押す。**

プレイリストのタイトルができます。タイトル名を設定する画面が表示されます。
「文字入力」⇨ 新たにタイトル名を入力する(☞ 44ページ)。

9 **「確定」を選び、(決定)を押す。**

タイトル名は、先頭のシーンのタイトル名が設定されます。

プレイリストを再生するには

タイトルリストで◯(ツール)を押して「プレイリスト表示」を選ぶと、プレイリストの一覧に切り換わります。見たいタイトルを選び、(再生)を押します。

ちょっと一言

プレイリストのタイトルを作成したら、設定した「イン点」、「アウト点」がチャプターマークになり、それぞれのシーンがそのままチャプターになります。

編集

ご注意

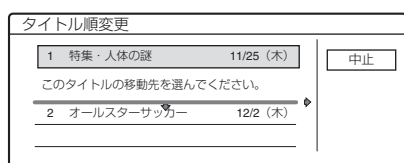
編集したシーンを再生するとき、画像が一時停止することがあります。

プレイリストのタイトルの順序を変える（タイトル順変更）

-RW VR

1 **タイトルリスト（プレイリスト）を表示する。**
タイトルリスト（オリジナル）画面が表示されたら、◯（ツール）を押して「プレイリスト表示」を選びます。

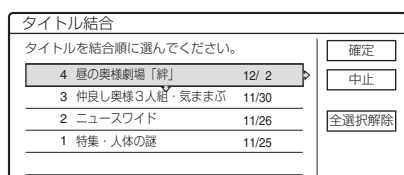
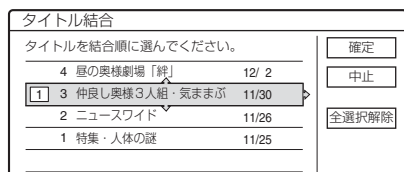
2 **順序を変更するタイトルを選び、（決定）を押す。**

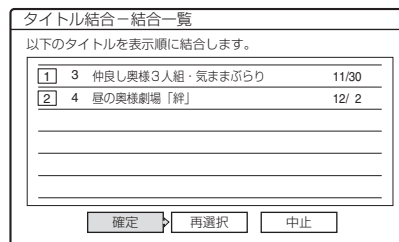
3 **サブメニューから「タイトル順変更」を選び、（決定）を押す。**

4 **↑/↓で変更先を選び、（決定）を押す。**
選んだタイトルの順序が変わります。

複数のプレイリストのタイトルを1つにする（タイトル結合）

HDD -RW VR

1 **タイトルリスト（プレイリスト）を表示する。**
タイトルリスト（オリジナル）画面が表示されたら、◯（ツール）を押して「プレイリスト表示」を選びます。

2 **◯（ツール）を押して「タイトル結合」を選び、（決定）を押す。**

3 **結合したいタイトルを選び、（決定）を押す。**
選んだタイトルの横に、結合する番号が表示されます。
選択を取り消すには、もう一度（決定）を押します。

4 **手順3を繰り返して、結合したいタイトルをすべて選ぶ。**
「全選択解除」⇨ すべての選択を取り消す。

5 **「確定」を選び、（決定）を押す。**

「再選択」⇨ タイトルを選び直す（☞ 手順3）。

6 **「確定」を選び、（決定）を押す。**
選んだタイトルからタイトル名を選ぶ画面が表示されます。

- 「文字入力」⇨ 新たにタイトル名を入力する（☞ 44ページ）。
- 「再選択」⇨ タイトルを選び直す（☞ 手順3）。

7 **使いたいタイトル名を選び、（決定）を押す。**
タイトルを結合します。

ご注意

結合するタイトル中のチャプター数の合計が上限をこえるときは、後方のチャプターが結合されて1つのチャプターになります。

1つのプレイリストのタイトルを2つに分ける（タイトル分割）

HDD -RW VR

プレイリストのタイトルを分割できます。
手順については、☞ 74ページをご覧ください。

ダビングの前に必ずお読みください

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

ダビングとは、すでに録画済みのタイトルを別のディスクに再記録することです。本機ではHDD ⇔ DVD双方向のダビングが可能で、1つのタイトルをダビングする「タイトルダビング」と複数のタイトルをまとめてダビングする「タイトル選択ダビング」があります。
本機のDV入力端子にデジタルビデオカメラなどをつないで録画するときは「DVダビング」(☞ 82ページ)(RDR-HX100/HX90のみ)をご覧ください。入力端子にビデオ機器などをつなぐときは「他機から録画する」(☞ 62ページ)をご覧ください。
ダビングの前に以下の共通事項をご確認ください。

ダビングをする前に…

- 本機ではいろいろな種類のディスクにダビングできます。目的に合ったディスクを選んでください(☞ 10ページ)。
- DVD+RW、DVD-RW(ビデオモード)、DVD+R、DVD-Rでは音声多重放送の両音声を記録できません。音声多重放送のタイトルをダビングするときは、音声の種類(「主音声」または「副音声」)を選んでください(☞ 91ページ)。
- ダビング中は予約録画やシンクロ録画ができません。ダビングの前にまもなく始まる予約がないかを予約リストで確認してください。
- 「セットアップ」の「フィーチャー」の「自動チャプターマーク」が「入」のとき、HDDからDVDへのダビングでは、約6分間隔でチャプターマークが作られ、DVDからHDDへは画像と音声の変化を捉えて自動でチャプターマークが作られます。ダビング元のチャプターマークは引き継ぎません。
- 画面横縦比(16:9と4:3)が混在しているタイトルでは、HDDからDVD-RW(ビデオモード)、DVD-Rにダビングする場合、「DVD録画横縦比」(☞ 61ページ)で設定した映像サイズでダビングされます。HDDからDVD+RW、DVD+Rにダビングする場合は、常に4:3でダビングされ、DVD-RW(VRモード)にはダビング元の映像サイズのままダビングされます。

ちょっと一言

- DVD-RW(VRモード)、HDDのプレイリストタイトルはオリジナルタイトルとしてダビングすることができます。
- DVDからHDDにダビングする場合、ディスクの映像サイズや音声の種類はそのままダビングされます。

ご注意

- HDDやDVDの状態などにより、手順どおりに動作しない場合があります。画面のメッセージにしたがって操作してください。
- 市販のDVDから本機のHDDにダビングすることはできません。
- ダビングすると、ダビング元で設定したサムネイル(☞ 39ページ)は残りません。

ダビングモードについて

本機はダビング時の録画モードを「ダビングモード」と表示します。録画モードを変えずにすばやくダビングする高速ダビングと、ダビング元とは異なる録画モードに変換してデータ量を減らす録画モード変換ダビングがあります。以下を読んで所要時間やディスク容量、画質に合わせてお選びください。

すばやくダビングする(高速ダビング)

HDD ➡ +RW/-RWVR/-RWVideo/+R/-R

HDDに録りだめした内容を高速記録対応のDVD(4倍速対応DVD+RW/DVD-RW、8倍速対応DVD+R/DVD-R)に、録画モードを変えずに高速でダビングすることができます。SEPなど画質を落とした録画モードでは、さらに速くダビングできます。
タイトルダビングやタイトル選択ダビング時の「ダビングモード」に表示される、「高速」を選んで実行します(☞ 80ページ)。
高速ダビングができないタイトル(☞ 下記「ご注意」のタイトルなど)を選んでいるときは、「高速」は表示されません。
最短の所要時間は以下のようになります(目安)。

HDDからDVDへの高速ダビング所要時間一覧(60分番組の場合)*1

速度*2	4倍速	4倍速	8倍速	8倍速
モード	高速記録対応 DVD+RW	高速記録対応 DVD-RW	高速記録対応 DVD+R	高速記録対応 DVD-R
HQ	約15分	約15分	約8分	約8分
HSP	約10分	約10分	約5分	約5分
SP	約7.5分	約7.5分	約3.75分	約3.75分
LSP	約6分	約6分	約3分	約3分
LP	約5分	約5分	約2.5分	約2.5分
EP	約4分	約4分	約2分	約2分
SLP	60分*3	約2.5分	60分*3	約1.25分
SEP	60分*3	約2分	60分*3	約56秒

*1 上記の表は目安であり、実際のダビング所要時間は、ディスク管理情報などを作成するための時間もかかります。
*2 本機の記録速度の最大値です。ディスクの状態によってはこの数値と異なる場合があります。また、最大値を超える記録速度に対応したディスクには、本機の最大値で記録できないことがあります。
*3 SLP、SEPモードで録画した番組をDVD+RW、DVD+Rにダビングするときは、高速ダビングはできません。

ご注意

- 以下のタイトルは高速ダビングができません。録画モード変換ダビングを行ってください。
  - HQ+の録画モードで録画したタイトル
  - 音声多重放送を主音声、副音声とも録音したタイトル(DVD-RW(VRモード)以外)
  - 画面横縦比(4:3や16:9など)が混在するタイトル(DVD-RW(VRモード)以外)
  - SLP、SEPの録画モードで録画したタイトル(DVD+RWとDVD+Rのみ)

- 高速記録対応のDVD-R（Ver2.0）でも、1倍速でダビングされることがあります。
- DVD+RW、DVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rに高速ダビングすると、消去した画像が一部残ることがあります。

録画モードを変えてダビングする（録画モード変換ダビング）

HDD ⟷ +RW / -RW VR / -RW Video / +R / -R

HDDからDVD、またはDVDからHDDの双方向へ、ダビング元とは異なる録画モードを設定してダビングします。たとえば、高画質でデータ量の多いHQで録画したタイトルを、データ量の少ない「SP」に設定して変換ダビングすると、少ないディスク容量でたくさん保存することができます。
タイトルダビングやタイトル選択ダビング時の「ダビングモード」で、「SP」などダビング元とは異なる録画モードを選んで実行します（☛ 80ページ）。
HQまたはHQ+でHDDに録画したタイトルをHSP ～ EPの録画モードで変換ダビングした場合、タイトル全体として自動的に最適なビットレートを配分します。これにより画質の劣化を最小限に抑えます。

ちょっと一言

編集して作られたタイトルで録画モード変換ダビングをすると、シーンの継ぎ目がなめらかになります。

ご注意

録画モード変換ダビングで、ダビング元の録画モードより高画質の録画モードに変換しても画質は良くなりません。

ダビングの制限について

本機では以下のダビングと移動ができます。
映画などの市販ソフトはHDDにダビングできません。また、DVDからHDDへのダビングで、コピー防止信号を含むシーンがある場合、その部分は灰色の画面が録画されます。

移動（ムーブ）について

HDD → -RW VR

「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が含まれている映像（BS・地上デジタル放送など）は、HDDからDVD-RW（VRモード）*へのみ移動させることができます（移動が終了すると、HDD内の元の映像は消去されます）。「移動」はダビングと同じ手順で行います（☛ 80ページ）。「1回だけ録画可能」のコピー防止信号が含まれているタイトルにはCOPYマークが付いています。

ご注意

- HDD内の以下のタイトルは移動できません。
  - 保護されているタイトル
  - プレイリストのタイトル
  - プレイリストから参照されているオリジナルタイトル
- 移動を途中で停止したときは、HDD内のタイトルは消えません。

* CPRM対応DVD-RW（VRモード）のみ。
  CPRM（Content Protection for Recordable Media）とは、著作権を保護する為に映像素材を暗号化する技術です。

ダビングする

HDD +RW -RW VR -RW Video +R -R

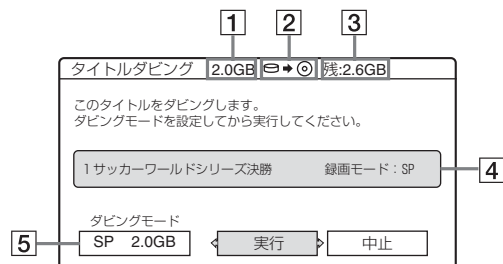
1つのタイトルをダビングする（タイトルダビング）

1 **ダビング元またはダビング先のDVDを入れる。**

2 **HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、ダビング元を選ぶ。**

3 **タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、タイトルリストを表示する。**

4 **ダビングしたいタイトルを選んで、決定（決定）を押す。**

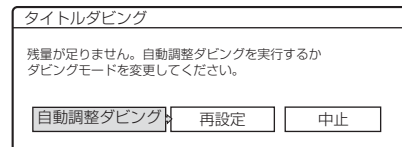
5 **サブメニューから「ダビング」を選んで、決定（決定）を押す。**
タイトルリストでCOPYが付いているタイトル（☞ 79ページ）を選んだ場合は確認画面が表示されます。「移動」の場合は「はい」を選びます。

1 ダビングするタイトルの容量（目安）
2 ダビングの方向
3 ダビング先の残量（目安）
4 ダビングするタイトルの情報
5 ダビングモードとダビング後の容量（目安）

6 **「ダビングモード」を選ぶ。**

7 **↑/↓でダビング時のダビングモードを選ぶ。**
高速*→HQ→HSP→SP→LSP→LP→EP→SLP→SEP
* 高速ダビングができるタイトル（☞ 78ページ）のときのみ選択できます。

8 **「実行」を選び、決定（決定）を押す。**
本体表示窓にダビング表示が出ます（☞ 43ページ）。

ダビングモードを自動で調整するには（自動調整ダビング）

ダビング先の容量が足りない場合、本機が空き容量に合わせて自動的に画質を落としたダビングモードを選びます。ダビング先の残量が足りないときは、手順8の後で以下の画面が表示されます。

「自動調整ダビング」を選び、決定（決定）を押すと、ダビングが始まります。
「再設定」⇨ 録画可能なダビングモードに設定し直す（☞ 手順7）。

ダビングを途中でやめるときは

◯（ツール）を押して、「ダビング停止」を選び、決定（決定）を押します。確認画面で「はい」を選び、決定（決定）を押します。

ちょっと一言

- 残量不足のためタイトルがHDDやDVDに入らない場合は、空きを増やすか、タイトルの不要な部分を消去してください（☞ 73ページ）。
- ダビング中に◯（電源）を押すと、ダビング終了後、自動的に本機の電源が切れます。

複数のタイトルをダビングする（タイトル選択ダビング）

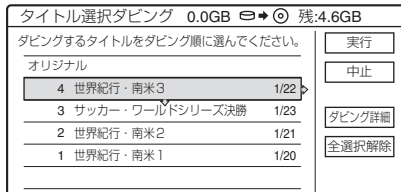
選んだタイトルを最大30タイトルまで一度にダビングすることができます。
タイトルごとにダビングモードを設定できます。

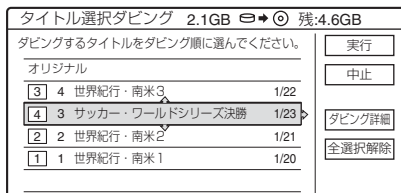
1 **ダビング元またはダビング先のDVDを入れる。**

2 **HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、ダビング元を選ぶ。**

3 **タイトルリスト（タイトルリスト）を押して、タイトルリストを表示する。**

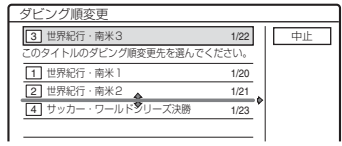
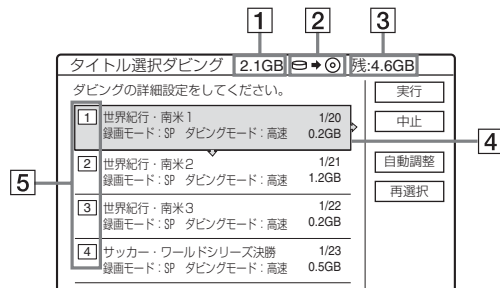
ダビング

4 ◯(ツール)を押して、「タイトル選択ダビング」を選び、(決定)(決定)を押す。

5 ダビングしたい順にタイトルを選び、(決定)(決定)を押す。

選んだタイトルの横に、ダビングの順番が表示されます。選択を取り消すには、もう一度(決定)(決定)を押します。タイトルリストでCOPYが付いているタイトル(☞ 79ページ)を選んだ場合は確認画面が表示されます。「移動」の場合は「はい」を選びます。

- 「ダビング詳細」 ⇨ タイトルごとに細かい設定をする(☞下記)。
- 「全選択解除」 ⇨ すべての選択を取り消す。

6 「実行」を選び、(決定)(決定)を押す。

本体表示窓にダビング表示が出ます(☞ 43ページ)。

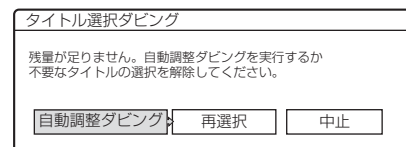
タイトルごとに設定するには

手順**5**で「ダビング詳細」を選ぶと、個々のタイトルについて細かい設定ができます。

1 ダビングする全タイトル容量
2 ダビングの方向
3 ダビング先の残量(目安)
4 ダビングするタイトル名、ダビング元の録画モード、ダビングモード、ダビング後のデータ量
5 ダビングする順番

- 「再選択」 ⇨ 手順**5**に戻ってタイトルを選び直す。
- 「自動調整」 ⇨ 選んだすべてのタイトルがHDDやDVDに入るように、ダビングモードを自動調整する(自動調整ダビング)。

設定したいタイトルを選んでサブメニューから項目を選び、設定します。

項目	できること
モード設定	タイトルごとのダビングモードを選ぶ(☞ 78ページ)。
順序変更	タイトルの位置を変更してダビングの順番を変える。 ダビング順変更 / 3 世界紀行・南米3 1/22 / 中止 / このタイトルのダビング順変更先を選んでください。/ 1 世界紀行・南米1 1/20 / 2 世界紀行・南米2 1/21 / 4 サッカー・ワールドシリーズ決勝 1/23 ↑/↓で変更先を選び、(決定)(決定)を押す。
選択解除	タイトル選択を取り消してダビング対象からはずす。

ダビングモードを自動で調整するには(自動調整ダビング)

ダビング先の容量が足りない場合、本機が空き容量に合わせて自動的に画質を落としたダビングモードを選びます。選んだタイトルすべてに1つのダビングモードが設定されます。ダビング先の残量が足りないときは、ダビング実行後に以下の画面が表示されます。

「自動調整ダビング」を選び、(決定)(決定)を押します。選んだタイトルが1つのときは「はい」を選びます。

ダビングを途中でやめるときは

◯(ツール)を押して、「ダビング停止」を選び、(決定)(決定)を押します。確認画面で、「はい」を選び、(決定)(決定)を押します。

ちょっと一言

- ダビング中に◯(電源)を押すと、ダビング終了後、自動的に本機の電源が切れます。
- システムメニューで「ダビング」を選んでも、タイトル選択ダビングの操作ができます。

DVダビングの前に必ずお読みください

（RDR-HX100/HX90のみ）

この章では本機前面のDV入力端子につないだデジタルビデオカメラとのダビング（DVダビング）を説明します。入力端子に接続した機器とのダビングについては、「他機から録画する」（☞ 62ページ）をご覧ください。

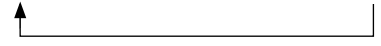
DV入力端子から録画するには

本機のDV入力端子はi.LINK標準に準拠していますので、他のi.LINK（DV）端子のある機器とつなぐと（☞ 19ページ）デジタル信号を記録することができます。
「DVダビングの準備をする」（☞ 下記）の手順にしたがったあと、ダビング方法の章に進んでください。i.LINKについて詳しくは、「i.LINK（アイリンク）について」をご覧ください（☞ 99ページ）。

ちょっと一言

ダビングのあとで編集をしたいときは、DV入力端子を使ってDVD-RW（VRモード）またはHDDに録画してください。

DVダビングの準備をする

本機のDV入力端子にデジタルビデオカメラをつなぐと、DV/Digital8方式のテープからダビングしたり編集したりすることができます。本機でテープの早送りや巻戻しをすることができるので、操作はかんたんです。手動でデジタルビデオカメラを操作する必要はありません。以下の手順で本機のDV編集を始めてください。
接続の前に、デジタルビデオカメラの取扱説明書もご覧ください。

ご注意

- 本機のDV入力端子は入力専用です。信号は出力されません。
- 以下の場合、DV入力端子は使えません。
  – デジタルビデオカメラと本機のDV入力端子に互換性がないとき。本機の入力端子につなぎ、「他機から録画する」の手順にしたがってください（☞ 62ページ）。
  – DVC-SDフォーマット以外の入力信号のとき。i.LINK端子があってもMICRO MV方式のデジタルビデオカメラは接続しないでください。
  – テープの記録画像がコピー防止信号を含んでいるとき。
- ディスクを他のDVD機器で再生したいときは、ファイナライズをしてください（☞ 42ページ）。

1 **HDD（HDD）またはDVD（DVD）を押して、録画先を選ぶ。**
DVDを選んだときは、DVDを入れます。

2 **ダビングするDV/Digital8方式のテープをデジタルビデオカメラに入れる。**
本機で録画や編集をするとき、デジタルビデオカメラは必ずビデオ再生モードにします。

3 **（入力切換）を繰り返し押して、「DV」に切り換える。**
次のように本体表示窓が切り換わります。
チャンネル番号→L1→L2→L3→DV

4 **（録画モード）を押して、録画モードを選ぶ。**
繰り返し押して、「HQ」、または「HSP」、「SP」、「LSP」、「LP」、「EP」、「SLP」、「SEP」を選びます（☞ 51ページ）。

5 **◎（ツール）を押して、「DV入力音声」を選び、音声入力用の設定を選ぶ。**
- ステレオ1（お買い上げ時の設定）: 最初からの記録音声のみをダビングします。DVテープをダビングするときは通常この設定を選びます。
- ミックス: ステレオ1、ステレオ2音声の両方をダビングします。
- ステレオ2: あとから追加された音声のみをダビングします。「ミックス」や「ステレオ2」はデジタルビデオカメラで記録したあとから第2音声を加えたときにだけ、選んでください。

DVダビングの準備ができました。次のダビング方法の章に進んでください。

ちょっと一言

- ダビング中に本機の電源を切ることができます。電源を切っていてもダビングが続きます。
- ダビングの前に、録画の画質を調整することができます。「録画の画質･映像サイズを設定する」をご覧ください（☞ 61ページ）。

ご注意

- 本機に複数のデジタルビデオ機器をつなぐことはできません。
- 他の機器や本機と同じ機種のレコーダーを使って、本機を操作することはできません。
- テープの記録日時やカセットメモリーの内容は、ディスクに記録できません。
- 複数のサンプリング周波数（48 kHz、44.1 kHz、または32 kHz）など、音声トラックの記録方式に変化のあるDV/Digital8方式のテープからダビングした場合、ディスク上のサンプリング周波数が切り換わる箇所を再生するときに音が途切れたり不自然な音が出たりします。
- 本機のおまかせチャプター機能を使うときは（☞ 83ページ）、撮影の前にデジタルビデオカメラの時計が正しく設定されていることを確認してください。
- ダビング元の画像サイズが途中で変わったり無記録部分があったりすると、ダビングされた画像に影響が出る場合があります。

テープをディスクに丸ごとダビングする

（ワンタッチダビング）

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

ワンタッチダビングボタンを一押しするだけでDV/Digital8方式のテープの内容を丸ごとダビングできます。本機が最後までデジタルビデオカメラを自動で操作し、ダビングを完了させせます。

チャプターの作られかた

ディスクにダビングされた内容は1つのタイトルになり、「フィーチャー」の「自動チャプターマーク」が「入」の場合は、タイトルはチャプターに分割されます。HDDやDVD-RW（VRモード）の場合、テープ上の1回の撮影が1つのチャプターになります（おまかせチャプター）。他のディスクのときは、本機がタイトルを約6分間隔で分割します。

「DVダビングの準備をする」（☞ 82ページ）の手順1～5にしたがったあと、本体のワンタッチダビングボタンを押す。

本機がテープを巻戻し、テープの内容をダビングします。

ダビングが終わると、本機がデジタルビデオカメラのテープを巻戻します。

ダビングを止めるには

本体の録画停止■ボタンを押します。ダビングが止まるまでに数秒かかることがあります。

ちょっと一言

- 「フィーチャー」の「ワンタッチダビング設定」の「ディスクファイナライズ」が「自動」に設定されていると（☞ 91ページ）、ダビング終了時にディスクが自動的にファイナライズされます（DVD-RW（VRモード）以外）。
- ワンタッチダビング中に、HDDに記録されているタイトルを再生することができます。

ご注意

- テープに5分以上の無記録部分があると、ワンタッチダビングは自動的に終了します。
- ダビング終了前に、本機は5分間、無記録部分の録画を続けます。止めるには、録画停止■ボタンを押してください。

編集してダビングする

（プログラムダビング）

HDD +RW -RWVR -RWVideo +R -R

DV/Digital8方式のテープからシーンを選び、選んだシーンだけを自動でダビングすることができます。

この機能は以下の順序で進みます：

デジタルビデオカメラを本機につなぎ、ダビングの準備をする

↓

ダビングしたいシーンを選んで編集する

本機からの遠隔操作でデジタルビデオカメラ内のテープの早送りや巻戻しをしてシーンを選びます。この時点では選んだシーンはまだディスクにダビングされません。本機は選んだシーンの開始点（イン点）と終了点（アウト点）を記憶します。選んだシーンの再設定や消去、順序の変更もできます。

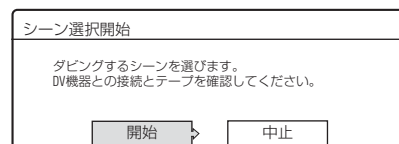
↓

選んだシーンをディスクにダビングする

シーンを選び終わったら、本機が自動的にテープの早送りや巻戻しをして、選んだシーンをディスクにダビングします。

チャプターの作られかた

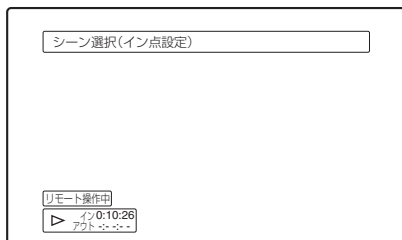
ディスクにダビングされた内容は1つのタイトルになり、「フィーチャー」の「自動チャプターマーク」が「入」の場合は、タイトルはチャプターに分割されます。HDDやDVD-RW（VRモード）の場合、テープ上の1回の撮影が1つのチャプターになります（おまかせチャプター）。他のディスクのときは、本機がタイトルを約6分間隔で分割します。

1. **「DVダビングの準備をする」（☞ 82ページ）の手順1～5にしたがったあと、システムメニュー（システムメニュー）を押す。**
2. **「DV 編集」を選び、決定（決定）を押す。**

プログラムを以前に保存しているとき ⇨ そのプログラムを再編集するか、新しいプログラムを作成するかどうかを選ぶ画面が表示される。再編集するには「保存データ」を選びます（☞ 手順6）。

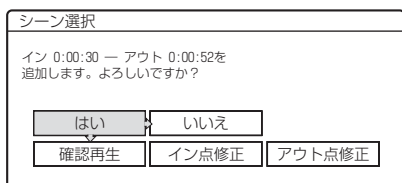
DVダビング

次のページにつづく⇨

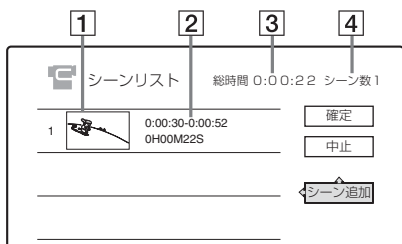
3 「開始」を選び、(決定)を押す。

シーン開始点(イン点)の設定画面が出て、シーンの再生が始まります。

4 ◀◀/▶▶(早送り/早戻し)などを使ってシーン開始点(イン点)を選び、(決定)を押す。

シーン終了点(アウト点)の設定画面が出て、イン点のつづきから再生が始まります。

5 ◀◀/▶▶(早送り/早戻し)などを使ってシーン終了点(アウト点)を選び、(決定)を押す。

- 「確認再生」⇨ 選んだシーンを確認する。
- 「イン点修正」⇨ イン点を選び直す(☛ 手順4)。
- 「アウト点修正」⇨ アウト点を選び直す(☛ 手順5)。

6 「はい」を選び、(決定)を押す。

選んだシーンすべてを含むシーンリスト(プログラム内容)が表示されます。

1 サムネイル
2 時間情報
3 プログラム(選んだすべてのシーン)の総再生時間
4 シーンの総数

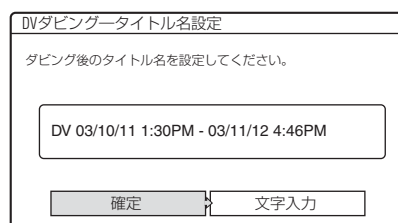
「シーン追加」⇨ シーンを追加する(☛手順3)。

7 シーンの追加が終わったら、編集したいシーンを選び、(決定)を押す。

サブメニューから以下を選びます。

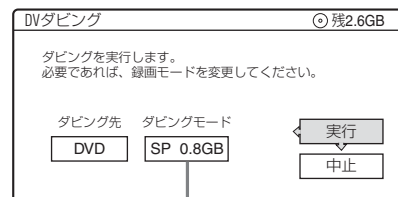
項目	できること
シーン移動	シーンの順番を変える。
シーン消去	シーンを取り消す。
確認再生	選んだシーンの確認をする。
イン点修正	イン点を選び直す(☛ 手順4)。
アウト点修正	アウト点を選び直す(☛ 手順5)。

8 シーンリストの編集が終わったら、「確定」を選び、(決定)を押す。

タイトル名の設定画面が表示されます。

「文字入力」⇨ 新たにタイトル名を入力する(☛ 44ページ)。

9 「確定」を選び、(決定)を押す。

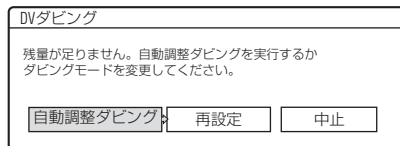
表示されたタイトル名が確定し、ダビング開始の確認画面が表示されます。

ダビングに必要なディスク容量

- 「ダビング先」⇨ ダビング先を選ぶ。
- 「ダビングモード」⇨ ダビング中の録画モードを変える。

10 「実行」を選び、(決定)を押す。

プログラムどおりにダビングが始まります。

ディスク容量が足りないときは（自動調整ダビング）

継続確認画面が表示されます。

- 「再設定」⇨ ダビングモードを選び直す（☞ 手順**9**）。
- 「自動調整ダビング」⇨ 本機が自動でダビング可能なダビングモードに設定し直す。(決定)（決定）を押すとダビングが始まります。
- ダビングモードを変えてもディスク容量が足りないとき ⇨ 途中までダビングするかの確認画面が表示される。続けるには「確認」を選び、(決定)（決定）を押します。

ダビングを止めるには

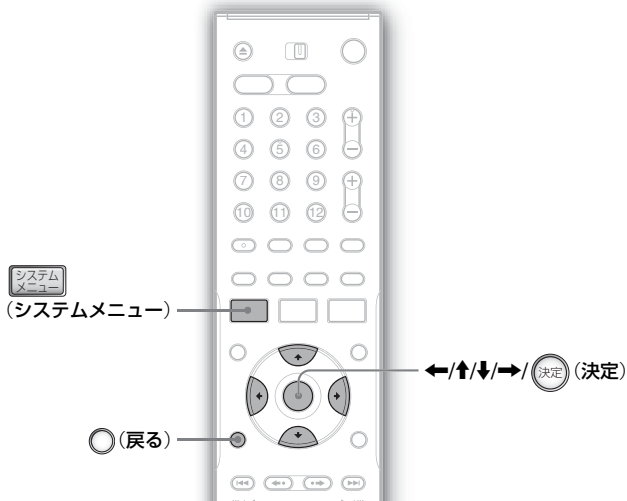
リモコンのふたを開け、赤い(■)（録画停止）を押します。ダビングが止まるまでに数秒かかることがあります。

ご注意

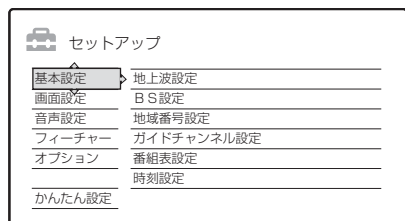
- テープのタイムコードが連続していない場合や、記録と記録の間に無記録部分がある場合は、プログラムどおりにダビングされないことがあります。その場合は、「他機から録画する」（☞ 62ページ）をご覧ください。
- ダビング元のDV/Digital8方式のテープが以下の状態のときは、プログラム中のシーンのイン点やアウト点が上の設定どおりにならないことがあります。
  – テープの記録途中で、録画モードが変わっている。
  – テープの記録と記録の間に無記録部分がある。
- DV/Digital8方式のテープの最初の部分と最後の部分にイン点とアウト点を設定すると、イン点とアウト点がわずかにずれてダビングされることがあります。
- 1秒以内の短いシーンは、設定できません。

設定画面を使う

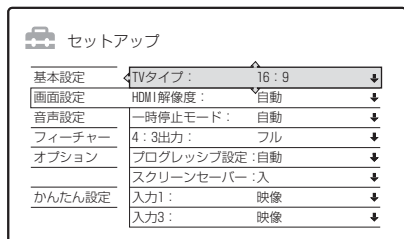
セットアップ画面を使って、画質や音声、DVDの字幕の言語やメニュー言語の設定など、さまざまな設定ができます。

「基本設定」については、「チャンネル設定を変更する」(☛ 30ページ)をご覧ください。

1 **停止中に システムメニュー(システムメニュー)を押す。**

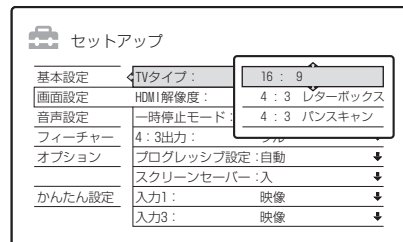
システムメニューが表示されます。

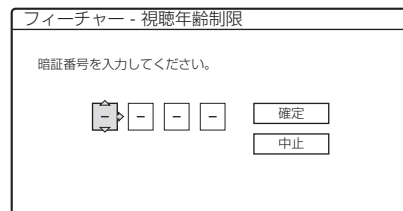
2 **「セットアップ」を選び、決定(決定)を押す。**

3 **「基本設定」、「画面設定」、「音声設定」、「フィーチャー」、「オプション」、「かんたん設定」から、設定したい項目を選び、決定(決定)を押す。**

選択した設定の画面が表示されます。

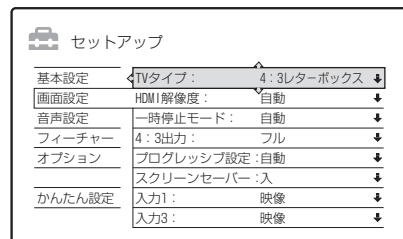
例:「画面設定」

4 **設定したい項目を選び、決定(決定)を押す。**

設定内容が表示されます。

例:「TVタイプ」

設定項目によっては、新たに設定画面が表示されることがあります。

例:「視聴年齢制限」

5 **設定内容を選び、決定(決定)を押す。**

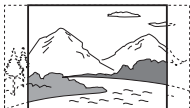
設定項目の次に設定した内容が表示されます。

例:「4:3レターボックス」

設定画面を消すには

◯(戻る)を繰り返し押します。

ご注意

- タイトルによっては、再生の設定があらかじめ決められていることがあります。その場合、セットアップ画面で設定した機能は働きません。
- 番組表データ受信中は「セットアップ」を選べません。

映像に関する設定

（画面設定）

テレビやチューナー、デコーダーなどの接続の条件に合わせて設定します。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「画面設定」を選んでください。

TVタイプ

16：9サイズの映像を録画したタイトル（☞ 61ページ）や16：9サイズの市販DVDビデオを再生するときの画面サイズを設定します。
接続するテレビの画面の種類（ワイドテレビまたは従来の4:3画面テレビ）に合わせ、再生時の画面サイズを選んでください。

項目	内容
16:9	ワイドテレビまたは、ワイドモードのあるテレビとつなぐとき。
4:3レターボックス	4:3画面のテレビとつなぐとき。ワイド画像の場合は横長のまま表示し、画面の上下は黒く表示する。
4:3パンスキャン	4:3画面のテレビとつなぐとき。ワイド画像の場合は映像の左右を自動的にカットしてテレビ画面全体に表示する。

ご注意

DVDによっては「4：3レターボックス」あるいは「4：3パンスキャン」に設定していても、自動的にどちらかで再生されるものがあります。

HDMI解像度（RDR-HX100/HX90のみ）

HDMI出力端子*からの映像信号の種類を選びます。自動（お買い上げ時の設定）を選ぶと、テレビ側で受けられる最大の解像度で映像信号を出力します。画像が乱れたときや不自然なとき、お好みに合わないときは、ディスクやお持ちのテレビ/プロジェクターなどに合わせて他の解像度を試してください。詳しくは、テレビ/プロジェクターなどの取扱説明書もご覧ください。

項目	内容
自動	通常はこの設定にする。
1920×1080i	1125i（1080i）の映像信号を出力する。
1280×720p	750p（720p）の映像信号を出力する。
720×480p	525p（480p）の映像信号を出力する。
720×480i	525i（480i）の映像信号を出力する。

ご注意

「自動」以外の設定を選んでもテレビが受けられない解像度のときは、本機が自動で映像信号を調整します。

一時停止モード

一時停止にしたときの画像のモードを設定します。

項目	内容
自動	通常はこの設定にする。動きの大きい被写体の画像がぶれずに見られる。
フレーム	動きの少ない被写体の画像が高い解像度で見られる。

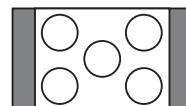
プログレッシブ設定

映像信号表示をプログレッシブに設定しているときに（☞ 70ページ）、素材の変換方法を設定します。

項目	内容
自動	通常はこの設定にする。ビデオ素材とフィルム素材の違いを本機が検出し、自動的に素材に合わせた変換方法に切り換える。
ビデオ	記録されている映像素材に関わらず、常にビデオ素材用の変換方法で映像を変換する。

4：3出力（RDR-HX100/HX90のみ）

「画面設定」の「TVタイプ」が「16:9」に設定されているときに有効な設定です。
横縦比が4:3のプログレッシブ信号を見るときに調整してください。プログレッシブ方式に対応するテレビで横縦比を変えられる場合は、本機ではなく、テレビ側で変えてください。
この設定はHDMI映像出力端子*での接続と、D映像出力端子/コンポーネント映像出力端子からのプログレッシブ出力信号に対してのみ有効ですのでご注意ください。

項目	内容
フル	テレビ側で横縦比を変えられるときに選ぶ。
ノーマル	テレビ側で横縦比を変えられないときに選ぶ。横縦比16:9の信号を、画面左右を黒くして表示する。

ワイドテレビ、またはワイドモードのあるテレビ

ご注意

HDMI出力端子*で接続し、「HDMI解像度」を「720×480i」に設定している場合、この設定は効果がありません。

* RDR-HX100/HX90のみ

次のページにつづく⇨

スクリーンセーバー

メニューや設定画面などを表示中に、本体やリモコンの操作がないまま10分経過すると、スクリーンセーバーの画面に切り換わります。画像の焼き付き（残像現象）を防ぐのに役立ちます。

項目	内容
入	スクリーンセーバーを使う。
切	スクリーンセーバーを使わない。

入力1

入力1端子からの入力映像信号の種類を選びます。

項目	内容
映像	映像端子でつないだときに選ぶ。
S映像	S映像端子でつないだときに選ぶ。

入力3

入力3端子からの入力映像信号の種類を選びます。

項目	内容
映像	映像端子でつないだときに選ぶ。
S映像	S映像端子でつないだときに選ぶ。

ちょっと一言

入力2の映像端子とS映像端子を両方つないだ場合、S映像端子が自動的に優先されます。

音声に関する設定

（**音声設定**）

再生するときの音の設定を、再生や接続などの条件に合わせて設定します。お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「音声設定」を選んでください。

オーディオATT（attenuation）

本機の音声出力レベルを低くして、音が歪まないようにします。この機能は、出力1/出力2音声端子からの出力に効果があります。

項目	内容
入	スピーカーからの音が歪むときなどにこの設定にする。
切	通常はこの設定にする。

オーディオDRC（Dynamic Range Control）（DVDのみ）

オーディオDRC対応のDVDの音量を下げて聞くときに、小さい音までよく聞こえるようにします。この機能は、次の端子からの出力に効果があります。

－出力1/出力2音声端子
－「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定したときのデジタル音声出力同軸/光端子およびHDMI端子*

項目	内容
スタンダード	通常はこの設定にする。
テレビ	小さい音までよく聞こえるようにする。
ワイドレンジ	迫力のある音になる。

ダウンミックス（DVDのみ）

リアスピーカーの音声成分（チャンネル）を含むドルビーデジタルで記録されているDVDを2チャンネルに変換して再生するとき、この設定を切り換えます。
この設定は、次の端子からの出力に効果があります。

－出力1/出力2音声端子
－「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定したときのデジタル音声出力同軸/光端子およびHDMI端子*

項目	内容
ドルビーサラウンド	通常はこの設定にする。サラウンド用にマルチチャンネル音声を処理した2chで出力する。
ノーマル	ステレオ用にマルチチャンネル音声をミックスした2chで出力する。

デジタル出力

デジタル音声出力同軸/光端子およびHDMI出力端子*から音声信号を出力するかしないかを選びます。

項目	内容
入	通常はこの設定にする。この設定を選んだら、☞ 下記の「音声デジタル出力の信号を設定する」を行う。
切	デジタル回路がアナログ回路に与える影響を最小限に抑えられる。

HDMI音声(RDR-HX100/HX90のみ)

HDMI出力端子からの音声出力信号の種類を選びます。

項目	内容
自動	通常はこの設定にする。「デジタル出力」の設定を元に、テレビで受けられる最適な音声信号を出力する(☞ 上記)。
PCM	ドルビーデジタル信号や96kHz PCM信号を48kHz/16bit PCM信号に変換する。

ご注意

- ドルビーデジタルやDTSに対応しないテレビに本機をつないで「自動」を選ぶと、音が出なかったり異音が出たりします。その場合は「PCM」を選んでください。
- HDMI対応テレビで圧縮された音声信号を出力するときは、「デジタル出力」を「入」にします。

音声デジタル出力の信号を設定する

デジタル音声出力同軸および光端子に、デジタル入力端子のあるAVアンプやMDデッキなどの機器をつないだときの、音声信号の出力方式を設定します。
「デジタル出力」で「入」を選んでから、「ドルビーデジタル」、「DTS」、および「48kHz/96kHz PCM」を設定してください。
設定した音声信号の出力方式に対応していない機器を接続していると、音が出なくなったり、異音が出て耳に悪影響を及ぼしたり、スピーカーを破損したりすることがあります。

ドルビーデジタル(HDD/DVDのみ)

ドルビーデジタル信号のデジタル出力方式を選びます。

項目	内容
ダウンミックスPCM	ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。出力される信号のサラウンド効果の有無は「音声設定」の「ダウンミックス」の設定によって決まる。
ドルビーデジタル	ドルビーデジタルデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。

ご注意

本機のHDMI端子*をドルビーデジタル信号に対応していない機器につないでいるときは、「ドルビーデジタル」に設定していてもダウンミックスPCM信号が出力されます。

DTS(DVDビデオのみ)

DTS信号のデジタル出力方式を選びます。

項目	内容
入	DTSデコーダー内蔵のオーディオ機器を接続しているときに選ぶ。
切	DTSデコーダーを内蔵していないオーディオ機器を接続したときに選ぶ。

ご注意

DTSに対応していない機器にHDMI出力*した場合、設定(入/切)に関わらず、信号は出力されません。

48kHz/96kHz PCM(DVDビデオのみ)

音声信号のサンプリング周波数を選びます。

項目	内容
48kHz/16bit	DVDビデオの音声信号が48kHz/16bitに変換されて出力される。
96kHz/24bit	96kHz/24bitを含むすべての信号がそのまま出力される。ただし、著作権保護の信号が含まれているときは48kHz/16bitで出力される。

ご注意

- 音声信号が音声出力(左/右)端子から出力されるときは、この設定は影響しません。サンプリング周波数は96kHzなら96kHzのままアナログ信号に変換されて出力されます。
- 本機のHDMI端子*に96kHz信号に対応していない機器をつないでいるときは、「96kHz/24bit」に設定していても48kHz信号が出力されます。

* RDR-HX100/HX90のみ

視聴制限、言語などの設定（フィーチャー）

お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「フィーチャー」を選んでください。

自動チャプターマーク

録画やダビング中に、チャプターを自動的に区切るかどうかを選びます。

項目	内容
入	HDD、DVD-RW（VRモード）の場合は、画面と音声の変化を捉えて自動的にチャプターを区切る。 その他の録画可能なディスクの場合は、約6分間隔でチャプターを区切る。
切	チャプターを区切らない。

ご注意

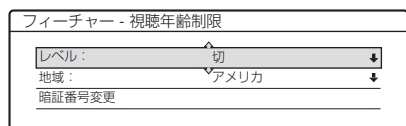
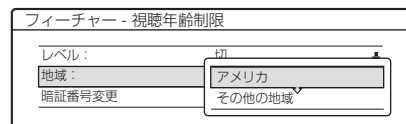
- 録画する動画の情報量によっては、実際に区切られるチャプターの間隔は異なることがあります。
- HDDやDVD-RW（VRモード）へのDVダビングでは、この設定が「入」の場合にチャプターは録画の開始点に自動的に入ります（☞ 83ページ）。

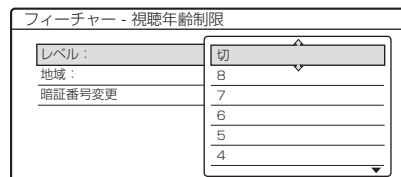
視聴年齢制限（DVDビデオのみ）

DVDビデオには、地域ごとに設けられたレベル（見る人の年齢など）によって、シーンの視聴を制限できるものがあります。制限されたシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えて再生します。

1 「セットアップ」から「フィーチャー」を選び、決定（決定）を押す。

2 「視聴年齢制限」を選び、決定（決定）を押す。
暗証番号が登録されていないとき ⇨ 暗証番号設定の画面が表示されます。

3 数字ボタンで4桁の暗証番号を入力し、「確定」を選び、決定（決定）を押す。

4 「地域」を選び、決定（決定）を押す。

5 視聴制限レベルの基準にする地域を選び、決定（決定）を押す。
「その他の地域」 ⇨ 地域コード（☞ 102ページ）を選び、数字ボタンで入力し、「確定」を選びます。

6 「レベル」を選び、決定（決定）を押す。

7 制限するレベルを選び、決定（決定）を押す。
レベルの数字が小さいほど制限が厳しくなります。選んだ設定により、DVDの再生が制限されます。
「切」 ⇨ 視聴年齢制限を解除する。

ちょっと一言

暗証番号を変更するときは、手順**4**で「暗証番号変更」を選びます。暗証番号設定画面で新しい番号を入力し、「確定」を選びます。

ご注意

- 登録した暗証番号を忘れてしまったときは、「オプション」の「工場出荷設定」で「視聴年齢制限」を選びます（☞ 92ページ）。
- 視聴制限機能がないディスクを再生するときは、本機で視聴制限をしても再生は制限できません。
- ディスクによっては、再生中に視聴設定の変更を要求される場合があります。その場合、暗証番号を入力し、レベルを変更してください。

言語設定（DVDビデオのみ）

項目	内容
DVDメニュー言語	DVDのメニューの言語を切り換える。
音声言語	音声の言語を切り換える。 「オリジナル」を選ぶと、DVD内の優先されている言語が選ばれます。
字幕言語	字幕の言語を切り換える。 「音声連動」を選ぶと、音声の言語に合わせて字幕の言語が切り換わります。

ちょっと一言

「DVDメニュー言語」または「音声言語」、「字幕言語」で「その他」を選んだときは、言語コード一覧表（☞ 102ページ）から言語コードを選び入力してください。数字ボタンで言語コードを入力します。

ご注意

「DVDメニュー言語」または「音声言語」、「字幕言語」で選んだ言語がDVDに記録されていないときは、記録されている言語のいずれかが選ばれます。

ワンタッチダビング設定（RDR-HX100/HX90のみ）

ディスクファイナライズ（DVD-RW（VRモード）以外の録画可能なDVD）

ワンタッチダビング（☞ 83ページ）の後に、自動的にファイナライズするかを選びます。

項目	内容
自動	ワンタッチダビングの後で、自動的にディスクをファイナライズする。
手動	手動でディスクをファイナライズする。

スポーツ延長対応

ツールの「スポーツ延長対応」が「入」の場合で、延長の情報が番組表にないときの録画延長時間を設定します（☞ 54ページ）。

項目	内容
30分	30分延長する。
60分	60分延長する。
120分	120分延長する。

シンクロ録画

シンクロ録画時の録画先を選びます（☞ 62ページ）。

項目	内容
HDDへ録画	HDDへ録画する。
DVDへ録画	DVDへ録画する。

HQ画質設定（HDDのみ）

HDD録画時のHQモードを選びます（☞ 51ページ）。

項目	内容
HQ+	より高画質（約15Mbps）で録画する。
HQ	標準のHQモード。

低消費スタンバイ

本機の電源が「切」（待機状態）のときに、低消費モードにするかどうかを選びます。

項目	内容
入	低消費モードにする。この設定にすると、本機が待機状態のとき、表示窓は消灯し、BSコンバーターや本機内蔵のBSブースターの電源が切れる。
切	低消費モードにならない。通常はこの設定にする。

ご注意

「入」を選んで、本機のBS-IF出力端子と接続しているテレビのBS放送が映らなくなったときは、テレビ側のBSアンテナの電源供給設定を「入」にしてください。

二重音声やリモコンモードなどの設定

（オプション）

お買い上げ時の設定は、下線の項目です。
「セットアップ」から「オプション」を選んでください。

DVD初期化（DVD-RWのみ）

新しいDVD-RWを入れると、初期化が自動的に始まります。そのときの記録フォーマットを選びます。

項目	内容
VR	自動的にVRモードで初期化する。
ビデオ	自動的にビデオモードで初期化する。

HDD二重音声記録（HDD）

音声多重放送の番組をHDDへ録画するときの音声を設定します。

項目	内容
主音声	主音声で録音する。
副音声	副音声で録音する。
主＋副音声	主/副音声で録音する。

ご注意

DVDからHDDへの録画モード変換ダビング時は、この設定に関わらずダビング元の音声のまま録画されます。

DVD二重音声記録（DVD-RW（VRモード）以外の録画可能なDVD）

音声多重放送の番組をDVDに録画するときの音声を設定します。DVD-RW（VRモード）に録画するときは、主音声と副音声の両方を記録することができるので、設定する必要はありません。

項目	内容
主音声	主音声で録音する。
副音声	副音声で録音する。

表示窓の明るさ

本体表示窓の明るさを切り換えます。

項目	内容
標準	明るくする。
節電	暗くする。この設定にすると、本機の電源が「切」（待機状態）のとき、表示窓は点灯しません。

ご注意

「フィーチャー」の「低消費スタンバイ」が「入」の場合、この設定に関わらず、本機が待機状態のときに表示窓は点灯しません。

次のページにつづく⇨

自動画面表示

項目	内容
入	本機の電源を入れたときなどに、自動的に画面に情報が表示される。
切	画面表示ボタンを押したときのみ、情報が表示される。

リモコンモード

他のソニー製DVD機器が同じリモコンモードを使っている場合は、本機のリモコンモードを変更できます。選んだ項目にリモコンのリモコンモードスイッチを合わせます（☞ 22ページ）。

項目	内容
DVD1	お買い上げ時の設定と他のDVD機器の本体のリモコンモードが同じときに選ぶ。
DVD2	お買い上げ時の設定と他のDVD機器の本体のリモコンモードが同じときに選ぶ。
DVD3	**お買い上げ時の設定。**

工場出荷設定

各設定ごとに、出荷時の状態（お買い上げ時の設定）に戻すことができます。選んだ設定のすべての項目がお買い上げ時の設定に戻るので、ご注意ください。

1 **「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」を選び、（決定）を押す。**

2 **お買い上げ時の設定に戻したい設定を「基本設定」、「画面設定」、「音声設定」、「フィーチャー」、「オプション」、「視聴年齢制限」または「全て」から選び、（決定）を押す。**

3 **確認画面で「実行」を選び、（決定）を押す。**
選んだ設定のすべての項目がお買い上げ時の設定に戻ります。

4 **「終了」が表示されたら、（決定）を押す。**

かんたん設定

かんたん設定をやり直すことができます。

1 **「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、（決定）を繰り返し押す。**

2 **「実行」を選び、（決定）を押す。**
かんたん設定が始まります。

3 **「準備7:かんたん設定をする」（☞ 23ページ）の手順にしたがって設定し直す。**

故障かな?と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください(☞ 裏表紙)。

電源	
電源が入らない。	→ 電源コードがしっかり差し込まれているか確認する。

画像	
映像が出ない、乱れる。	→ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。 → 接続コードが断線している。 → テレビを本機に接続している入力(「ビデオ」など)に切り換える。 → ハイビジョンテレビ専用のコンポーネント入力端子(Y/P_B/P_R)に本機を接続している。S映像コードまたは映像コードで接続する。 → プログレッシブ方式に対応していないテレビとD映像コードまたはコンポーネント映像コードでつないでいるときに、本機をプログレッシブ方式に設定している(本体表示窓にPROGRESSIVE表示が点灯している)。プログレッシブボタンを押して表示を消す。 → プログレッシブ方式に対応しているテレビとD映像コードまたはコンポーネント映像コードでつないでいても、プログレッシブを設定していると映像が乱れることがある。プログレッシブボタンを押して表示を消す。 → 本機の映像出力をビデオデッキを経由してテレビに接続したり、ビデオ一体型テレビに接続していると、一部のDVDプログラムに使用されているコピー防止信号が画質に悪影響をおよぼす可能性がある。 本機をテレビに直接接続していても画質に問題が生じる場合は、テレビのS映像入力端子へ接続する(☞ 14ページ)。 → ハードディスクの特性上、ごくまれに画像が乱れることがある。故障ではありません。
HDMI接続したとき、画像が出ない。(RDR-HX100/HX90のみ)	→ HDCP非対応機器に接続している(☞ 15ページ)。 →「画面設定」の「HDMI解像度」の設定を変えると解消される場合がある(☞ 87ページ)。テレビと本機をHDMI出力端子以外の映像出力端子で接続し、テレビの入力を本機につないだ映像入力に切り換えて、セットアップ画面をテレビ画面に表示させる。それから「画面設定」の「HDMI解像度」の設定を変え、テレビ側の入力をHDMIに戻す。それでも画像が出ない場合は、この手順を繰り返して他の解像度を試してください。
テレビのチャンネルを変えられない。	→ テレビの入力切換を押して見たいチャンネルに切り換える。 → 本機の入力切換ボタンを押して映像が映るように入力をBS放送か地上波放送に合わせる。 → チャンネルをとばすよう設定している場合は、チャンネル+/−ボタンでは選局できない(☞ 32ページ)。 → 予約録画や「おまかせ・まる録」が始まってチャンネルが自動的に切り換わった。テレビの入力を切り換えて、テレビ側でチャンネルを切り換える。
本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。	→ 入力切換ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を、入力3端子につないでいるときは「L3」を、DV入力端子につないでいるときは「DV」(RDR-HX100/HX90のみ)を本体表示窓に出す。 → 本機の入力1または入力3のS映像端子につないだ場合は、「セットアップ」の「画面設定」で「入力1」または「入力3」を「S映像」に設定する(☞ 88ページ)。
画面設定の「TVタイプ」で設定した画像の形で再生できない。	→ 画像の形が固定されているタイトルを再生している(☞ 87ページ)。
画面の横縦比がおかしい。	→ テレビの横縦比に画像を合わせる(☞ 87ページ)。

次のページにつづく⇨

TV/BS受信	
本機で受信しているテレビ放送が映らない。	➔ アンテナケーブルをアンテナ出力端子につないでいる。アンテナケーブルをアンテナ入力端子につなぐ。 ➔ 「セットアップ」から「基本設定」の「地上波設定」を選び、「手動チャンネル設定」で、手動でチャンネルを合わせる（☛ 30ページ）。 ➔ 入力切換ボタンで正しい外部入力を選ぶ。または、チャンネル＋/－ボタンで他のテレビ局を選ぶ。 ➔ 地上デジタル放送の開始にともない、「アナログ周波数変更」が行われた地域では、変更前のチャンネルは停波され、番組が見られない。変更後のチャンネルに手動で合わせる（☛ 30ページ）。
本機で受信しているテレビ放送の画像が汚い。	➔ アンテナの向きを調節する。 ➔ アンテナケーブルをアンテナ出力端子につないでいる。アンテナケーブルをアンテナ入力端子につなぐ。 ➔ 画像を手動微調整する（☛ 33ページ）。 ➔ 本機とテレビを離して設置する。 ➔ 本機から離してアンテナ線をたばねる。 ➔ 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。	➔ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、別売りのチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。
BS放送の番組が映らない。	➔ BSアンテナやBSデコーダーを正しくつなぐ（☛ 12、16ページ）。 ➔ BSアンテナの向きを調整する（☛ 33ページ）。 ➔ BSアンテナからゴミや雪を取り除く。 ➔ 「セットアップ」から「基本設定」の「BS設定」を選び、「チャンネル設定」を「自動」に設定する（☛ 33ページ）。
WOWOWが映らない。	➔ 受信契約をして、BSデコーダーを正しくつなぐ（☛ 17ページ）。 ➔ BSデコーダーの電源を入れる。 ➔ 「セットアップ」から「基本設定」の「BS設定」を選び、「チャンネル設定」を「自動」に設定する（☛ 33ページ）。 ➔ 「セットアップ」から「基本設定」の「BS設定」を選び、「チャンネル設定」で「BS5」を「デコーダー」に設定する（☛ 33ページ）。 ➔ 本機だけではBSデジタルWOWOW放送の受信はできない。

番組表	
番組表が表示されない。	➔ ①接続と「かんたん設定」が終了しても、番組表データを受信するまでは表示されない。②受信が終わるまでしばらく待つ。③受信までに、1日程度かかることもある（☛ 46ページ）。 ➔ 日付や時刻が正しく設定されていない（☛ 35ページ）。 ➔ 番組表データを送信している放送局（☛ 25ページ）の受信状態が悪いため、番組表を表示できない。 ➔ 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す（☛ 92ページ）。 ➔ 番組表データを送信している放送局が変わったため。正しい放送局を設定する（☛ 35ページ）。 ➔ 番組表の取得時刻をすべて「取得しない」に設定している（☛ 35ページ）。 ➔ 番組表データを送信している放送局が誤った設定になっている。「セットアップ」の「オプション」から「工場出荷設定」を選び（☛ 92ページ）、初期状態に戻してから「かんたん設定」を選び直す（☛ 92ページ）。 ➔ ホスト局以外を選んで録画をしていたため、番組表データが取得されていない。 ➔ 番組表データの受信中にチャンネルを切り換えた。 ➔ お住まいの地域によっては、番組表データを受信できない場合がある。
番組表に表示されない放送局がある。	➔ 「セットアップ」の「基本設定」の「地上波設定」で、「手動チャンネル設定」の「アップダウン選局」が「しない」に設定されている（☛ 32ページ）。 ➔ 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す（☛ 92ページ）。 ➔ 番組表データに含まれない放送局は表示されない。
番組表が更新されない。	➔ 更新時の受信状態が悪く、最新の番組表データを受信できなかった。 ➔ 番組表データの受信中にチャンネルを切り換えた。 ➔ 番組表データを送信している放送局が変わったため。正しい放送局を設定する（☛ 35ページ）。 ➔ 受信時刻にホスト局以外を選んで録画をしていたため、番組表データが受信・更新されなかった（☛ 46ページ）。

症状	原因/対処
番組表に表示されない番組がある。	→ 受信状態が悪いため、すべての番組表データを受信できなかった。 → 時刻別番組表には、短い番組(5分間の番組など)は表示されない。チャンネル別番組表を使う(☞ 47ページ)。
間違った放送局名が表示される。	→ 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」から「かんたん設定」を選び、正しい地域番号でかんたん設定をやり直す(☞ 92ページ)。 → 引越して番組表データを受信できない場合などに、前に受信していた放送局名が表示されることがある。「セットアップ」の「オプション」で「工場出荷設定」(☞ 92ページ)を行うと、消すことができる。

録画・予約

症状	原因/対処
録画中、テレビのチャンネルを変えられない。	→ テレビ本体のチャンネルを見たいチャンネルに切り換える。
●(録画)を押しても、すぐに録画が始まらない。	→ 表示窓から「LOAD」、「FORMAT」、「INFOWRITE」が消えてから操作する。
録画中に■(録画停止)を押してもすぐに止まらない。	→ 録画が止まる前にHDDやDVDにデータを記録するため、数秒かかる。
録画中に黒い■(停止)を押しても、録画が止まらない。	→ リモコンのふたを開け、赤い■(録画停止)を押す。
予約したのに録画されていない。	→ 録画中に停電があった。 → 1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す(☞ 35ページ)。 → 予約した後で、予約したチャンネルを映らないようにしたため(☞ 32ページ)。 → コピー防止信号が含まれている映像を録画した。 → 後から設定した予約、または優先設定や延長設定をした予約が重なっていた(☞ 59ページ)。 → ダビング中だった(☞ 78ページ)。 → DVDが入っていない。 → HDDやDVDの残量が足りなかった。 → タイトル数が上限に達しているため録画できなかった。 → DVダビング中だった(☞ 82ページ)。(RDR-HX100/HX90のみ)
予約した内容が途中で切れている。	→ 予約録画中に停電が起きて電源が切れたため。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す(☞ 35ページ)。 → 後から設定した予約、または優先設定や延長設定をした予約が重なっていた(☞ 59ページ)。 → HDDやDVDの残量が足りなかった。
以前録画した内容がなくなっている。	→ DVDにパソコンで録画したデータは、DVDを本機に入れたときに消去されることがある。 → 予約リスト内の「自動消去」の設定を「入」にしている(☞ 55ページ)。 → 更新録画が行われた(☞ 52ページ)。
Gコードが入力できない。予約内容が違う。	→ 間違ったGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。 → 日付や時刻が正しく設定されていない(☞ 35ページ)。 → 間違った地域番号が設定されている。「セットアップ」の「かんたん設定」で正しい地域番号を設定する(☞ 92ページ)。 → 受信している放送局が登録されていない。受信チャンネルを追加し、そのチャンネルのGコード予約の設定をする(☞ 31、34ページ)。 → ケーブルテレビ(CATV)は、Gコードで予約できないことがある。日時指定予約をする(☞ 57ページ)。

本機につないだチューナー /テレビからの録画

症状	原因/対処
シンクロ録画予約したのに録画されていない。	→ 本機につないだ機器の電源を切り忘れたため。本機につないだ機器の電源を切ってからシンクロ録画予約待機にする(☞ 62ページ)。 → 入力1端子につないでいない(☞ 16ページ)。
シンクロ録画予約した内容が途中で切れている。	→ 本機とつないだ機器の予約が本体の予約と重なっている(☞ 63ページ)。 → シンクロ録画中に停電が起きて電源が切れたため。
チューナーの電源を入れると、本機が自動的に録画を始めてしまう。	→ シンクロ録画機能が働いている。チューナーの電源を切って、リモコンのシンクロ録画ボタンを押す。

再生

症状	原因/対処
再生が始まらない。	→ DVDやCDが裏返しに入っている。再生面を下にする。 → DVDやCDが斜めにずれて入っている。 → 結露している(☞ 100ページ)。 → 他機で記録したDVDやCDを本機で再生する場合、ファイナライズされていないDVDやCDは再生することができない(☞ 42ページ)。
再生がHDDやDVDの最初から始まらない。	→ つづき再生になっている(☞ 64ページ)。 → 自動的にタイトルメニュー、DVDメニューの画面が出るDVDを入れている。
再生が自動的に始まる。	→ 自動的に再生が始まるDVDを入れている。

次のページにつづく⇨

症状	原因／対処
再生が自動的に止まる。	➔ DVDによってはオートポーズ信号が記録されているものがある。このようなDVDを再生すると、オートポーズ信号のところで自動的に再生が止まる。
停止、早送り/早戻し、スロー再生などの操作ができない。	➔ 操作を禁止しているDVDを再生している。DVDに付属の説明書もあわせて見る。
音声言語を変更できない。	➔ 再生しているディスクに複数の音声言語が記録されていない。 ➔ 音声言語の切り換えを禁止しているDVDを再生している。 ➔ DVDメニューから操作してみる。
字幕を変更できない。	➔ 再生しているDVDに複数の字幕が記録されていない。 ➔ 字幕の変更や消去を禁止しているDVDを再生している。 ➔ DVDメニューから操作してみる。 ➔ 本機で録画したタイトルでは変更できない。
アングルを変更して見ることができない。	➔ 本体表示窓に が表示されていない場面で、アングルを切り換えている（☞ 65ページ）。 ➔ 再生しているDVDに複数のアングルが記録されていない。 ➔ アングルの変更を禁止しているDVDを再生している。 ➔ DVDメニューから操作してみる。 ➔ 本機で録画したタイトルでは変更できない。
MP3の再生が始まらない。	➔ MP3フォーマットではないので再生できない。

音声

症状	原因／対処
音が出ない。	➔ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているか確認する。 ➔ 接続コードが断線している。 ➔ アンプの入力切換で本機の音声が出るようにしていない。 ➔ 一時停止、スロー再生、早送りまたは早戻しになっている。 ➔ デジタル音声出力（同軸または光）端子から音声が出ないときは「セットアップ」の「音声設定」を確認する（☞ 88ページ）。
HDMI接続したとき、音声が出ない。（RDR-HX100/HX90のみ）	➔ DVI機器の場合、音声は出力されません。 ➔「音声設定」で選ばれている項目を確認する（☞ 88ページ）。 ➔ HDMI出力端子につないだ機器が、音声信号のフォーマットに対応していない。「音声設定」の「HDMI音声」で「PCM」を選ぶ（☞ 89ページ）。
音がひずむ。	➔「セットアップ」の「音声設定」で「オーディオATT」を「入」に設定する（☞ 88ページ）。
音が小さい。	➔ DVDによっては、再生時の音量が小さい場合がある。「セットアップ」の「音声設定」で「オーディオDRC」を「テレビ」に設定（☞ 88ページ）すると、改善されることがある。 ➔「セットアップ」の「音声設定」で「オーディオATT」を「切」に設定する（☞ 88ページ）。
音声多重放送の音声が切り換えられない。	➔ 音声多重放送（主音声および副音声）の音声をDVD+RWやDVD-RW（ビデオモード）、DVD+R、DVD-Rに記録することはできない。録画する前に、「セットアップ」の「オプション」で「DVD二重音声記録」を「主音声」または「副音声」に設定する（☞ 91ページ）。 ➔ 主音声と副音声の両方を記録するには、HDDまたはDVD-RW（VRモード）に録画する。HDDに記録するときは、「セットアップ」の「オプション」で「HDD二重音声記録」を「主＋副音声」に設定する。 ➔ 外部入力をしているときは、ツールの「外部入力音声」から「二重音声」を選ぶ（☞ 63ページ）。 ➔ 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。 ➔ デジタル音声出力（同軸または光）端子にアンプをつないでいる場合、HDDまたはDVD-RW（VRモード）で音声を切り換えるには、「セットアップ」の「音声設定」で「ドルビーデジタル」を「ダウンミックスPCM」に設定する（☞ 89ページ）。 ➔ 録画するときに「セットアップ」の「基本設定」で「地上波設定」の「自動ステレオ受信」を「入」に設定する（☞ 33ページ）。

表示

症状	原因／対処
時刻がとまっている。	➔ 時計を合わせる（☞ 35ページ）。 ➔ 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す（☞ 35ページ）。
本体の録画予約ランプが点滅している。	➔ HDDやDVDに空きがない。 ➔ 本機に録画可能なDVDが入っていない。 ➔ DVDが保護（プロテクト）されている（☞ 41ページ）。
録画モードが正しく表示されない。	➔ 10分未満の録画やダビングをしたときや、10分以上でも静止画などの動きの少ない映像では、録画モードを正しく表示できないことがある。設定した録画モードで録画やダビングがされるが、表示が変わることがある。 ➔ SLP、SEPで録画したタイトルを再生した場合、録画した映像によっては録画モードの表示が変わることがある。

電源を切っているときに、本機の表示窓に時計が表示されない。	➔「セットアップ」の「オプション」で「表示窓の明るさ」を「節電」に設定している（☞ 91ページ）。 ➔「フィーチャー」の「低消費スタンバイ」が「入」に設定され、本機が待機状態になっている（☞ 91ページ）。

リモコン	
リモコンが働かない。	➔ 乾電池が消耗している。 ➔ 乾電池を交換すると、テレビのメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る場合がある。リモコンのメーカー指定ボタンを合わせ直す（☞ 20ページ）。 ➔ リモコンを本体に向けて操作していない（☞ 20ページ）。 ➔ 本体とリモコンのリモコンモードが違っている。同じリモコンモードにする（☞ 22ページ）。お買い上げ時は「DVD3」になっている。 ➔ リモコンを本体から遠いところで操作している。
本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニー製のDVD プレーヤーが同時に動いてしまった。	➔ 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本機のリモコンモードを変える（☞ 22ページ）。
リモコンの数字ボタンでチャンネルを選ぶことができない。（ソニー製、アイワ製の対応機種を除く）	➔ チャンネルは、チャンネル+/−ボタンで選ぶ。数字ボタンはGコード予約をするときに使う。

その他	
正常に動作しない。	➔ 本体表示窓に「WELCOME」が表示されるまで本体の電源ボタンを10秒間押し続け、本機を再起動させる。 ➔ 静電気などの影響で正常に動作しなくなったときは、電源を切って本体表示窓に時計が表示されてから電源コードを抜く。しばらく置いてから再び電源コードをつなぎ、電源を入れる。
自動的に再起動する。	➔ 本機に不具合が生じたときに、本機が自動的に再起動することがある。
チャンネルを切り換えたとき画像が出るまで時間がかかる。	➔ 番組表データの受信後、画像が出るまでに時間がかかることがある。
アルファベットと数字で5桁の番号が本体表示窓に出ている。	➔ 自己診断機能が働いている（☞ 下記）。
⏏（開/閉）を押してもディスクトレイが開かない。	➔ DVDに録画や編集をしたとき、ディスクトレイが開くのに数秒かかることがある。これは、本機がDVDにディスク情報を追加しているため。
「TRAY LOCKED」が本体表示窓に出ている。	➔ お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
「RECOVERY」が本体表示窓に出ている。	➔ 録画中に停電などで電源が切れてから電源が入ると、本機の修復機能が働く。表示窓から「RECOVERY」が消えるまで待つ。
「HDD ERROR」が本体表示窓に出ている。	➔ ハードディスクの動作エラーが起きている。表示窓に「WELCOME」が表示されるまで約10秒間本体の電源ボタンを押し続け、本機を再起動させる。復帰できないときは、本体表示窓に「FORMAT」が表示されるまで本体HDDボタンを約10秒間押し続けるとハードディスクが初期化される。ただしハードディスクの記録内容はすべて消える。 直らない場合は、お客様ご相談センターへご連絡ください（☞ 裏表紙）。
⏏（開/閉）を押してもディスクが取り出せない。	➔ 電源を切って本体表示窓に時計が表示されてから、電源コードを抜く。本体の⏏（開/閉）ボタンを押しながら電源コードをつなぎ直し、トレイが出たら⏏（開/閉）ボタンをはなす。ディスクを取り出した後、本体表示窓に「WELCOME」が表示されるまで本体の電源ボタンを10秒間押し続け、本機を再起動させる。
「LOCKED」が本体表示窓に出ている。	➔ ディスクトレイがロックされている。ロックを解除する（☞ 64ページ）。

自己診断機能について（アルファベットで始まる表示が出たら）

本機の異常を未然に防ぐため、自己診断機能が働くと、表示窓にアルファベットと数字で5桁のサービス番号（例：C 13 00）が表示されます。その際は次のように対応してください。

サービス番号の最初の3桁	原因と対応
C 13	HDDに問題がある。 ➡ お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。 DVDが汚れている。 ➡ 柔らかい布でDVDを拭く（☞ 100ページ）。
C 31	DVD/CDが正しく入っていない。 ➡ DVD/CDを正しく入れ直す。
E XX （XXは任意の数）	異常を未然に防ぐため自己診断機能が働いている。 ➡ お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。その際はサービス番号の5桁すべてをお知らせください。 例：E 61 10

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。
症状が改善されないときは、お客様ご相談センターへご連絡ください(☞ 裏表紙)。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではDVDレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
●型名:RDR-HX100、RDR-HX90、RDR-HX70
●ディスクの種類:DVDビデオ、DVD-RW、DVD+R、DVD-Rなど
●接続しているアンテナ:VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
●つないでいるテレビやアンプのメーカーと型名
●故障の状態:できるだけ詳しく
●購入年月日:

Gガイドシステムについて

本機では、番組表*の表示機能にGガイドシステムを採用しています。Gガイドシステムを利用した番組表は、特定の放送局(ホスト局)の地上波テレビ放送とともに送信されています。本機は、そのデータを1日数回自動的に受信して、テレビ画面に番組表を表示しています。
ホスト局からの放送を受信できる地域にお住まいの場合は、かんたん設定を行うだけで、この番組情報サービスを無料にてご利用いただけます。ただし、お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用できない場合もあります。

* 当社では、Gガイドシステムを利用した番組表のサービス内容には関与していません。

ご注意

お住まいの地域や電波状況によっては、ご利用いただけない場合があります。

Gガイドシステムとは

Gガイドシステムは、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドがサービス主体となり、特定の放送局の放送波を利用して番組表データを送信するサービスです。番組表のデータ送信は(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドと、データ送信を行う放送局側で行われているため、都合によりデータが送信されない場合もあります。

Gガイドのサービス地域について

Gガイドシステムを利用した番組表データは、次の放送局より送信されています(2004年8月現在)。

- 北海道地域ー北海道放送(HBC)
- 東北地域ー青森テレビ(ATV)、秋田テレビ(AKT)、アイ・ビー・シー岩手放送(IBC)、テレビユー山形(TUY)、東北放送(TBC)、テレビユー福島(TUF)
- 関東地域ー東京放送(TBS)
- 中部地域ー新潟放送(BSN)、信越放送(SBC)、静岡放送(SBS)、中部日本放送(CBC)、テレビ山梨(UTY)、チューリップテレビ(TUT)、北陸放送(MRO)、福井テレビ(FTB)
- 近畿地域ー毎日放送(MBS)
- 中国・四国地域ー山陽放送(RSK)、中国放送(RCC)、テレビ山口(TYS)、山陰放送(BSS)、伊予テレビ(ITV)、テレビ高知(KUTV)
- 九州・沖縄地域ー RKB毎日放送(RKB)、長崎放送(NBC)、大分放送(OBS)、熊本放送(RKK)、宮崎放送(MRT)、南日本放送(MBC)、琉球放送(RBC)

i.LINK（アイリンク）について

本機のデジタルビデオカメラ用i.LINK端子はi.LINKに準拠したデジタルビデオカメラ用DV IN端子です。ここでは、i.LINKの規格や特長について説明します。

i.LINKとは？

i.LINKはi.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのデータを双方向でやりとりしたり、他機をコントロールしたりするためのデジタルシリアルインターフェースです。
i.LINK対応機器は、i.LINKケーブル1本で接続できます。多彩なデジタルAV機器を接続して、操作やデータのやりとりができることが考えられています。
複数のi.LINK対応機器を接続した場合、直接つないだ機器だけでなく、他の機器を介してつながれている機器に対しても、操作やデータのやりとりができます。
ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作のしかたが異なったり、接続しても操作やデータのやりとりができない場合があります。

ちょっと一言

i.LINK（アイリンク）はIEEE1394の親しみやすい呼称としてソニーが提案し、国内外多数の企業からご賛同いただいている商標です。
IEEE1394は電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。

ご注意

- i.LINKは、すべての対応機器での接続動作を保証するものではありません。i.LINK対応機器間でデータやコントロール信号がやりとりできるかどうかは、それぞれの機器の機能によって異なります。
- i.LINKケーブル（DVケーブル）で本機と接続できる機器は通常1台だけです。複数接続できるDV対応機器と接続するときは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

i.LINKの転送速度について

i.LINKの最大データ転送速度は機器によって違い、以下の3種類があります。

S100（最大転送速度　約100Mbps*）
S200（最大転送速度　約200Mbps）
S400（最大転送速度　約400Mbps）

転送速度は各機器の取扱説明書の「主な仕様」欄に記載され、また、機器によってはi.LINK端子周辺に表記されています。
本機の最大転送速度は「S100」です。
最大データ転送速度が異なる機器と接続した場合、転送速度が表記と異なることがあります。

* Mbpsとは？
「Mega bits per second」の略で「メガビーピーエス」と読みます。1秒間に通信できるデータの容量を示しています。100Mbpsならば100メガビットのデータを送ることができます。

本機でのi.LINK操作は

本機のi.LINK端子は入力専用です。また、本機のi.LINK端子（DVC-SD信号）は、MICROMV方式のデジタルビデオカメラのi.LINK端子（MICROMV信号）、およびBSデジタルハイビジョンテレビ、BSデジタルチューナー、デジタルCSチューナーやD-VHSデッキのi.LINK端子（MPEG-TS信号）とは信号が異なるため、接続できません。使用方法および、接続の際のご注意については☞ 19、82ページをご覧ください。
接続の際のご注意および、本機に対応したアプリケーションの有無などについては、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

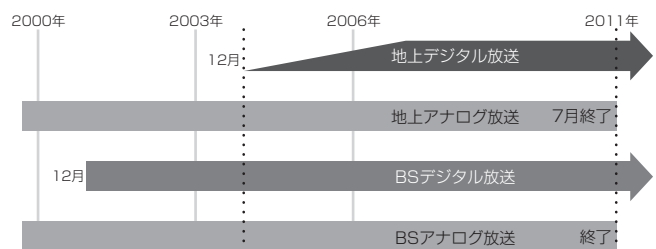
必要なi.LINKケーブル

ソニーのi.LINKケーブルをお使いください。
4ピン← →4ピン（DVダビング時）

i.LINKはIEEE1394-1995とIEEE1394a-2000を示す呼称です。i.LINK、i™は商標です。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

本機でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、本機を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます（☞ 16ページ）。番組によっては、コピー防止信号により、録画や一度録画したタイトルのダビングができない場合があります。
デジタルハイビジョン画質の録画はできません。

その他

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。

- 振動の多い所。
- 直射日光が当る所、湿度が高い所。
- 極端に寒い所。
- チューナーやテレビ､ビデオデッキから近い所。（チューナーやテレビ、ビデオデッキといっしょに使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。）

また、本機の上に花瓶など水の入った容器を置いたり、水のかかる場所で使用しないでください。本機に水がかかると故障の原因となります。

設置場所を変えるときは

DVDやCDを入れたまま本機を動かさないでください。DVDやCDを傷めることがあります。

結露（露つき）について

結露とは空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋で、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。

結露が起きた場合、結露がなくなるまで、そのまま放置してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込んでいない場合
  電源プラグをコンセントに差し込まないで、そのまま放置してください。
- 電源を入れていない場合
  電源を入れないで、そのまま放置してください。
- 電源を入れている場合
  電源を入れたまま放置してください。

結露がある時に、ご使用になると故障の原因になります。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

音量を調節するときは

再生を始める前には、音量を必ず小さくしておきましょう。始めから音量を上げていると思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

クリーニングディスクについて

市販のレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

DVDやCDの取り扱い上のご注意

- 再生、録画面に手を触れないように持ちます。

- 直射日光が当るところなど温度の高い所、湿度の高い所には置かないでください。
- ケースに入れて保存してください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- 柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で拭いた後、さらに乾いた布で水気を拭き取ってください。

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
- 次のようなディスクを使用すると本機の故障の原因となることがあります。
  - 円形以外の特殊な形状（カード型、ハート型、星型など）をしたディスク
  - 紙やシールの貼られたディスク
  - セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡のあるディスク

主な仕様

システム

項目	仕様
形式	DVDレコーダー
信号方式	JEITA標準、NTSCカラー方式
受信チャンネル	VHF:1～12チャンネル UHF:13～62チャンネル CATV:C13～C63チャンネル BS:1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル
映像受信方式	周波数シンセサイザー方式
音声受信方式	スプリットキャリア方式
アンテナ入出力	地上波:VHF/UHF1軸、75Ω F 型コネクター BS-IF:75Ω F 型コネクター(コンバーター用電源出力DC15V 最大4W、芯線側+、メニューにて自動/入/切を切り換え)
タイマー	時計方式:クォーツクロック、12時間デジタル表示 停電補償時間:約1時間
映像圧縮方式	MPEG
音声圧縮方式/ビットレート	Dolby Digital 2チャンネル 256 kbps/128 kbps(SEPモード時)

入・出力端子

項目	仕様
映像入力	入力1、入力2(前面)、入力3/デコーダー入力の3系統、ピンジャック、1.0 Vp-p/75 Ω
映像出力	出力1、出力2の2系統、ピンジャック、1.0 Vp-p/75 Ω
S映像入力	入力1、入力2(前面)、入力3/デコーダー入力の3系統、4ピンミニDIN 輝度信号:1.0 Vp-p/75 Ω 色信号:0.286 Vp-p/75 Ω
S1映像出力	出力1、出力2の2系統、4ピンミニDIN 輝度信号:1.0 Vp-p/75 Ω 色信号:0.286 Vp-p/75 Ω
音声入力	入力1、入力2(前面)、入力3/デコーダー入力の3系統、ピンジャック 入力レベル:2 Vrms(入力インピーダンス:22 kΩ以上)
音声出力	出力2系統、ピンジャック 出力レベル:2 Vrms(負荷インピーダンス:10 kΩ)
デジタル音声出力	光:角型光ジャック1系統/-18 dBm(発光波長660 nm) 同軸:ピンジャック1系統/0.5 Vp-p/75 Ω
コンポーネント映像出力	ピンジャック/Y:1.0 Vp-p/75 Ω、P_B/C_B:0.7 Vp-p/75 Ω、P_R/C_R:0.7 Vp-p/75 Ω
D1/D2映像出力	D端子/Y:1.0 Vp-p/75 Ω、 P_B/C_B:0.7 Vp-p/75 Ω、 P_R/C_R:0.7 Vp-p/75 Ω
DV入力(RDR-HX100/HX90のみ)	iLINK 4ピン S100 DV IN 1系統
HDMI出力(RDR-HX100/HX90のみ)	タイプA(19ピン)
ビットストリーム/検波	検波入力:ピンジャック、0.67 Vp-p/75 Ω 検波出力:ピンジャック、0.67 Vp-p/75 Ω ビットストリーム入力:ピンジャック、0.5 Vp-p/75 Ω ビットストリーム出力:ピンジャック、0.5 Vp-p/75 Ω

電源、その他

項目	仕様
電源	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	RDR-HX100、RDR-HX90: 57 W RDR-HX70: 54 W
許容動作温度	5 ℃～ 35 ℃
許容動作湿度	25 %～ 80 %
最大外形寸法	430 × 75 × 328 mm (幅×高さ×奥行き)最大突起含む
ハードディスク容量	RDR-HX100: 400ギガバイト RDR-HX90、RDR-HX70: 250ギガバイト
本体質量	RDR-HX100: 約5.2kg RDR-HX90: 約5.1kg RDR-HX70: 約5.0kg
付属品	映像・音声コード(1) 電源コード(1) F型コネクター付き同軸ケーブル(1) リモコン(1) 単3形(R6)乾電池(2)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

視聴年齢制限地域コード
言語コード

視聴年齢制限地域コード

詳しくは、☞ 90ページをご覧ください。

使用する地域	地域コード
アルゼンチン	2044
イギリス	2184
イタリア	2254
インド	2248
インドネシア	2238
オーストラリア	2047
オーストリア	2046
オランダ	2376
カナダ	2079
韓国	2304
シンガポール	2501
スイス	2086
スウェーデン	2499
スペイン	2149
タイ	2528
中国	2092
チリ	2090
デンマーク	2115
ドイツ	2109
日本	2276
ニュージーランド	2390
ノルウェー	2379
パキスタン	2427
フィリピン	2424
フィンランド	2165
ブラジル	2070
フランス	2174
ベルギー	2057
ポルトガル	2436
マレーシア	2363
メキシコ	2362
ロシア	2489

言語コード

詳しくは、☞ 90ページをご覧ください。

コード	言語
1027	Afar
1028	Abkhazian
1032	Afrikaans
1039	Amharic
1044	Arabic
1045	Assamese
1051	Aymara
1052	Azerbaijani
1053	Bashkir
1057	Byelorussian
1059	Bulgarian
1060	Bihari
1061	Bislama
1066	Bengali; Bangla
1067	Tibetan
1070	Breton
1079	Catalan
1093	Corsican
1097	Czech
1103	Welsh
1105	Danish
1109	German
1130	Bhutani
1142	Greek
1144	English
1145	Esperanto
1149	Spanish
1150	Estonian
1151	Basque
1157	Persian
1165	Finnish
1166	Fiji
1171	Faroese
1174	French
1181	Frisian
1183	Irish
1186	Scots Gaelic
1194	Galician
1196	Guarani
1203	Gujarati
1209	Hausa
1217	Hindi
1226	Croatian
1229	Hungarian
1233	Armenian
1235	Interlingua

コード	言語
1239	Interlingue
1245	Inupiak
1248	Indonesian
1253	Icelandic
1254	Italian
1257	Hebrew
1261	Japanese
1269	Yiddish
1283	Javanese
1287	Georgian
1297	Kazakh
1298	Greenlandic
1299	Cambodian
1300	Kannada
1301	Korean
1305	Kashmiri
1307	Kurdish
1311	Kirghiz
1313	Latin
1326	Lingala
1327	Laothian
1332	Lithuanian
1334	Latvian; Lettish
1345	Malagasy
1347	Maori
1349	Macedonian
1350	Malayalam
1352	Mongolian
1353	Moldavian
1356	Marathi
1357	Malay
1358	Maltese
1363	Burmese
1365	Nauru
1369	Nepali
1376	Dutch
1379	Norwegian
1393	Occitan
1403	(Afan)Oromo
1408	Oriya
1417	Punjabi
1428	Polish
1435	Pashto; Pushto
1436	Portuguese
1463	Quechua
1481	Rhaeto-Romance

コード	言語
1482	Kirundi
1483	Romanian
1489	Russian
1491	Kinyarwanda
1495	Sanskrit
1498	Sindhi
1501	Sangho
1502	Serbo-Croatian
1503	Singhalese
1505	Slovak
1506	Slovenian
1507	Samoan
1508	Shona
1509	Somali
1511	Albanian
1512	Serbian
1513	Siswati
1514	Sesotho
1515	Sundanese
1516	Swedish
1517	Swahili
1521	Tamil
1525	Telugu
1527	Tajik
1528	Thai
1529	Tigrinya
1531	Turkmen
1532	Tagalog
1534	Setswana
1535	Tonga
1538	Turkish
1539	Tsonga
1540	Tatar
1543	Twi
1557	Ukrainian
1564	Urdu
1572	Uzbek
1581	Vietnamese
1587	Volapük
1613	Wolof
1632	Xhosa
1665	Yoruba
1684	Chinese
1697	Zulu
1703	無指定

言語名表記はISO639:1988(E/F)に準拠

用語解説

五十音順

インターレース(飛び越し走査)
映像の1フレーム(コマ)を2つのフィールド画像で半分ずつ表示する方式で、従来のテレビの表示方法。奇数フィールドでは奇数番号の走査線、偶数フィールドでは偶数番号の走査線を交互に表示するようになっている。

オリジナル
HDDやDVD-RW(VRモード)に実際に録画したそのままのタイトル。オリジナルのタイトルを消去するとHDDやDVDの空きが増える。

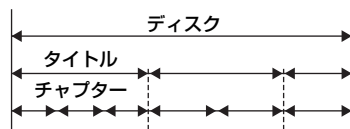
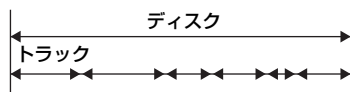
ガイドチャンネル
ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号。

コピー防止信号
複製防止機能のこと。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトや放送番組を録画することができない。

視聴年齢制限
国・地域ごとの規制レベルに合わせて、視聴年齢制限に対応したディスクの再生を制限するDVDの機能。制限のしかたはDVDによって異なり、まったく再生できない場合や、過激な場面をとばしたり、別の場面に差し換えて再生する場合などがある。

受信チャンネル
本機が放送局を受信したときのチャンネル。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じ。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定される。

タイトル
HDDやDVDに記録されている映像や曲のいちばん大きな単位。通常は映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚(または1曲)にあたる。
本機で録画された番組などの映像のこともタイトルと呼んでいる。

チャプター
HDDやDVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成される。チャプターが記録されていないタイトルもある。

トラック
ビデオCDやCDに記録されている映像や曲の区切り(1曲分)。

ドルビーデジタル
ドルビーラボラトリーズの開発した音声の圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。

ハードディスク
大容量データ記憶装置のひとつ。表面に磁性体を塗った平らな円盤(ディスク)を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記憶する。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速で読み書きすることができ、データの検索性にすぐれている。

表示チャンネル
本機で放送局を選ぶとき表示されるチャンネル。変更することもできる。

プレイリスト
HDDやDVD-RW(VRモード)に録画したタイトルをもとに作る仮想映像。オリジナルのタイトルはそのままで、再生順をコントロールするための情報のみを持つ。プレイリストを消去してもオリジナルに影響はなく、HDDやDVDの残量が少ないときでも新しくタイトルを作って、編集を楽しむことができる。

プログレッシブ(順次走査)
映像の1フレーム(コマ)を2つのフィールド画像で半分ずつ表示するインターレース方式に対して、1フレームを1つの画像で表示する方法。従来のインターレース方式が1秒を30フレーム(60フィールド)で構成するのに対して、はじめから1秒を60フレームで構成することで高品質な映像を再現できる。

アルファベット順

D映像信号
D端子付きデジタルテレビと1本のケーブルで簡単にコンポーネント映像信号を接続できるため、より高画質な映像となる。D端子には対応する信号フォーマットによってD1、D2、D3、D4端子がある。
- D1端子:525i(480i)の信号
- D2端子:525i(480i)と525p(480p)の信号
- D3端子:525i(480i)と525p(480p)と1125i(1080i)の信号
- D4端子:525i(480i)と525p(480p)と1125i(1080i)と750p(720p)の信号

* iはインターレース、pはプログレッシブの略。カッコ内の数字は有効走査線数で数えたときの別称。

DTS
デジタルシアターシステムズ社の開発した音声のデジタル圧縮技術。マルチチャンネル・サラウンドに対応している。リアチャンネルはステレオになり、サブウーファーチャンネルは独立して出力される。高水準のデジタル音声をマルチチャンネルで楽しむことができる。

Gコード
一部の新聞や雑誌のテレビ欄で、各番組の末尾に載っている、番組を予約するための番号。

GB
ギガバイトと読む。HDDやDVDの容量を表す単位で、数値が大きいほど大容量となる。

HDMI(High-Definition Multimedia Interface)
パソコン用ディスプレイなどで使用されているDVI(Digital Visual Interface)規格を拡張した次世代テレビ向けのデジタルインターフェース規格。映像と音声を1つのケーブルで、信号がデジタルのまま伝送できる。
デジタル画像信号の暗号化記述を使用した著作権保護技術であるHDCPにも対応している。

各部のなまえ

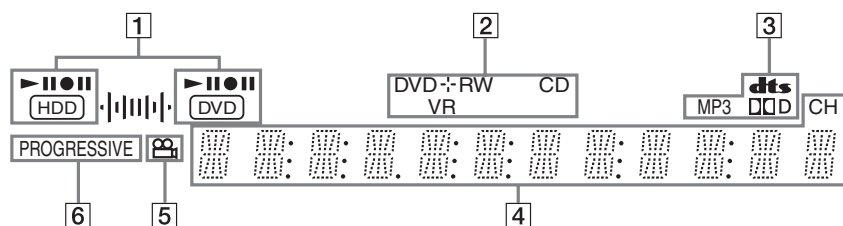
各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。

*のボタンには凸（突起）がついています（チャンネル＋/－ボタンは「＋」のみ）。操作の目印としてお使いください。

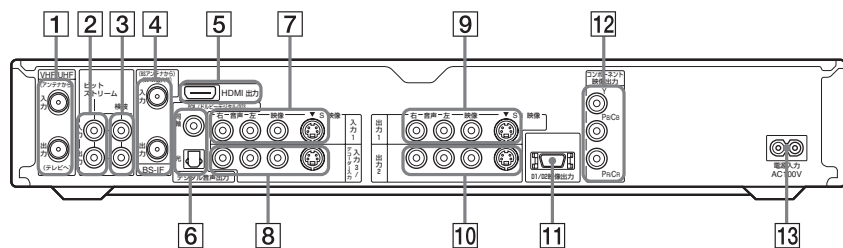
本体前面

1 電源ボタン（23、97）
2 表示窓（43）
3 ディスクトレイ（11）
4 ≙（開/閉）ボタン（11）
5 録画予約ランプ（52、58）
シンクロ録画ランプ（63）
6 ℝ（リモコン受光部）（20）
7 DVDボタン/ランプ（39、60）
HDDボタン/ランプ（39、60）
8 ▷（再生）ボタン（64、76）
❚❚（一時停止）ボタン（65）
■（停止）ボタン（22、64）
9 録画●ボタン（60）
録画一時停止❚❚ボタン（60）
録画停止■ボタン（60、83）
10 DV入力端子（RDR-HX100/HX90のみ）（19、82）
11 ワンタッチダビングボタン（RDR-HX100/HX90のみ）（83）
12 システムメニューボタン（37、86）
ツールボタン（37）
13 ←/↑/↓/→/（決定）ボタン（23）
14 戻るボタン（37）
15 ⏮/⏭（前/次）ボタン（65）
16 チャンネル＋/－ボタン*（16、32）
17 入力切換ボタン（20、62）
録画モードボタン（51）
18 入力2 端子（19）

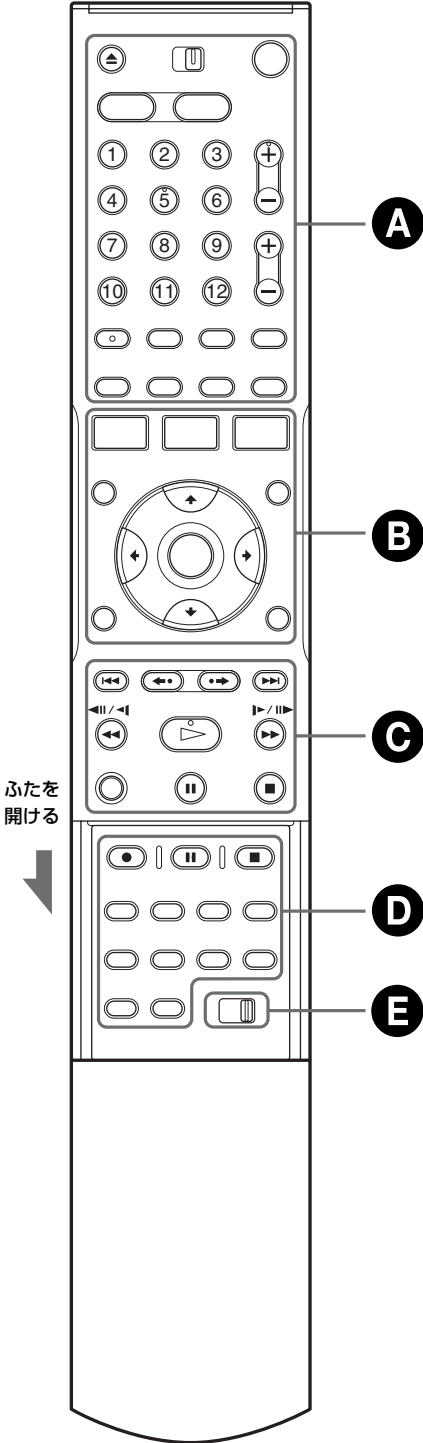
本体表示窓

1 HDD/DVD表示（60）
選ばれているディスクとその再生/録画動作を表示します。
2 DVD/CD表示（種類、記録フォーマット）（10、11）
3 音声信号表示（66）
4 主に以下の情報を表示します。
タイトル/チャプター/トラック番号表示（43）
再生経過時間/残量時間表示（43）
録画時経過時間表示（61）
録画モード（51）
ダビング時残り時間表示（43）
現在時刻表示
BSチャンネル表示
チャンネル表示
5 アングル表示（65）
6 PROGRESSIVE（プログレッシブ）表示（70）

ちょっと一言

本機の電源が「切」（待機状態）のとき、表示窓が消えるように設定することができます（☞ 91ページ）。

本体後面

1 VHF/UHF 入/出力端子（12、13）
2 ビットストリーム 入/出力端子（17）
3 検波 入/出力端子（17）
4 BS-IF 入/出力端子（12、13）
5 HDMI出力端子（RDR-HX100/HX90のみ）（15）
6 デジタル音声出力 同軸/光端子（19）
7 入力1 音声/映像/S映像端子（16、18）
8 入力3/デコーダー入力 音声/映像/S映像端子（17）
9 出力1 音声/映像/S1映像端子（14、18）
10 出力2 音声/映像/S1映像端子（19）
11 D1/D2映像出力端子（15）
12 コンポーネント映像出力 Y、P_B/C_B、P_R/C_R 端子（14）
13 電源入力端子（20）

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。
リモコンの上に•の目印がついているボタンは、TV/DVDスイッチを「TV」に切り換えているときにテレビの操作にも使えます。

A 表示切り換え・テレビ操作部

ボタン	名称
開/閉	**開/閉**（11）
TV DVD	**TV/DVDスイッチ**（20）
•電源	**電源**（20、23）
HDD	**HDD**（39、60）
DVD	**DVD**（39、60）
1〜12	**数字ボタン***（45、58、68）
•チャンネル +/−	**チャンネル+/−***（30、60）
•音量 +/−	**音量+/−**（20）
音声	**音声***（65）
字幕	**字幕**（65）
クリア	**クリア**（45、58、68）
•入力切換	**入力切換**（20、62、82）
予約	**予約**（57）
トップメニュー	**トップメニュー**（64）
メニュー	**メニュー**（64）
番組説明	**番組説明**（48、52）

数字ボタン、音声、字幕、クリアボタンは文字入力にも使えます。（☞ 44ページ）

B 画面操作部

ボタン	名称
システムメニュー	**システムメニュー**（37、86）
タイトルリスト	**タイトルリスト**（39、64）
番組表	**番組表**（47、52）
予約リスト	**予約リスト**（38）
戻る	**戻る**（37）
←/↑/↓/→/決定	**←/↑/↓/→/決定**（23）
おまかせ・まる録	**おまかせ・まる録**（55）
ツール	**ツール**（37）

C 再生操作部

ボタン	名称
◄•/•►	**フラッシュ+/−**（65）
前/次	**前/次**（65）
◄II/◄I I►/II►	**早送り/早戻し、コマ送り/コマ戻し、スロー**（65）
再生	**再生***（64）
ビジュアルサーチ	**ビジュアルサーチ**（67）
一時停止	**一時停止**（65）
停止	**停止**（64）

D 録画・DVD・テレビ操作部

ボタン	名称
録画	**録画**（60）
録画一時停止	**録画一時停止**（60）
録画停止	**録画停止**（60）
録画モード	**録画モード**（51）
シンクロ録画	**シンクロ録画**（62）
書込み	**チャプターマーク書込み**（75）
消去	**チャプターマーク消去**（75）
画面表示	**画面表示**（43）
時間/テキスト	**時間/テキスト**（43）
アングル	**アングル**（65）
サラウンド	**サラウンド**（65）
プログレッシブ	**プログレッシブ**（70）
ワイド切換	**ワイド切換**（20）

E リモコンモード

ボタン	名称
リモコンモード DVD 1 2 3	**リモコンモードスイッチ**（22） お買い上げ時は「DVD3」に設定されています。

* のボタンには凸（突起）がついています（数字ボタンは「5」のみ、チャンネル+/−ボタンの「+」のみ）。操作の目印としてお使いください。

索引

「　」内は画面に表示される用語です。

五十音順

その他

次のページにつづく⇨

その他

数字/アルファベット順

数字

アルファベット

B

C

D

G

H

I

M

S

T

V

Y

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

ソニー株式会社
〒141-0001
東京都品川区北品川6-7-35

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/　お客様ご相談センター
● ナビダイヤル 0570-00-3311（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHS 03-5448-3311（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX 0466-31-2595　受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

Printed in Malaysia

2-515-585-**01** (2)